



SAGA 2024

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

第78回国民スポーツ大会 バスケットボール競技会

会 期：2024年10月10日(木)～10月14日(月)

会 場：唐津市文化体育館

唐津市鎮西スポーツセンター体育館

唐津市相知天徳の丘運動公園社会体育館

佐賀県立唐津工業高等学校体育館



主 催 公益財団法人日本スポーツ協会
文部科学省
佐賀県
公益社団法人日本バスケットボール協会
唐津市

SAGA 2024

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

SAGA2024 から、国体の愛称で親しまれてきた「国民体育大会」が「国民スポーツ大会」へ変わります。大会の名称が変わるはじまりの地に選ばれた佐賀県は、すべての人にスポーツのチカラを届ける新しい大会を目指し、さまざまな取り組みにチャレンジします。

リアルアスリート・ピクトプロジェクト

新しい「国民」の「スポーツ」大会だから、みんなで作りたい。
そんな思いを込めて制作したピクトグラム。すべて実在するアスリートのシルエットが元になっています。



国スポ 総合開会式

10/5 (土)

SAGAスタジアム

佐賀県佐賀市日の出2丁目1-10



国スポ 総合閉会式

10/15 (火)

SAGAアリーナ

佐賀県佐賀市日の出2丁目1-10



(公財)日本スポーツ協会(JSPO)は、「スポーツは、もっとオモシロイ。」を掲げ、スポーツが誰にとってもオモシロくなり、幅広い世代でスポーツが身近にある社会の実現を目指す『JAPAN GAMES』構想を推進。JSPOと佐賀県は、連携・協働してスポーツの新たな価値を創造します。

大会HP詳しくはこちら

SAGA 2024





目次

あいさつ	
第78回国民スポーツ大会 公益財団法人 日本スポーツ協会	会長 遠藤 利明 1
文部科学大臣	盛山 正仁 2
公益財団法人日本バスケットボール協会	会長 三屋 裕子 3
歓迎のことば	
SAGA2024国スポ・全障スポ 実行委員会 会長	佐賀県知事 山口 祥義 4
SAGA2024国スポ・全障スポ 唐津市実行委員会 会長	唐津市長 峰 達郎 5
一般社団法人 佐賀県バスケットボール協会	会長 祖岩 亨道 6
規 程	
国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程	 7
国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程	 8
役 員	
大会役員	 9
競技会役員	 13
競技役員	 15
競技補助員・競技会係員・競技会補助員	 17
実 施 要 項	
総則	 18
バスケットボール競技実施要項	 37
式 典	
表彰式 次第	 44
競 技	
競技上の取り決め事項等	 48
競技日程	 49
組合せ表	 50
バスケットボール競技の見方	 52
都道府県別参加申込人数一覧表	 54
参加監督・選手（成年男子・成年女子・少年男子・少年女子）	 55
資 料	
男女総合（天皇杯得点）成績一覧	 79
女子総合（皇后杯得点）成績一覧	 80
過去の成績一覧	 81
会場案内図等	 83
関係機関連絡先一覧	 98
広告・協賛一覧	 102



あいさつ



公益財団法人日本スポーツ協会会長

遠 藤 利 明

国の特別史跡に指定されている「吉野ヶ里遺跡」をはじめとする重要文化財や、ユネスコ無形文化遺産に登録された「唐津くんち」などの伝統的行事が根付く、ここ佐賀県において第78回国民スポーツ大会が開催されますことは、誠に喜ばしい限りであります。

スポーツを通じた明るく豊かな国づくりを目指して昭和21（1946）年からスタートした国民体育大会は、今日まで多くの関係者のたゆまぬ努力と情熱に支えられ、我が国最大のスポーツの祭典として発展を遂げ、本年から「国民スポーツ大会」へと名称を変え、新たなスタートを切ります。

今大会は、幅広い世代の人々が、スポーツが身近にある生活を体験出来る社会の実現を目指した「JAPAN GAMES」の取組を本格化し、すべての人に「スポーツの力」を届けることができる大会を目指しております。

スポーツを「する」人、「みる」人、「ささえる」人、すべての方々がスポーツのオモシロさを体現し、スポーツで日本を元気にする大会となることを願っております。

さて、国民スポーツ大会を巡っては、今後の在り方に関して様々なご意見が寄せられておりますが、より魅力ある持続可能な大会とするため、幅広い分野の皆様に参加いただいた有識者会議を設置しております。

今後、検討を進めるに当たっては、今回の佐賀大会における「JAPAN GAMES」をはじめとする新たな取組の成果も充分活かしていきたいと考えております。

今大会は、当初から1年遅れての開催となりましたが、佐賀県の関係者の皆様をはじめ、開催を控えていた各県の皆様方のご協力なくしては実現できなかったものであり、改めてお礼申し上げます。

結びに、今大会の開催にあたり、長年諸準備にご尽力いただきました、地元佐賀県をはじめ関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。



あいさつ



文 部 科 学 大 臣

盛 山 正 仁

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ佐賀県において第78回国民スポーツ大会「SAGA 2024 国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

佐賀県は玄界灘、有明海という多くの恵みをもたらす2つの海に面し、広大な佐賀平野やラムサール条約湿地に登録された「東よか干潟」「肥前鹿島干潟」等豊かな自然の魅力にあふれ、国の特別史跡である「吉野ヶ里遺跡」や400年以上の歴史を誇る「有田焼」を有する等、歴史と文化が息づく県です。

昭和51年の若楠国体以来48年ぶりの佐賀県での開催となり、「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに、エンタメ性の高い式典、ナイトゲームの開催、スポーツホスピタリティ等、スポーツの可能性を追求する「新しい」取組に挑戦し、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

また、トップアスリートの育成を通じ、県民がスポーツを「する」「育てる」「観る」「支える」「稼ぐ」というスポーツ文化の裾野拡大を目指し、スポーツのチカラを生かした人づくり、地域づくりを進める「SAGAスポーツピラミッド構想」という「新しい」仕組みも広がっています。国民体育大会から国民スポーツ大会への名称変更後初めての開催にふさわしい、今後のモデルケースとなる魅力的ですばらしい取組となっております。

郷土の代表として参加される選手の皆さんが、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や佐賀県民の皆さんとの交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

本年はパリオリンピック・パラリンピック競技大会が開催され日本代表選手が大活躍し、国民のスポーツへの関心はますます高まっています。

文部科学省としましても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう関係の皆様と一丸となって取組を進めてまいります。

結びに、「SAGA 2024 国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元佐賀県、会場となる各市町をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶といたします。

令和6年7月29日



あいさつ



公益財団法人日本バスケットボール協会
会長

会長 三屋 裕子

“新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。”

この度、「第78 回国民スポーツ大会「SAGA 2024」」バスケットボール競技が10月10日（木）から10月14日（月・祝）まで佐賀県唐津市で開催されますことを心からお喜び申し上げます。

国民スポーツ大会は、昭和21年に記念すべき第1回国民体育大会として開催されて以降、「平成」を経て「令和」という新たな時代を迎えた今大会においても、天皇皇后両陛下のお変わりなきご臨席を仰ぎ、今後さらに発展していくこと、そして、本年度より、国民スポーツ大会として新たな歴史を作り出す記念の年であることは誠に意義深いことであると同時に、喜びを感じるところであります。

今大会が掲げている、「エンターテインメント性の高い大会、みんなで力を合わせ、つくる大会をコンセプトに、体育からスポーツに変わる、今だからこそ、すべての人にスポーツのチカラを届ける新しい大会を目指す。」と、JBAが掲げる「バスケットボールで日本を元気にします」の理念を皆様の力で融合させ、ぜひバスケットボールから生み出されるそれぞれの「元気」を、佐賀県から日本全国へと発信して下さい。未来へ向けて、国民の皆様にバスケットボールがより一層親しまれることを期待しております。

また、今大会に出場する指導者、選手、チーム関係者、大会運営者、その他全ての関係者は、暴力暴言、ハラスメントなどの不適切行為（スポハラ）を排除し、安全・安心な大会になるよう心がけていただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、公益財団法人日本スポーツ協会並びに、佐賀県、唐津市、一般社団法人佐賀県バスケットボール協会、ご関係者の皆様、そして本大会の開催にあたりご支援いただきました全ての関係者様に御礼を申し上げますとともに、本大会が皆様のたいなる熱気で盛況に行われますことを祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。



歓迎のことば



SAGA 2024 実行委員会会長
佐賀県知事

山口 祥 義

「すべての人に、スポーツのチカラを。」新しい大会へようこそ。

感動する。魂が揺さぶられる。年齢や国境を超えて、人と人がつながる。心身ともに健やかになる。スポーツには、人間の根源的な喜びを生み出すチカラがあります。

こうしたスポーツの真の価値を大切にする佐賀県では、「SAGAスポーツピラミッド（SSP）構想」と銘打ち、アスリートの人生にコミットした人材育成、セカンドキャリア支援やスポーツビジネスの創出を進めて、アスリートが現役時代も引退後も、キャリアを活かして輝き続けることができる社会の実現を目指してきました。

その中で開催する「SAGA 2024」は、スポーツ新時代を多くの方に実感できる大会として、日本に世界標準のスポーツ文化が根付く転機となると確信しています。

「SAGA 2024」バスケットボール競技会、いよいよスタートです。

今、佐賀はバスケットボールの熱狂に包まれています。昨年には「佐賀ブルーナイズ」がB1リーグに昇格。B1初年度の過去最高勝率の記録を更新しました。

ここ唐津でも3x3の「レオブラックスサガ」、「レオナイナイズ」が奮闘中です。SAGA 2024を機に、さらにバスケットボールの街となることを願っています。

「SAGA 2024」は”国体”から”国スポ”へと変わる大会です。

競技会では、選手個人にスポットを当てた表彰制度やメダルの授与、ナイトゲームや動画配信により選手の活躍を称え、熱戦をより多くの方に届けます。式典でも新たな演出に取り組みます。総合開会式の自由で楽しさあふれる選手団入場、音と光、映像を最大限に活かした総合開会式など、大会に関わるすべての人と感動を分かち合います。

選手の皆様には、日々の練習に打ち込んできた情熱と、磨き上げてきた技を、この舞台上で披露していただければ、これ以上の喜びはありません。

佐賀県は、「弥生時代の吉野ヶ里遺跡」、「日本文化が開花した肥前名護屋城」、「明治維新の礎を築いた偉人の輩出」と三回にわたり日本史転換の舞台となりました。これは「挑戦なくして、伝統なし」のマインドがこの地で培われているからだと考えます。有田焼、佐賀牛、佐賀酒といった文化・食材が世界で高い評価を受けていることもその証です。スポーツの世界も例外ではありません。佐賀県は、先人達の積み重ねに想いを馳せながら、新たな挑戦を続けていきます。

スポーツ新時代の幕が上がる、その瞬間と一緒に体感できることを嬉しく思うとともに、開催にあたり、多大な御支援と御協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げ、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば



SAGA 2024 国民スポーツ大会
唐津市実行委員会会長
唐津市長

峰 達郎

第78回国民スポーツ大会「SAGA 2024」バスケットボール競技が、ここ唐津市において盛大に開催できますことは誠に光栄です。

市民を代表して、全国各地からお越しいただいた選手・監督並びに関係者の皆様に心から歓迎申し上げます。

「国体」の愛称で親しまれた「国民体育大会」は、今回の第78回大会から「国民スポーツ大会（国スポ）」へと生まれ変わり、佐賀県は新たな「はじまりの地」となります。ここ、唐津市は、約430年前に太閤豊臣秀吉が大坂城に次ぐ規模で「肥前名護屋城」を築き、全国から名だたる戦国武将たちが参集し、能や茶の湯を楽しむなど、今につながる文化や交流が生まれた「はじまりの地」として語り継がれています。

歴史や文化が息づくここ唐津市で、群雄割拠しながら全国の都道府県代表選手の皆様が、日ごろの鍛錬とたゆまぬ努力の成果を十分に発揮され、熱い戦いを繰り広げていただき、競技を「する人」「観る人」「支える人」、すべての人にスポーツのチカラが届く、新しい大会となることを期待しております。

本市では、バスケットボール競技をはじめとする正式競技6競技、公開競技1競技、デモンストラレーションスポーツ3競技を行います。

大会期間中は本市を訪れるすべての皆様に、市民一体となり心のこもったおもてなしでお迎えできるよう準備を進めてまいりました。

また、本市は、特別名勝「虹の松原」や特別史跡「肥前名護屋城並びに陣跡」、「唐津城」、伝統工芸の「唐津焼」、ユネスコ無形文化遺産に登録された「唐津くんちの曳山行事」など、風光明媚なロケーションと多くの歴史や文化を有しています。

あわせて、「呼子のイカ」や「佐賀牛」など新鮮な海の幸、山の幸も豊富に取りそろえておりますので、本大会をとおして唐津市のさまざまな魅力を十分に感じていただき、「自然・歴史・食の宝庫からっ」を満喫していただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にあたり、多大なるご尽力を賜りました関係者の皆様に感謝申し上げますとともに、選手の皆さまのご健闘を祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば



一般社団法人
佐賀県バスケットボール協会 会長

祖岩 亨道

数年前、中国で発生した新型コロナウイルスがアッという間に世界中に広まり、これまでの間、スポーツ界は勿論、経済界、芸術界等、あらゆる分野で大きな影響を及ぼしました。

日本でも、この期間、東京オリンピックが延期になったり、国民体育大会や全国高校総体をはじめ沢山のスポーツの全国大会が中止になったり、大会の規模を縮小したり、参加人数や入場者数を制限したり、大変な時間を過ごしてきました。

それまで、当たり前のように出来ていた“スポーツをする！”ということが、いかに素晴らしく、いかに有り難いことかということを改めて認識することになりました。

医療関係者の方々や研究者の方々を始め、このことに関わって下さいました沢山の方々の努力により、少しずつ色々な分野での活動が動き始め、私達が取り組んでいるスポーツ界でも、コロナ発生以前のように、沢山のスポーツの大会が開催されるようになってきました。

この度、このような状況を乗り越え、全国各地の代表に選抜されたチーム、選手、スタッフの皆さんをお招きし、『SAGA2024 第1回 国民スポーツ大会 佐賀大会 バスケットボール競技会』を開催することが出来ますことに、感謝の気持ちが溢れてきます。

今回、皆さんは、幾多の困難を乗り越え、全国各地の代表として今大会に出場される訳ですが、全チームの健闘、全選手の皆さんの活躍を心より祈念申し上げます。

そして、今大会での経験をこれからの活動に生かし、今後も努力、精進を重ね、更に逞しく、更に完成度を高め、日本中のバスケットボールに関わる方々の目標となるようなチーム、選手、スタッフであり続けて下さることを大いに期待致します。

最後になりましたが、今大会の開催にあたり、多くのご後援、ご支援を賜ります各種団体の皆様、本大会を運営して下さいの皆様方に、心より深く、深く感謝申し上げ、歓迎のあいさつとさせて戴きます。





国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第1位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。

第3条 天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 信託会社又は確実な金庫に保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
- (3) 公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定

昭和45年1月22日一部改定

昭和48年7月10日一部改定

昭和54年5月9日一部改定

平成17年6月16日一部改定

平成22年3月17日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。

平成30年4月1日一部改訂

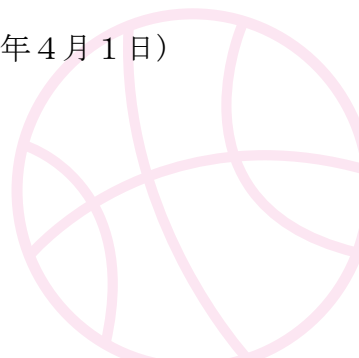
令和6年1月1日一部改訂



大会会長トロフィー 国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

- 第1条** 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー（以下「大会会長トロフィー」という。）は、正式競技別男女総合成績第1位の都道府県に授与する。
- 2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。
- 第2条** 大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。
- 第3条** 大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。
- (1) 責任をもって保管する。
 - (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
 - (3) 優勝の刻印を次回大会までに行うものとする。ただし、第1条第2項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。
 - (4) 公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。
- 第4条** 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

- 附 則** 本規程は、昭和41年4月1日制定
昭和45年1月22日一部改定
昭和48年7月10日一部改定
昭和54年5月9日一部改定
平成17年6月16日一部改定
- 本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。
- 平成30年4月1日一部改定
令和6年1月1日一部改定





大会役員

2024年7月31日現在
(順不同・敬称略)

名誉会長	盛山正仁				
会長	遠藤利明				
副会長	越川均	坂元要	益子直美	森岡裕策	
	室伏広治	山口祥義			
顧問	伊藤雅俊	森善朗	安西孝之	岡崎助一	
	大野敬三	山本浩	岩田史昭	池田めぐみ	
	今井純子	今浦千信	上島しのぶ	鹿島丈博	
	勝田隆	角屋憲正	刈谷好孝	工藤保子	
	國吉富美子	高井志保	高野瑞洋	田畑綾美	
	霊池恵量	東瀬義人	坂東美紀	松井守	
	丸山由美	室伏由佳	山倉紀子	山下泰裕	
	草野満代	藤田裕司	森井じゅん	室城信之	
	金子日出澄	湯川和之	若月等	土橋登志久	
	石丸元国	石川伸男	坂巻義男	鬼頭有紀子	
	長谷川洋子	吉田長寿	齋木尚子	多賀恒雄	
	安藤淳	上治丈太郎	湧永寛仁	上原絵美	
	佐藤健司	馬場美香	山口宏	南和文	
	宮永美寿津	千田健一	中里壮也	岡本友章	
	大野淳	加藤出	田村恒彦	蒔田実	
	山崎勝洋	眞下昇	山口徹正	田中伸周	
	村田利衛	建部彰弘	市野保己	丸石博	
	中村ゆり子	齋藤良太郎	谷田部和彦	木村博美	
	井上弘	今川啓一	近藤重和	池谷正成	
	大澤明美	古城資久	小野賢二	園山和夫	
	中山俊行	衣笠剛	知念かおる	出口弘之	
	田邊哲人	城門政文	前川恵	上杉晃央	
	布村幸彦	茂野直久	生島典明	大沢陽子	
	谷藤節雄	熊谷幸一	千葉玲佳	奥山雅信	
	穂本哲哉	藤田知巳	石松英昭	田子昌之	
	久保正美	山崎成夫	塩見清仁	田中不二夫	
	井出仁	今西博一	中村宏平	松本智広	
	森山喜博	南部則雄	福永秀樹	高橋繁浩	



大会役員

河 口 端 子	増 田 和 伯	中 嶋 実	山 本 誠 三
松 本 恭 幸	船 田 一 彦	奥 田 晃	横 尾 英 治
近 藤 一 幸	小 寺 洋	河 村 祐 一	渡 邊 浩 三
田 中 稔	馬 越 祐 希	青 木 章 泰	城 戸 英 敏
旗 生 康 之	小 柳 勝 彦	辛 木 秀 子	宮 成 康 蔵
藤 本 格	岩 元 幸 成	平 良 朝 治	藤 原 正 樹
大河原 嘉 朗	川 上 隆 弘	佐 藤 廣 子	奈 良 隆
小 菅 司	宇津木 妙 子	菊 幸 一	小 林 久 美
寺 澤 正 孝	山 口 純 子	あ べ 俊 子	今 枝 宗一郎
本 田 顕 子	安 江 伸 夫	藤 原 章 夫	矢 野 和 彦
西 條 正 明	寺 門 成 真	尾 縣 貢	鈴 木 大 地
田 嶋 幸 三	山 西 健一郎	坂 田 東 一	三 須 和 泰
内 田 貞 信	川 合 俊 一	藤 田 直 志	三 屋 裕 子
富 山 英 明	馬 場 益 弘	砂 岡 良 治	金 丸 恭 文
橋 本 聖 子	安 道 光 二	河 田 正 也	千 玄 室
中 村 真 一	三 宅 豊	村 井 満	松 丸 喜一郎
網 代 忠 宏	土 田 雅 人	丸 誠一郎	福 田 達 夫
世 耕 弘 成	笹 川 堯	番 匠 幸一郎	不 老 安 正
久 保 素 子	北 川 薫	岩 城 光 英	清 野 智
石 井 良 之	加 藤 勝 信	荒 川 裕 生	柏 木 司
達 増 拓 也	鶴 田 有 司	吉 村 美 栄子	北 村 清 士
大井川 和 彦	福 田 富 一	遠 藤 祐 司	大 野 元 裕
熊 谷 俊 人	山 本 博	岡 田 伸 浩	花 角 英 世
新 田 八 朗	馳 浩	杉 本 達 治	高 野 剛
阿 部 守 一	田 口 義 隆	中 谷 多加二	大 村 秀 章
向 井 弘 光	河 本 英 典	西 脇 隆 俊	牧 野 明 次
齋 藤 元 彦	池 田 誠 也	岸 本 周 平	林 昭 男
丸 山 達 也	越 宗 孝 昌	苅 田 知 英	村 岡 嗣 政
柿 内 慎 市	楨 田 實	大 塚 岩 男	服 部 誠 太郎
大 石 賢 吾	甲 斐 隆 博	麻 生 益 直	春 山 豪 志
塩 田 康 一	玉 城 デニー	原 口 一 博	岩 田 和 親
大 串 博 志	古 川 康	福 岡 資 磨	山 下 雄 平
大 場 芳 博	甲 斐 直 美	奥 田 律 雄	井 上 伸 一
江里口 秀 次	田 島 健 一	山 口 弘 展	



大会役員

参 与	橋 場 健	大 杉 住 子	西久保 弘 克	留 守 茂 幸
	武 藤 明 美	木 原 奉 文	徳 光 清 孝	藤 崎 輝 樹
	江 口 善 紀	古 賀 陽 三	中 本 正 一	一ノ瀬 裕 子
	青 木 一 功	木 村 雄 一	富 田 幸 樹	田 中 秀 和
	桃 崎 祐 介	酒 井 幸 盛	指 山 清 範	中 村 圭 一
	下 田 寛	野 田 勝 人	岡 口 重 文	弘 川 貴 紀
	猪 村 利恵子	石 丸 太 郎	土 井 敏 行	坂 口 祐 樹
	藤 木 卓一郎	池 田 正 恭	石 井 秀 夫	八 谷 克 幸
	古 川 裕 紀	宮 原 真 一	古 賀 和 浩	原 田 寿 雄
	石 倉 秀 郷	定 松 一 生	落 合 裕 二	南 里 隆
	牟 田 清 敬	加 藤 雅世子	飯 盛 清 彦	飯 盛 裕 介
	荒 木 薫	長 村 順 也	愛 野 時 興	岩 瀬 豊 美
	末 次 康 裕	陣 内 芳 博	野 田 亮	吉 松 幸 宏
	深 草 光 明	竹 田 敬 道	廣 重 昭 博	吉 田 聖
	中 村 直 人	峰 英太郎	園 田 耕太郎	大 島 信 之
	西久保 敏	川 寄 和 正	志 田 正 典	南 里 玲 子
	平 川 幸 雄	松 田 孝	大 竹 義 治	牛 島 英 人
	谷 政 司	吉 田 彰 友	山 口 七 重	内 田 伸 也
	秀 島 寛	小 松 政		
委 員 長	山 本 浩		宮 原 耕 史	
副 委 員 長	岩 田 史 昭	日 比 謙一郎	ヨーコ ゼッターランド	二 宮 智 浩
総 務 委 員	川 原 貴	菅 原 哲 朗	松 永 敬 子	三ヶ田 礼 一
	加 藤 光 国	松 田 基 子	辻 睦 弘	廣 田 暢 実
	森 丘 保 典	守 屋 志 保	出 崎 和 夫	宇 野 武
	宮 野 欣 也	樋 口 和 彦	小 澤 大 樹	塚 原 弘 幸
	野 口 友 里	加 藤 弘 和		
	森 岡 貴 之			



大会役員

委 員	平野了	高橋聖一	吉村政弘	松本康夫
	能村卓	栗原崇	細野光史	小泉芳孝
	佐久間裕司	品田奥義	濱野勉	寺澤淳
	黒川重男	舟喜信生	高野修	中梶秀則
	安藤正美	加藤憲二	宮川良輔	鈴木章広
	川口巖	和田潔	岡泉茂	田口大祐
	平井宏治	岸川剛之	西原斗司男	菅原正幸
	高橋昇	長南哲生	衛藤敬輔	渡辺久雄
	三井千壽	鈴木信吾	山中博史	井本亘
	関根明子	中山二三男	越前浩司	吉田由美子
	杉本好二	東野真理子	田中徹	川口雅三
	金子和裕	品治恵子	富澤佑也	小竹純太
	政岡航大	小河原百映	田口雅紀	吉丸尚宏
	宇田俊太郎	西口卓司	鈴木宏幸	宮村元
	高階匡平	松井直樹	坂本雄大	鈴木忠
	見田茂樹	大泉定幸	金丸利博	高橋清
	山形信之	神久直巳	高野正規	岩埜直史
	小林雄一	深谷祐紀	矢島裕久	金田貴人
	新保暢	江野浩一郎	児玉晶香	井澤克行
	近本彰	大村文孝	松井直樹	藤田隆司
	西島義典	井上哲	木原哲也	高橋健二
	宮崎聖	田伏利久	田中将	渡部浩二
	山本浩之	田口新也	伊藤啓一郎	青木秀夫
	渡邊浩司	辻岡英幸	三谷哲生	中野一成
	松山度良	濱本昌宏	佐保宏二	横山美和
	徳田清信	宮城直人	遠藤信哉	千葉雅也
	菅間裕晃	庄司忠男	細貝和司	竹内延和
	北野善樹	北村正博	武田知己	木平芳定
	今井良広	山崎嘉彦	田部長右衛門	住吉徳彦
	荒木健治	西村浩二	渡嘉敷通之	綾部吉也
	木塚俊博	北村志帆	瀬戸要	川原恵
	田久保真美	遠藤彰		



競技会役員

2024年9月1日現在
(順不同・敬称略)

名誉会長	峰 達 郎			
会長	三 屋 裕 子			
副 会 長	田 中 俊 和	高 橋 雅 弘	島 田 慎 二	祖 岩 亨 道
	岩 本 真 二	伊 藤 浩		
顧 問	萩 原 一 利	石 黒 一 之	赤 坂 俊 幸	佐々木 桂 二
	千 田 裕 之	大 神 訓 章	佐 藤 淳 一	岡 田 裕 昭
	小曾戸 和 彦	銭 谷 和 雄	吉 敷 賢 一 郎	野 村 俊 郎
	橋 本 信 雄	半 田 真 一 郎	古 屋 昭 彦	夏 目 敏
	栗 山 敏 昭	野 上 浩 太 郎	青 木 隆	山 岸 俊 一
	新 井 裕 輔	土 屋 哲 平	加 藤 宣 明	八 木 秀 行
	宇 野 正 信	福 山 哲 郎	山 岡 秀 雄	宮 倉 義 輝
	奥 田 晃	南 條 輝 志 男	牧 尚 志	福 田 正 明
	辻 尚 志	岡 畠 鉄 也	河 村 建 夫	福 井 秀 樹
	出 射 隆 文	松 尾 和 久	池 康 晴	梅 野 哲 雄
	中 尾 善 蔵	桑 原 洋 征	加 藤 裕 三	神 戸 博 明
	鮫 島 俊 秀	日 越 延 利	笹 山 茂 成	栗 原 宣 康
参 与	水 上 勝 義	宮 原 辰 海	久 保 美 樹	大宮路 美奈子
	岡 部 高 広	伊 藤 一 之	原 雄 一 郎	古 藤 宏 治
	江 里 孝 男	青 木 茂	中 村 健 一	山 下 壽 次
	伊 藤 泰 彦	黒 木 初	浦 田 関 夫	吉 村 慎 一 郎
	大 西 康 之	石 崎 俊 治	進 藤 健 介	熊 本 大 成
	植 崎 三 千 夫	宮 本 悦 子	中 川 幸 次	白 水 敬 一
	宮 崎 美 和	篠 原 智 文	石 山 貴 子	佐 伯 玄 一 郎
	脇 山 秀 明	脇 山 行 人	藤 田 千 穂	草 野 陽
	青 山 泰 三	西 山 将 夫	江 頭 雅 彦	中 村 勝
	田 中 寿 幸	木 下 恵 介	八 島 大 三	岩 熊 真 一
	岩 崎 俊	宅 井 宏 文	中 山 誠	林 山 弘 美
	井 上 洋 一 郎	久保田 俊 史	鶴 登	藤 原 雄
	石 井 秀 夫	川 添 豊	宮 島 治	今 泉 守 正
	廣 重 昭 博	永 田 泰 志	木 原 啓 介	丹 野 到
	岡 本 隆	渡 邊 義 浩	宮 島 清 一	富 永 祐 司
	坂 本 金 満	服 卷 信 也	吉 田 善 道	山 崎 一 夫
	坂 本 直 樹	愛 野 時 興	阿 部 俊 浩	奥 村 豊
	小 野 史 朗	坂 口 和 広	大 坪 郁 弘	



競技会役員

競技会委員長

渡 邊 信 治

競技会副委員長

紀 伊 孝 哉

福 田 健 成

清 水 耕 三

窪 田 淑 子

北 島 寿 人

競技会委員

野 田 明 宏

竹 内 美奈子

鶴 宏 明

増 田 博 徳

井手口 孝

多 田 明 宏

境 田 正 樹

鷹 野 志 穂

山 花 英 司

守 屋 志 保

松 本 究

中 村 洋 介

小 川 智 弘

志 岐 幸次朗

佐 藤 正 己

野 田 義 勝

今 村 貴 史

福 島 啓 視

木 下 祐 智

森 哲 也

徳 永 将 秀

渡 瀬 恭 平

貞 松 大

古 川 浩 之

北 原 雅 美

高 取 靖 弘

山 田 真 也

山 口 清 文

土 肥 泰 裕

正 木 和 正

廣 嶋 幸 喜





競 技 役 員

2024年9月1日現在
(順不同・敬称略)

総務委員長	括長	紀福高石廣江宮木野三小米宮大田中内村内岩坂眞押眞土江坂岩古小松志佐福片本前小小大野和林松野荒柿神	伊田取坂木島本塚田澤柳倉崎宮中島田田川永口田川柳井口田本財西延佐藤島山田田澤田澤松川保田田尾田木原丸	孝健靖雅克博誠ゆかり勝裕誉矢平夢睦一貴也子遼領紀介陸昭真平介文斗江希己視太侑庸勤拓克実三純男文太雅樹之実祐	哉成弘彦己文治り勝裕誉矢平夢睦一貴也子遼領紀介陸昭真平介文斗江希己視太侑庸勤拓克実三純男文太雅樹之実祐	清町宮福野中辻千草野杉古大吉中飯吉御清若竹花西志藤白草森木岡柴松福後大井砂伊上山薮比田末徳	水田田田澤住野口谷賀屋田村田嗣厨水松下島田岐尾津場田下本原本岡藤嶋元川藤山中崎嘉中信丸	耕亮稚哲真亨彌明優一恵大子浩野子徳佑瞬実吾輔仁幸仁空子音智輔紗究徳哉之誠嗣二智衣平太介華昂	三祐子也已紀子浩野子徳佑瞬実吾輔仁幸仁空子音智輔紗究徳哉之誠嗣二智衣平太介華昂	窪江古北増山嘉石佐中中上松江吉佐力白川本野木島森寺坂徳竹川前薄大川隈原御岩松甲仲峰三	田頭川原田中村丸藤島尾野尾島井志武濱内村上村田尾田口永下村田井西島元田洗尾永木間木	淑徳浩雅博遼奎潤雄和俊敬大佳良典千康和潤美拓和真良将慎武紗智ゆみ圭雄善芳大	子親之美徳太吾子大哉之三輔博太昭佳則也一修香哉生美祐秀吾志希正空司朗亮治平徳幸聰助	北西吉篠陣樋緒近田藤矢伊兵田石古諸森山吉山片小藤志正前中古佐石樋山前川寺佐中古西水	島村山崎内口方藤原川渡東勳中松葉岡崎崎原口瀨西本佐木田山川間嶺口田井田田敷後崎間	寿浩文遼重佑大裕武祐順和英俊貴秀祐晃弘秀哲耕彩俊奈良俊憲隼明宏拓光	人茜二昭平周宣真輔太司輝司淳弘典輔広雄也忠美斗博一子希唯和々方司昭大剛祥美大和哉亮
-------	----	--	--	---	---	---	---	---	---	--	---	---------------------------------------	---	---	--	-----------------------------------	---

会場施設委員長
会場施設副委員長
会場施設委員
審判委員長
審判副委員長
審判委員



競 技 役 員

T O 委 員 長
T O 副 委 員 長
T O 委 員

記録・報道委員長
記録・報道副委員長
記録・報道委員

放送・式典委員長
放送・式典副委員長
放送・式典委員

総合成績計算委員長
総合成績計算副委員長
総合成績計算委員
救 護 委 員

副澤 上加秀渡溝小岸谷山中山琴土熊福阿千中中寺仙山佐々川藤進山真中堤新中福権中木酒志岡北古山品渡江前	島邊西藤島瀬上川川口本島田尾肥本田部住川島崎波口木原本藤田島村谷林嶋藤武坂井岐原賀花田瀬頭田	亜匡星 充恭郁智大広一啓真秀泰 圭 祐駿春美颯奈央子菜音子穗也成介也輝也也美元呂一朗紀武司義平一政	紀子佑太始彦平夫弘樹賢史博也敬裕陽吾史幸太奈黎人子菜音子穗也成介也輝也也美元呂一朗紀武司義平一政	豆萩佐金佐松立宮山熊岡江中大 釘副河江小中前伊坂木古松古 谷樗力武谷川前村小 小古村 今山宮染	塚尾藤岩藤尾石崎田本 島村池 本島児島柳島田東井下賀木島 添崎久藤口原田岡山 川賀上 村口崎矢	宣繁慎貴凜 龍洸拓 亜智絢正 聡弥和智 孝な慧信萌鈴依崇正 俊陽正寛広 貴涼順 智貴雄 貴清研晋	男治士之明英吾丞実陽紀博也晃 子一希博光悠き悟雄香子幸樹 輔介史明賢夢也祐司 弘登磨 史文丞佑	西皆今紀田大北徳古千光永草 福横横古渡宮田立佐木富武 白副田山立川熊千中 川 川 深杉松	村川 伊中保島丸瀬住武山野 田田尾賀瀬崎里華藤下澤富 武島中口石原本布野 原崎 町野村	かお 郎之哉義志明樹也幸一英介 織彦巳登章唯唯龍也香子以 一哲明明一子志生雄 修 宏良竜恭政幸英 嘉嘉 正晴陽	松田相岡江筒古堤伊村中佐山 真川江山古進伊岸横志坂 森池高武溝徳西井古 原 口 裕 章	田中澤井原口賀 東上島藤本 島原口口園藤東川尾佐井 田田原藤上久川上川 原 口 裕 章	茂優慎元直蒼章哲 雄秀 真一 悠仁紀典志希晟樹哉哉生 一聖 広昇京 慎 人哉	治志介毅樹天史也毅磨樹淳郎 嘉智紘健大汰大拓侑佑 平司淳樹平吾理也凌 裕 章
--	--	---	--	---	---	--	---	--	---	---	---	---	--	--

公益社団法人佐賀県看護協会一同



競技補助員・競技会係員・競技会補助員

競技補助員

唐津市立第一中学校バスケットボール部員
唐津市立佐志中学校バスケットボール部員
唐津市立第五中学校バスケットボール部員
唐津市立鏡中学校バスケットボール部員
唐津市立鬼塚中学校バスケットボール部員
唐津市立浜玉中学校バスケットボール部員
唐津市立相知中学校バスケットボール部員
唐津市立北波多中学校バスケットボール部員
唐津市立海青中学校バスケットボール部員
佐賀県立唐津東中学校バスケットボール部員
唐津ヒートブルズ
佐賀県立唐津工業高等学校バスケットボール部員
佐賀県立唐津商業高等学校バスケットボール部員
佐賀県立唐津西高等学校バスケットボール部員
佐賀県立唐津西高等学校のみなさま
佐賀県立唐津東高等学校バスケットボール部員
佐賀県立唐津東高等学校のみなさま
佐賀県立唐津南高等学校バスケットボール部員
佐賀県立厳木高等学校のみなさま
佐賀県立伊万里高等学校バスケットボール部員
佐賀県立伊万里実業高等学校バスケットボール部員
学校法人伊万里学園敬徳高等学校バスケットボール部員
佐賀県立武雄高等学校放送部員

競技会係員・競技会補助員

競技会係員（実施本部）

SAGA2024 国スポ・全障スポ
唐津市実行委員会実施本部一同

競技会補助員

唐津市ボランティア一同
サガンティア一同





総

則

開催の趣旨

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとする国内最大のスポーツの祭典である。

佐賀県で開催する第78回国民スポーツ大会「SAGA 2024」は「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに掲げ、「する」「観る」「支える」の視点から、選手も、選手でない人も参加できる大会、エンターテインメント性の高い大会、みんなで力を合わせ、つくる大会をコンセプトに、体育からスポーツに変わる、今だからこそ、すべての人にスポーツのチカラを届ける新しい大会を目指して開催する。

実施方針

1 実施競技

(1) 正式競技 (37 競技)

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ローイング、ホッケー、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレール射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

(2) 公開競技 (7 競技)

綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック

(3) デモンストレーションスポーツ (28 競技)

合気道、アジャタ、いごてだま、ウォーキング、草スキー、クップ、皿かぶり競走、さわやかグラウンド・ゴルフ、3B体操、室内ペタンク、シャッフルボード、スカットボール、スケートボード、スポGOMI、スポーツウエルネス吹矢、スポーツチャンバラ、ソフトバレーボール、滝登り、チャレンジ・ザ・ゲーム、パークゴルフ、バグジー、ビリヤード、フライングディスク、マリンスポーツ、ユニカール、ラージボール卓球、ラダーゲッター、ロープ・ジャンプ・X

(4) 特別競技 (1 競技)

高等学校野球





2 会期及び会場地

(1) 正式競技・特別競技（13 市、11 町：計 24 市町）

会 期	会 場 地
2024 年10月5日（土） ～10月15日（火） 〔11日間〕	佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、神埼市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町、玄海町、有田町、大町町、江北町、白石町、太良町、大分県日田市、兵庫県三木市
2024 年9月5日（木） ～9月17日（火） 〔13日間〕	佐賀市、伊万里市、鹿児島県湧水町 ※ 水泳、ローイング、バレーボール（ビーチバレー）、体操（体操競技、トランポリン）、カヌー（SL・WW） 競技会は上記会場地で実施
2024 年9月21日（土） ～10月1日（火） 〔11日間〕	佐賀市、唐津市、鳥栖市、神埼市、大分県由布市 ※ サッカー、テニス、体操（新体操）、セーリング、ソフトテニス、ライフル射撃、剣道、クレ射撃競技会は上記会場地で実施

(2) 公開競技（6 市、1 町：計 7 市町）

会 期	会 場 地
2024 年8月24日（土） ～9月22日（日）	佐賀市、唐津市、鳥栖市、武雄市、鹿島市、嬉野市、基山町

(3) デモンストラティオンスポーツ（7 市、8 町：計 15 市町）

会 期	会 場 地
2024 年4月21日（日） ～10月13日（日）	佐賀市、唐津市、鳥栖市、武雄市、鹿島市、嬉野市、神埼市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、有田町、大町町、江北町、白石町、太良町

(4) 文化プログラム

文化プログラムの実施については、「文化プログラム実施基準」に基づき、2024 年4月1日から2024 年12月31日までの期間で、原則として、県内市町で開催する。

3 競技方法

各競技別実施要項に示す方法とし、正式競技は都道府県対抗で実施する。

4 ドーピング検査の実施

大会におけるアンチ・ドーピング活動（ドーピング検査及びアンチ・ドーピング教育活動）は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構が定める「日本アンチ・ドーピング規程」及び別に定める「国民スポーツ大会アンチ・ドーピング活動に関するガイドライン」に基づき実施する。

なお、治療の目的で禁止物質・禁止方法を用いる必要がある場合は、事前に「治療使用特例」（TUE）の手続きを行うこと。

各都道府県の代表選手は、大会期間中は常に「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」を所持しなければならない。選手が18歳未満の場合、本人の署名及び親権者の署名がある同意書を所持すること。



5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

選手及び監督の参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準は、次のとおりとする。

なお、参加資格については、「第78回国民スポーツ大会参加資格、所属都道府県及び年齢基準等の解釈・説明」を併せて確認すること。

【公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ <http://www.japan-sports.or.jp/>】

(1) 参加資格

ア 日本国籍を有する者であることとするが、選手及び監督のうち、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。

(ア) 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」(「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める「特別永住者」を含む。)

(イ) 少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍する学生又は生徒で、「8 参加申込方法」で定めた参加申込締切時に1年以上在籍していること。

b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」、「家族滞在」又は「定住者」に該当していること。

(ウ) 成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 少年種別年齢域にあった時点において前号(イ)に該当していた者であること。

b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。

[注] 上記(ウ)bについて、大学及び専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同等に扱う。

イ 選手及び監督は、所属都道府県の当該競技団体会長(代表者)と体育・スポーツ協会会長(代表者)が代表として認め、選抜した者であること。

ウ 第77回又は2023年開催の特別大会(都道府県大会及びブロック大会を含む)において選手又は監督として参加した者は、次の場合を除き、第77回又は2023年開催の特別大会と異なる都道府県から参加することはできない。

(ア) 成年種別

a 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者

b 結婚又は離婚に係る者

[注] a及びbは当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

c ふるさと選手制度を活用する者(別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。)

[注] 別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

d 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者(別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。)

e 能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者(別記6「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。)



(イ) 少年種別

- a 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者
- b 結婚又は離婚に係る者
- c 一家転住に係る者（別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」による。）
[注] aからcは当該要件発生後、初めて参加するものに限る。
- d JOCエリートアカデミーに在籍する者（別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」による。）
- e 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）
- f 能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記6「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

エ 選手と監督の兼任は、同一種別内に限る。

オ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、冬季大会及び本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。

カ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

キ 選手、監督並びに本部役員帯同のスポーツドクター及びアスレティックトレーナーは、大会参加前の1年以内に公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）が指定するアンチ・ドーピング教育を受講し、「国スポ本戦出場前のアンチ・ドーピング教育履歴」に記載した者であること。

ク 上記のほか、選手については次のとおりとする。

- (ア) 都道府県大会及びブロック大会に参加し、これを通過した者であること。
- (イ) 健康診断を受け、競技会への参加に支障がない者であること。
- (ウ) ドーピング検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。

ケ 上記のほか、監督については日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、監督が不在の場合選手は参加することができない。各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

(2) 所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

ア 成年種別

- (ア) 居住地を示す現住所
- (イ) 勤務地
- (ウ) ふるさと（別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

[注] 別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

イ 少年種別

- (ア) 居住地を示す現住所
- (イ) 「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地（以下「学校所在地」という。）
- (ウ) 勤務地
- (エ) 別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地



※ 「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかから参加する場合は、2024年4月30日以前から本大会終了時（2024年10月15日）まで、引き続き当該地に、それぞれ居住、勤務、又は通学していなければならない。ただし、次の者はこの限りではない。

[成年種別]

- a 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- b 別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記6「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

[少年種別]

- a 別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」の適用を受ける者
- b 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- d 別記6「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

(3) 選手の年齢基準

ア 選手の年齢基準については、下記を原則とする。

- (ア) 成年種別に参加する者は、2006年4月1日以前に生まれた者とする。
- (イ) 少年種別に参加する者は、2006年4月2日から2009年4月1日までに生まれた者とする。
- (ウ) 年齢を区分している種別へ参加する者の年齢計算は、2024年4月1日を基準とする。

イ 日本スポーツ協会が特に認める場合は、上記アにかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学3年生（2009年4月2日から2010年4月1日までに生まれた者）とする。

(4) 前記の各事項に疑義のあるときは、日本スポーツ協会及び当該競技団体が調査・審議のうえ、日本スポーツ協会がその可否を決定する。

6 各正式競技の総合成績決定方法

各正式競技の総合成績決定方法は次のとおりとする。

(1) 次のア、イの得点を合計したものを男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）とする。

ア 競技得点

競技得点は、各種別、種目などの第1位から第8位までの都道府県に与え、次のとおりとする。ただし、同順位の場合は、次の順位のものを加え、当該都道府県で等分し、割り切れない場合は、小数第3位以下を切り捨てる。

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位
種別	4 人以下	24 点	21 点	18 点	15 点	12 点	9 点	6 点	3 点
	5 人以上 7 人以下	40 点	35 点	30 点	25 点	20 点	15 点	10 点	5 点
	8 人以上	64 点	56 点	48 点	40 点	32 点	24 点	16 点	8 点
種目	—————	8 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点



〔注〕 「種別」：種別などに与える競技得点 「種目」：種目などに与える競技得点

イ 参加得点

参加得点は10点とし、大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

(2) 各競技の総合成績は、当該競技団体が決定する。

ただし、天候その他の事情により一部競技が中止になった場合は、当該競技団体と大会総務委員会が協議する。

(3) 参加資格違反等に関わる得点等の取り扱いについては、「国民スポーツ大会における違反に対する処分に関する規程」によるものとする。

7 表彰

(1) 冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に天皇杯を、同じく女子総合成績第1位の都道府県に皇后杯をそれぞれ授与する。

(2) 冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

(3) 各正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に、国民スポーツ大会会長トロフィーを授与する。

(4) 各正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

(5) 各競技の各種別及び各種目などの第1位から第8位までに賞状を授与する。団体競技の場合は、その都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものを都道府県用に1枚、更にその都道府県名と個人名を記載したもの、又は都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

8 参加申込方法

(1) 参加申込

都道府県体育・スポーツ協会会長（代表者）及び競技団体会長（代表者）は、連署の上、都道府県大会又はブロック大会において選抜された者及び公益財団法人日本高等学校野球連盟が選出したチームを、大会会長宛に申込むものとする。

(2) 参加申込締切

参加申込は、定められた締切日までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。なお各競技別実施要項の「参加申込み方法」を併せて確認すること。

(3) 参加申込締切日

締 切 日	競 技
2024 年 8 月 15 日 (木) 【5 競技】	水 泳、ロ ー イ ン グ、バ レ ー ボ ー ル（ビ ー チバ レ ー ボ ー ル）、 体 操、カヌー
2024 年 8 月 28 日 (水) 【12 競技】	サ ッ カ ー、レ ス リ ン グ、セ ー リ ン グ、自 転 車、ソ フ ト テ ニ ス、 相 撲、ラ イ フ ル 射 撃、剣 道、ク レ ー 射 撃、ボ ウ リ ン グ、ゴ ル フ、 ト ラ イ ア ス ロ ン



2024 年 9 月 4 日（水） 【22 競技】	陸上競技、テニス、ホッケー、バレーボール（6 人制）、バスケットボール、ウェイトリフティング、ハンドボール、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、高等学校野球
---------------------------------	--

(4) 参加申込様式

参加申込様式は、日本スポーツ協会が実施競技団体と協議の上、作成する。

(5) 公開競技の参加申込

公開競技については、別途当該中央競技団体が定める所定の手続きにより行う。

(6) 選手の交代

参加申込締切後の選手の交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、所定の様式、方法により次のア～ウ宛に届け出なければならない。

ア 全国を統轄する各中央競技団体事務局

イ SAGA 2024 実行委員会事務局

ウ SAGA 2024 各競技会場地市町実行委員会事務局

なお、日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

9 棄権手続

参加申込締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、所定の棄権手続をとらなければならない。

なお、棄権手続に係る届出については選手交代届と同じ様式を用いること。

10 大会参加負担金

(1) 大会に参加選手団（視察員を除く）を派遣する都道府県体育・スポーツ協会は、大会参加負担金を納入する。一人当たりの大会参加負担金の額は下記のとおりとする。

区 分	負 担 金
少年の種別に参加する選手	3, 0 0 0 円
上記以外の者（本部役員、監督、成年の種別に参加する選手等）	6, 0 0 0 円

〔注〕 地震、風水害、感染症およびその他主催者の責によらない事由により大会を中止した場合、大会参加負担金の返金是不行。

(2) 大会参加負担金は、都道府県体育・スポーツ協会に取りまとめ、次のとおり納入する。

ア 納入期限 2024 年 9 月 5 日（木）

イ 納 入 先 みずほ銀行 渋谷支店 普通預金口座 513729
公益財団法人日本スポーツ協会

11 宿泊申込

大会参加者は、SAGA 2024 実行委員会が指定した所定の様式により、定められた締切日までに申込む。





12 都道府県選手団本部役員編成

- (1) 都道府県選手団本部役員は、次のとおりとする。
 - ア 参加選手 500 名以上の場合、団長、総監督及び総務ほか、計 20 名以内とする。
 - イ 参加選手 300 名以上 500 名未満の場合、団長、総監督及び総務ほか、計 15 名以内とする。
 - ウ 参加選手 300 名未満の場合、団長、総監督及び総務ほか、計 10 名以内とする。
- (2) 上記役員のほか、5 名以内の顧問を設けることができる。
- (3) 上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、スポーツドクターを帯同するものとする。なお、帯同するスポーツドクターは日本スポーツ協会公認スポーツドクター資格を有する者とする。
- (4) 上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、原則としてアスレティックトレーナーを帯同するものとする。
なお、帯同するアスレティックトレーナーは日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。
- (5) 都道府県選手団本部役員の 1 日あたりの編成人数については、上記(1)及び(2)による人数を上限とする。
- (6) 都道府県選手団本部役員の参加申込は、2024 年 9 月 4 日（水）までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。

13 視察員

- (1) 視察員は、1 都道府県 3 名以内とする。ただし、2025 年以降の国民スポーツ大会の開催が決定又は内定している県については、滋賀県 100 名以内、青森県及び宮崎県 60 名以内、長野県及び群馬県 40 名以内とする。
- (2) 都道府県の視察員の参加申込は、2024 年 9 月 4 日（水）までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。

14 大会参加章、記念章及び AD カードの交付

大会参加章、記念章及び AD カードは、次の者に交付する。

- (1) 大会参加章
都道府県選手団本部役員、監督及び選手並びに大会役員、競技会役員及び競技団体が指定した競技役員
- (2) 記念章
公開競技・デモンストレーションスポーツ参加者
※ 公開競技参加者への交付は、中央競技団体との協議による。
- (3) AD カード
都道府県選手団、公開競技に参加する選手・監督及び役員、大会役員・競技会役員及び競技団体が指定した競技役員、大会主催者及び競技会主催者が認めた者には AD カード（Accreditation Card）を交付する。

15 参加上の注意

- (1) 大会期間中は、交付された AD カードを携帯しなければならない。
- (2) 各都道府県の代表選手は、競技に際し、「国民スポーツ大会ユニフォーム規程」に基づき、ユ



ニフォームを着用しなければならない。

16 個人情報及び肖像権に関わる取り扱い

日本スポーツ協会、SAGA2024実行委員会、SAGA2024各競技会場地市町実行委員会及び国民スポーツ大会実施競技中央競技団体（以下「国スポ関係機関・団体」という。）は、参加申込等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応するものとする。

(1) 個人情報の取り扱い

ア 利用目的

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された個人情報は、国スポ関係機関・団体において、参加資格の確認や競技組合せなどをはじめとする大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

イ 公表の範囲と方法

個人情報のうち、所属都道府県、氏名、性別、年齢、学校名、チーム名等、所属と個人を識別するために必要な情報については、以下の方法等により公表することがある。

- (ア) 総合プログラム及び競技別プログラムへの掲載
- (イ) 競技会場内におけるアナウンス等による紹介
- (ウ) 競技会場内外の掲示板等への掲載
- (エ) 大会関連ホームページへの掲載
- (オ) 報道機関への提供

ウ 競技結果（記録）等

競技結果（記録）については、上記イで定めた個人情報とともに、以下の方法等により公表することがある。

- (ア) SAGA2024実行委員会が設置する記録本部を通じた公開
- (イ) 国スポ関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページ等への掲載
- (ウ) 国スポ関係機関・団体が作成する大会報告書等への掲載
- (エ) 次回以降の大会プログラムへの掲載【新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等】

(2) 肖像権に関する取り扱い

ア 写真

国スポ関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。

イ 写真（写真撮影企業等）

国スポ関係機関・団体に認められた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがある。

なお、各競技・会場における販売の有無等の詳細は、当該中央競技団体を中心に対応する。

ウ 映像

国スポ関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。また、DVD等に編集され、販売・配付されることがある。

(3) 対応

ア 承諾の確認





大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

なお、各競技会における取り扱いに伴い、別途、当該中央競技団体等によって個別に承諾を確認することがある。

イ 役員等

大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、国スポ関係機関・団体と大会に関する契約をしている者及び大会運営関係者については、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

17 都道府県大会及びブロック大会

正式競技については、本大会の予選として次のとおり都道府県大会（ブロック大会）を開催しなければならない。

- (1) 都道府県の主催団体は、必要に応じて日本スポーツ協会及び中央競技団体等関係団体と協議の上、本要項に基づき実施要項を作成する。

なお、日本スポーツ協会及び中央競技団体は、その内容に不備がある場合、適宜指導を行うものとする。

- (2) 都道府県大会の実施にあたり、当該都道府県主催団体は、適正な手続きに則り決定した代表選手の選抜方法・選考基準について、予め関係者に周知徹底を図るものとする。

- (3) 参加者は、実施要項に基づき当該主催団体に申込む。

なお、参加は1人1競技に限る。

- (4) ブロック大会の申込みは、原則として国民スポーツ大会参加申込システムにより行い、様式は日本スポーツ協会及び当該主催団体が協議の上、作成する。

なお、参加申込システムを使用しない場合の様式については、当該主催団体において別途作成する。

- (5) 都道府県大会の参加申込様式は、当該主催団体において作成する。

- (6) 参加料を徴収する場合の金額は、当該主催団体が中央競技団体と協議の上、定める。

- (7) 競技運営に差し支えない限り、佐賀県選手は当該競技ブロック大会を経ることなく本大会に参加することができる。

18 国民スポーツ大会参加者傷害補償制度

日本スポーツ協会及び都道府県体育・スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者に対する社会的責任体制を整えるとともに、大会参加者の相互扶助の精神に基づいた補償制度として大会参加者による国民スポーツ大会参加者傷害補償制度を運営する。

- (1) 本制度の対象となる参加者は、ブロック大会及び本大会に参加する本制度給付規定に定められた選手、監督、選手団本部役員（顧問を含む）、視察員並びにその他選手団役員とする。

- (2) 大会参加の都道府県体育・スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者傷害補償制度の対象となる参加者数に応じた制度負担金（一人あたり1,000円）を、日本スポーツ協会に納入する。

- (3) 納入締切日及び納入先については、別途日本スポーツ協会から都道府県体育・スポーツ協会へ通知する。

19 SAGA 2024の取り組み

- (1) 選手の活躍にスポットを当てた表彰



選手の活躍は、観る人、支える人などにとって「感動する。魂が揺さぶられる」など「スポーツのチカラ」を多くの方に届けることができる。それぞれの選手の活躍にスポットを当てた「称える・伝える」表彰制度を創設し、表彰する。

(2) 観戦機会の拡大

「すべての人に、スポーツのチカラを。」の実現に向け、全国で大会の観戦・応援ができる環境づくりとしてインターネットを活用した正式競技の動画配信に取り組む。また、「一人でも多くの方に会場で観戦・応援を楽しんでほしい。」という思いから、夕方以降の試合が可能な一部の競技においてナイトゲーム開催に取り組む。

(3) 健康づくりの推進

健康増進法（平成14年法律第103号）の趣旨に鑑み、開・閉会式会場及び競技会場を原則禁煙とする。また、望まない受動喫煙を生じさせることがないように、大会参加者は、会場周辺の道路や駅、一般の店舗等における受動喫煙防止についても十分な配慮すること。

20 その他

- (1) 参加申込及び宿泊申込が、定められた締切日までに行われない場合、又は、参加負担金が定められた納入期限までに納入されない場合は、本大会への参加を認めない。
- (2) 大会運営にあたり、選手・観客・大会関係者への安全を最優先に配慮し、気象状況・感染状況・交通状況・テロ行為等の各種災害に伴い、安全確保が見込めないと主催者が判断した場合は、主催者の指示に従うものとする。また、安全確保のために、参加申込システムに登録された以外の個人情報を取得する場合がある。取得した情報については、目的以外に利用しない。
- (3) その他の事項については、国民スポーツ大会開催基準要項及び同細則による。





別記 1 「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」

- 1 成年種別年齢域の選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項〔国民スポーツ大会開催基準要項第8項第1号及び第10項第4号（参加資格及び年齢基準等）〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。
 - (1) 居住地を示す現住所
 - (2) 勤務地
 - (3) ふるさと
- 2 「ふるさと」とは、卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。

ただし、JOC エリートアカデミーに係る選手については、別に定める「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」第3項により取り扱うものとする。
- 3 我が国の競技力向上を支援する観点より、日本国籍を有する者及び「永住者」については、日本における滞在期間に関わらず、本制度を活用できるものとする。ただし、「日本国籍を有する者および『永住者』」に該当しない者であっても、当該大会年の4月30日（冬季大会は前年の4月30日）以前から本大会終了時（冬季大会は各競技会終了時）まで継続的に日本に滞在している場合は、本制度を活用できるものとする。なお、やむを得ない事情により、一時的に日本を離れる場合は、総日数の半数を超えて日本で滞在していること。
- 4 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- 5 「ふるさと」から参加する選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。
- 6 ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 7 参加都道府県は「ふるさと選手」を所定の様式、方法により、当該大会実施要項で定めた参加申込締切期日までに、日本スポーツ協会宛に提出する。



別記2 「『一家転住等』に伴う特例措置」

転校への特例

- 1 次の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限（国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-(1)-(3)）に抵触しないものとする。
 - (1) この特例の対象は、「少年種別」への参加者に限る。
 - (2) 本特例を受けることができるのは、一家転住等やむを得ない理由に限ることとする。

なお「一家転住等」とは概ね次のことを言う。

 - ア 親の転勤による一家の転居
 - イ 親の結婚、離婚による一家の転居
 - ウ 上記以外に、やむを得ない理由による一家の転居
 - (3) 転居した時点に応じて、以下の手続きを終了していること。
 - ア 本特例を受けようとする参加者は、下記2(1)の場合は転居元、下記2(2)の場合は転居先が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告すること。
 - イ 報告を受けた都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体は、下記2(1)の場合は転居先、下記2(2)の場合は転居元が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告し了承を得ること。
- 2 本特例を受ける当該大会において、参加することができる都道府県は以下のとおりとする。
 - (1) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居元が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居先が属する都道府県の代表が既に決定している場合
 - イ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表として既に決定している場合
 - ウ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合
 - (2) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居元が属する都道府県において、当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合





別記3 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」

公益財団法人日本オリンピック委員会が実施する「JOC エリートアカデミー」に係る選手のうち、下記1に該当する者については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項〔国民スポーツ大会開催基準要項第8項第1号及び第10項第4号（参加資格及び年齢基準等）〕及び別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」に関し、次の2～4の特例を適用する。

1 対象者

- (1) 少年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーに在籍する者
- (2) 成年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーを修了した者、または同アカデミーに在籍する者

2 少年種別年齢域の選手の所属都道府県

本特例第1項-(1)に定める少年種別年齢域の選手は、その所属都道府県について、国民体スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-2)-②に定める「居住地を示す現住所」、「学校教育法第1条に規程する学校の所在地」、「勤務地」のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

3 成年種別年齢域の選手の「ふるさと」

本特例第1項-(2)に定める成年種別年齢域の選手は、別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」第2項に定める卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県のほか、同アカデミーでの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

4 国内移動選手の制限に係る例外適用

本特例第1項-(1)に定める少年種別年齢域の選手が前回の大会（都道府県大会を含む）と異なる都道府県から参加する場合、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

[注] 本特例第1項-(2)に定める成年種別年齢域の選手については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③（国内移動選手の制限）の規定に従い取り扱うものとする。

5 その他

中央競技団体が国際競技力向上施策として独自に実施するアカデミー事業については、当該中央競技団体からの申請を踏まえ、当該事業の内容が JOC エリートアカデミーに準拠し実施されていることが、公益財団法人日本オリンピック委員会により確認された場合に限り、当該事業を本特例の対象に加えることができる。



別記４ 「トップアスリーの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

我が国の競技力向上を支援する観点より、一定の競技力を有する選手に対して、「トップアスリーの国民スポーツ大会参加資格の特例措置（以下「本特例」という。）」を下記のとおり定める。

１ 特例の対象となる選手

本特例の対象となる選手は、下記の条件のいずれかを満たす者とする。

- (1) 第 32 回オリンピック競技大会（2021 年・東京）に参加した者。
- (2) 2024 年 4 月 30 日時点で、下記のいずれかに該当し、各中央競技団体が本特例の対象として認めた者

ア JOC オリンピック強化指定選手

イ 各競技（種目）における国内ランキング上位 10 位以内の者

ウ 中央競技団体が定めた強化指定選手

※ 強化指定ランクについては、各競技における全日本選手権大会入賞レベル以上のカテゴリーを対象とする。

２ 特例の内容

(1) 予選会の免除

本特例の対象となる選手については、都道府県予選会及びブロック大会を経ずに国民スポーツ大会本大会に参加することができるものとする。ただし、ブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手又はチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

(2) 資格要件（日数要件の緩和）

本特例の対象となる選手が所属都道府県として「居住地を示す現住所」又は「勤務地」を選択する場合は、日数に関する要件を定めないこととし、以下のとおりとする。

ア 居住地を示す現住所

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 2024 年 4 月 30 日以前から大会終了時（2024 年 10 月 15 日）まで引き続き、住民票記載の住所に存する都道府県において生活している実態があり、当該都道府県以外（海外を含む）において生活している実態がないこと。

なお、生活の実態については、下記要件により判断する。

- a 自ら所有する住居、又は自らの名義で住居を賃借していること
- b 当該住居に生計を一にする家族と共に住んでいること
- c 当該住居の水道光熱費など費用を自ら負担していること
- d 当該住居に主要な家財道具が存すること

- (イ) 合宿、試合等により当該都道府県外で活動を行う場合、当該都道府県を移動の起点としていること。

イ 勤務地

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 2024 年 4 月 30 日以前から大会終了時（2024 年 10 月 15 日）まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、当該都道府県内に存する雇用主の会社や事業所等に現実に通勤し、勤務していること。
- (イ) 当該都道府県内で、競技普及活動等の事業に参加すること。

３ 国内移動選手の制限

本特例の対象となる選手の国内移動選手の制限については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項－(1)－①－③のとおりとする。





別記5 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況及び影響等を総合的に勘案し、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県の6県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手及び監督は、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2011年3月11日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2024年4月30日以前から大会終了時（2024年10月15日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手及び監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、第77回または2023年開催の特別大会に当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1-③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(ア) 2011年3月11日時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

(イ) 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が2024年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

〔注〕 「居住地を示す現住所」及び「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出又は学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。



イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から 2023 年開催の特別大会または第 78 回大会に参加した者が、第 79 回大会において、以下のような震災にかかる理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)には抵触しないものとする。

- ＜例＞
- 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合
 - 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする場合
 - 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2011年度から2012年度（小学校は2015年度）までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者。





別記6 「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況および影響等を総合的に勘案し、新潟県、富山県、石川県、福井県の4県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手および監督については、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2024年1月1日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2024年4月30日以前から当該大会終了時（2024年10月15日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手および監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、第77回大会または2023年開催の特別大会に、当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(ア) 2024年1月1日時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

(イ) 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が2024年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

【注】 「居住地を示す現住所」および「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出または学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場



することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から 2023 年開催の特別大会または第 78 回大会に参加した者が、第 79 回大会において、以下のような震災に係る理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項－(1)－1)－③(国内移動選手の制限)には抵触しないものとする。

- ＜例＞
- 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合
 - 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする場合
 - 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」として登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2024年度から2025年度(小学校は2028年度)までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者。





バスケットボール競技実施要項

1 期 日 2024 年 10 月 10 日（木）から 10 月 14 日（月・祝）まで（5 日間）

種 別	10 月 10 日 （木）	10 月 11 日 （金）	10 月 12 日 （土）	10 月 13 日 （日）	10 月 14 日 （月・祝）
成年男子	1 回 戦 (ナイトゲーム)	1 回 戦	準々決勝	準決勝	決 勝
成年女子	1 回 戦	準々決勝	準決勝	決 勝	
少年男子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝	準決勝	決 勝
少年女子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝	準決勝	決 勝

2 会 場 唐津市 （成年男子） 唐津市文化体育館
唐津市相知天徳の丘運動公園社会体育館
佐賀県立唐津工業高等学校体育館
（成年女子） 唐津市鎮西スポーツセンター体育館
唐津市相知天徳の丘運動公園社会体育館
佐賀県立唐津工業高等学校体育館
（少年男子） 唐津市文化体育館
（少年女子） 唐津市鎮西スポーツセンター体育館

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合計（人）
成年男子	1	12	16	208	1,024
成年女子	1	11	16	192	
少年男子	1	12	24	312	
少年女子	1	12	24	312	

(1) 成年男女において選手と監督は兼任できる。

※今年度の成年女子においては、選手と監督を兼任した場合、選手の人数を最大 12 名登録することができる。

(2) 選手の人数は最大 12 名とする。

4 スポーツ・ハラスメントについて

今大会に出場する指導者、選手、チーム関係者、大会運営者、その他全ての関係者は、「暴力暴言、ハラスメントなどの不適切行為（スポハラ）を排除し、安全・安心な大会になるよう心がける。」



5 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規則は、現行の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則による。
- (2) 大会期間中の競技に関する（競技場内における競技・運営等含め）最終決定は、JBA 国スポ委員会にて行う。運営・競技に関わる関係者は、その全てにおいて JBA に情報を共有しなければならない。JBA は、決定事項を他主催者に共有する。
- (3) 各種別とも都道府県対抗トーナメント方式とし、3 位以降の決定戦は行わない。
- (4) 試合時間は、全種別とも下表のとおりとする。

前 半			休 憩	後 半		
第 1 クォーター	休 憩	第 2 クォーター		第 3 クォーター	休 憩	第 4 クォーター
10 分	2 分	10 分	10 分	10 分	2 分	10 分

- (5) ユニフォームに関しては、JBA OFFICIAL BASKETBALL RULES に則り、公益財団法人日本バスケットボール協会ユニフォーム規則を参考とする。

ア 参加チームは、濃淡 2 色のユニフォームを用意しなければならない。

イ ユニフォームの前面にユニフォームの色と異なり、明確に識別できる単色の文字で都道府県名を付けなければならない。（漢字でなくても良い）

都道府県名における縁取りおよび文字の大きさについては、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規則に則る。

ウ ユニフォームの番号は、0、00 および 1 から 99 までとする。

エ その他、ユニフォームに付けることが出来るものの詳細については、公益財団法人日本バスケットボール協会ユニフォーム規則の別表 2 に則る。

オ ユニフォームは、会社名、クラブ名、学校名は必ず完全に見えないように被覆のこと。また、大会参加時に着用するトレーニングウェア（上下）においても同様とする。

6 予選方法

- (1) 各都道府県は、種別ごとに都道府県大会を実施し、ブロック大会及び本大会に出場する代表チームを決定する。
- (2) 各ブロック大会を主管する都道府県バスケットボール協会は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。
- (3) 各ブロック大会を主管する都道府県バスケットボール協会は、当該ブロック大会の日程及び会場について、2024年6月5日（水）までに公益財団法人日本バスケットボール協会に報告すること。
- (4) 各ブロック大会区分及びその代表チーム数は次表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 男子	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	1	3	3
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	3	3
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2



近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	3	3
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	3	3
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2
九 州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	3	3
開催県	佐賀	1	1	1	1
計		16	16	24	24

(5) 各都道府県バスケットボール協会は、ブロック大会参加申込み時に全種別について、各種別 24 名まで選手（予備登録選手を含む）を登録すること。

なお、本大会参加申込み時の選手（予備登録選手を含む）については、ブロック大会参加申込み時からの追加を認めない。また、ブロック大会において予備登録選手と変更された選手は、本大会の参加にあたり予備登録選手と同じ扱いとする。

7 選手の参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

SAGA2024 国スポ実施要項総則 5 に定めるもののほか、次による。

- (1) 各都道府県協会の成年男子・女子、少年男子・女子のチームは、単独、補強、選抜のうち、いずれかの方法により編成すること。
- (2) 成年男子・女子、少年男子・女子の選手（予備登録選手を含む）は、公益財団法人日本バスケットボール協会定款第 51 条に基づき制定された「JBA 基本規定 第 5 章登録および移籍 第 2 節 登録 第 101 条〔選手登録の義務〕」に定める登録選手が参加できる。
- (3) 成年男子
 - ア 2007 年 12 月 31 日以前に生まれたものが参加できる。
 - イ 登録選手は、12 名とする。
 - ウ 成年男子代表チームについて、高校 2・3 年生のみの編成は不可とし、高校 2・3 年生の登録できる人数は 5 名以内とする。
 - エ 高校 2・3 年生のオンコート的人数や出場を必須にするといった制限は加えない
- (4) 成年女子
 - ア 2007 年 12 月 31 日以前に生まれたものが参加できる。
 - イ 登録選手は、11 名とする。
 - ウ 成年女子代表チームについて、高校 2・3 年生のみの編成は不可とし、高校 2・3 年生の登録できる人数は 5 名以内とする。
 - エ 高校 2・3 年生のオンコート的人数や出場を必須にするといった制限は加えない
- (5) 少年男子、少年女子
 - ア 中学 3 年生を含む 2008 年 1 月 1 日～2010 年 4 月 1 日に生まれた者が出場できる。
 - イ 登録選手は、合計 12 名とする。
 - ウ 中学 3 年生の出場は、1 名以上が望ましい。
- (6) 外国籍競技者の参加

外国籍競技者の参加については総則 5 (1) アに定めるもののほか、次による。

 - ア 成年男子・女子
 - (ア) 成年種別の選手の参加は 1 名までとする。
 - (イ) 早生まれを除く高校 2 年生及び高校 3 年生（2006 年 4 月 2 日～2007 年 12 月 31



日までに生まれた者)の選手を参加させることができる。

イ 少年男子・女子

(ア) 少年種別の選手の参加は2名までとし、オンコートは1名までとする。

(イ) 早生まれの高校2年生及び高校1年生、中学3年生の選手(2008年1月1日～2010年4月1日に生まれた者)を参加させることができる。

(7) 選手の参加申し込み後の変更について(エントリー変更について)

ア 本大会に参加する選手は、原則としてブロック大会に出場した選手とし、変更は認められない。なお、選手の変更については、疾病、傷害等の特別な場合のみ、予備登録選手からの変更を認めるものとし、証明する書類(医師の診断書等)を添付し、手続きすること。なお、診断書とは、医師が、傷病名・障害名・医師の所見・治療の経緯や現症、結果などが記載されている証明書であり、実際に診察のあった医師と歯科医師のみが発行できるものである。(医師法第19条2項による)
変更手続きについては、代表者会議開始までに手続きを完了すること。(代表者会議後の変更は認めない)

イ エントリー変更をした場合は、その選手に限りユニフォーム番号の変更を認める。(ユニフォーム番号のみの変更は、認めない)

ウ 少年男子・女子種別における、中学校3年生の選手については、24名の選手(予備登録選手含む)に入れておくことを前提とし、その中で、全国中学校体育大会／第54回全国中学校バスケットボール大会(予選含む)に出場したものに関しては予選大会に出場しなくても本大会に参加できる。

エ 他別途、JSP0が、国スポバスケットボール競技の予選免除大会と認めている大会(下記)以外は、予選免除にはならない。

- ・FIBA3x3 アジアカップ(3×3男子・女子)
- ・UOQT2(3×3男子・女子)
- ・OQT(3×3男子・女子)
- ・FIBA3x3 U18ワールドカップ(3×3男子・女子)
- ・FIBA3x3 U23ワールドカップ(3×3男子・女子)
- ・FIBA U18 女子アジア選手権 2024(5×5女子)
- ・FIBA U17女子ワールドカップ 2024(5×5女子)
- ・FIBA女子ワールドカップ2026 プレ予選(5×5女子)
- ・FIBA U18 アジア選手権 2024(5×5男子)

8 監督・スタッフの参加資格、他について

SAGA2024国スポ実施要項総則に定めるもののほか、次による。

- (1) 全種別の監督は、公益財団法人日本バスケットボール協会公認コーチライセンスに基づくJBA公認S級コーチ、JBA公認A級コーチ(日本スポーツ協会公認コーチ4)、JBA公認B級コーチ(日本スポーツ協会公認コーチ3)、JBA公認C級コーチ(日本スポーツ協会公認コーチ2／日本スポーツ協会公認コーチ1)いずれかを有するものとする。
- (2) 本大会に参加するスタッフは、監督1名、他スタッフ含めて合計5名以内とする。
- (3) 監督・スタッフの変更について

ア 本大会に出場する監督は、原則としてブロック大会時と同様の監督とするが、疾病、傷害、その他特別な場合のみ変更を認めるものとし、証明する書類(医師の診断書等)



を添付し、手続きをすること。変更手続きについては代表者会議開始までに手続きを完了すること。

イ 監督以外のスタッフの変更については、特に定めない。(本国スポ代表者会議直前のエントリー変更時にメンバー確認票に明記した者を他スタッフとする。)

ウ 急遽、監督・コーチに資格者が不在となる場合は、JBA国スポ実施委員会にて、別途JBAが定める(コーチ資格者が不在となった場合の対応)を適用するか否かを判断する。

※ コーチ登録証の携帯について

ベンチで指揮を執る者「8(1)を有する者」は、試合前、T0にてサインをする際、必ずコーチ登録証を提示すること。また、試合中は、コーチ登録証を公益財団法人日本バスケットボール協会指定のネクストラップを使用し、首から下げておくこと。

9 総合成績決定方法

男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に第1位から第8位までを決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成 年 男 子 成 年 女 子 少 年 男 子 少 年 女 子	成 年 女 子 少 年 女 子	各種別とも1位40点、2位35点、3位(2チーム)各27.5点、5位(4チーム)各12.5点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会(ブロック大会を含む)に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

10 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第5位(4チーム)までに、賞状を授与する。

11 参加申込み方法

総則8に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定のWebページ(国民スポーツ大会参加申込システム)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育・スポーツ協会を通じて、2024年9月4日(水)までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定のWebページ(国民スポーツ大会参加申込システム)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 各ブロック大会を主管する都道府県バスケットボール協会は、予選会成績表を各種別2通作成し、各予選会終了後、5日以内に次の宛先にそれぞれ送付すること。



〔予選会成績表記載事項〕

- ア 予選会担当都道府県協会名
 イ 予選会開催期日
 ウ 予選会開催場所
 エ 参加チーム数
 オ 参加チーム名
 カ 予選会成績記録（１回戦から各クォーターの得点記録を全部記録すること。）
 キ 本大会に出場する代表チーム名
 ク その他の特記事項

	提 出 先	必要書類
①	〒112-0004 東京都文京区後楽一丁目7番27号 後楽鹿島ビル6階 公益財団法人日本バスケットボール協会 TEL:03-4415-2020 FAX:03-4415-2021 Mail jba-compe@basketball.or.jp	予選会成績表
②	〒847-8511 佐賀県唐津市南城内1番1号 SAGA2024 国スポ・全障スポ唐津市実行委員会事務局 （唐津市スポーツ局国スポ・全障スポ競技課） TEL:0955-53-7176 FAX:0955-75-2289	予選会成績表

- (4) 参加申込み締切後の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。

- ア 提出期限 代表者会議開始まで
 イ 提 出 先

①	〒112-0004 東京都文京区後楽一丁目7番27号 後楽鹿島ビル6階 公益財団法人日本バスケットボール協会 TEL:03-4415-2020 FAX:03-4415-2021 Mail jba-compe@basketball.or.jp
②	〒840-8570 佐賀県佐賀市城内一丁目1番59号 SAGA2024 実行委員会事務局 （佐賀県SAGA2024・SSP推進局 SAGA2024 競技運営チーム 国民スポーツ大会担当） TEL 0952-25-7405 FAX 0952-25-7354
③	〒847-8511 佐賀県唐津市南城内1番1号（大手口センタービル5階） SAGA2024 国スポ・全障スポ唐津市実行委員会事務局 （唐津市スポーツ局国スポ・全障スポ競技課） TEL:0955-53-7176 FAX:0955-75-2289

なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、上記への提出後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

12 その他

- (1) 組合せ抽選会





日 時 2024 年 9 月 8 日（日） 午後 1 時
場 所 公益財団法人日本バスケットボール協会 会議室
〒112-0004 東京都文京区後楽一丁目 7 番 27 号 後楽鹿島ビル 6 階
TEL 03-4415-2020 FAX 03-4415-2021

(2) 審判会議（全種別）

日 時 2024 年 10 月 2 日（水） 午後 8 時
場 所 オンライン開催

(3) 代表者会議（全種別）

日 時 2024 年 10 月 8 日（火） 午後 3 時
場 所 オンライン開催
唐津市役所大手口センタービル 6 階会議室
〒847-0013 佐賀県唐津市南城内 1 - 1
TEL 0955-53-7176 FAX 0955-75-2289

(4) 総合表彰式

日 時 2024 年 10 月 14 日（月・祝） 少年男子決勝戦終了後
場 所 唐津市文化体育館
〒847-0083 佐賀県唐津市和多田大土井 1 番 1 号
TEL 0955-73-2888 FAX 0955-73-2884





成年男子表彰式 次第

第 5 位表彰式

日時 令和 6 年10月12日（土）
各準々決勝戦終了後
会場 佐賀県立唐津工業高等学校体育館

順序	次 第
	選手・役員整列
1	開式通告
2	5 位表彰(賞状授与)
3	閉式通告
	選手・役員解散

第 3 位表彰式

日時 令和 6 年10月13日（日）
各準決勝戦 終了後
会場 唐津市文化体育館

順序	次 第
	選手・役員整列
1	開式通告
2	3 位表彰(賞状・記念品・副賞授与)
3	閉式通告
	選手・役員解散

種別表彰式

日時 令和 6 年10月14日（月・祝）
決勝戦 終了後
会場 唐津市文化体育館

順序	次 第
	選手・役員整列
1	開式通告
2	成績発表
3	種別表彰第 1 位 (賞状・記念品・副賞授与)
4	種別表彰第 2 位 (賞状・記念品・副賞授与)
5	個人成績発表
6	得点王・3P王・リバウンド王 (記念品・副賞授与)
7	閉式通告
	選手・役員解散





成年女子表彰式 次第

第5位表彰式

日時 令和6年10月11日（金）
各準々決勝戦終了後
会場 唐津市相知天徳の丘
運動公園社会体育館

順序	次 第
	選手・役員整列
1	開式通告
2	5位表彰(賞状授与)
3	閉式通告
	選手・役員解散

第3位表彰式

日時 令和6年10月12日（土）
各準決勝戦 終了後
会場 唐津市相知天徳の丘
運動公園社会体育館

順序	次 第
	選手・役員整列
1	開式通告
2	3位表彰(賞状・記念品・副賞授与)
3	閉式通告
	選手・役員解散

種別表彰式

日時 令和6年10月13日（日）
決勝戦 終了後
会場 唐津市
鎮西スポーツセンター体育館

順序	次 第
	選手・役員整列
1	開式通告
2	成績発表
3	種別表彰第1位 (賞状・記念品・副賞授与)
4	種別表彰第2位 (賞状・記念品・副賞授与)
5	個人成績発表
6	得点女王・3P女王・リバウンド女王 (記念品・副賞授与)
7	閉式通告
	選手・役員解散





少年男子表彰式・総合表彰式 次第

第5位表彰式

日時 令和6年10月12日（土）

各準々決勝戦終了後

会場 唐津市文化体育館

順序	次 第
	選手・役員整列
1	開式通告
2	5位表彰(賞状授与)
3	閉式通告
	選手・役員解散

第3位表彰式

日時 令和6年10月13日（日）

各準決勝戦 終了後

会場 唐津市文化体育館

順序	次 第
	選手・役員整列
1	開式通告
2	3位表彰(賞状・記念品・副賞授与)
3	閉式通告
	選手・役員解散

種別表彰式・総合表彰式

日時 令和6年10月14日（月・祝）

決勝戦 終了後

会場 唐津市文化体育館

順序	次 第
	選手・役員整列
1	開式通告
2	少年男子成績発表
3	種別表彰 第1位 (賞状・記念品・副賞授与)
4	種別表彰 第2位 (賞状・記念品・副賞授与)
5	個人成績発表
6	得点王・3P王・リバウンド王 (記念品・副賞授与)
7	女子総合成績発表
8	女子総合表彰(表彰状授与)
9	男女総合成績発表
10	男女総合表彰(表彰状授与)
11	大会会長トロフィー授与
12	競技会会長あいさつ
13	歓送のことば
14	国旗儀礼
15	競技会終了宣言
16	閉式通告
	選手・役員解散



少年女子表彰式 次第

第5位表彰式

日時 令和6年10月12日（土）
各準々決勝戦終了後
会場 唐津市
鎮西スポーツセンター体育館

順序	次 第
	選手・役員整列
1	開式通告
2	5位表彰(賞状授与)
3	閉式通告
	選手・役員解散

第3位表彰式

日時 令和6年10月13日（日）
各準決勝戦 終了後
会場 唐津市
鎮西スポーツセンター体育館

順序	次 第
	選手・役員整列
1	開式通告
2	3位表彰(賞状・記念品・副賞授与)
3	閉式通告
	選手・役員解散

種別表彰式

日時 令和6年10月14日（月・祝）
決勝戦 終了後
会場 唐津市
鎮西スポーツセンター体育館

順序	次 第
	選手・役員整列
1	開式通告
2	成績発表
3	種別表彰第1位 (賞状・記念品・副賞授与)
4	種別表彰第2位 (賞状・記念品・副賞授与)
5	個人成績発表
6	得点女王・3P女王・リバウンド女王 (記念品・副賞授与)
7	閉式通告
	選手・役員解散



競技上の取り決め事項等

	項 目	内 容 説 明
1	競技規則	2024～バスケットボール競技規則による（公益財団法人日本バスケットボール協会）
2	ウォーミングアップ会場	ウォーミングアップ会場での練習は次試合出場のチームのみです。（ボール使用不可）
		唐津文化体育館 剣道場
		鎮西スポーツセンター体育館 10/10～11 正面玄関ロビー、2Fトレーニングスペース 10/12～14 メインフロアアップスペース
		相知天徳の丘運動公園社会体育館 2Fフロア
		佐賀県立唐津工業高等学校体育館 体育館下ピロティ
3	ハーフタイム練習	第3クォーター開始3分前までとします。
4	更衣室・控室	各会場とも指定された更衣室・控室を使用してください。ただし、使用時間についての制限がありますので、各会場の指示に従ってください。
5	メンバー確認票とエントリー変更	メンバー確認票は、代表者会議前までにメールで提出となっています。全チーム対象です。エントリー変更一覧は、代表者会議終了後、チームへメールにて送信いたします。
6	ユニフォームの色及びベンチ	組み合わせ表の番号の若いチームが淡色（白）のユニフォームとし、ベンチはオフィシャル席に向かって右側とします。（2試合目以降の試合については、双方のチームで相談の上ユニフォームの色を変更しても構いませんが、その旨を双方の代表者が各会場の競技本部に申し出てください。ただし、ベンチの変更はできません。）
7	チームベンチ	チームベンチに入れるのは、少年男女および成年男子は、選手12名、スタッフ5名以内の計17名。成年女子は選手11名、スタッフ5名以内の16名です。
8	スコアシート	試合終了後、各会場の受付のレターケースに準備します。（配布はしません）
9	前試合延滞時	試合開始までに15分間を確保します。
10	コーチ証	ゲーム前のコーチのサイン時にT0主任がライセンス確認を行いますので、提示をお願い致します。試合で指揮を執る方はJBAコーチ証を着用してください。
11	タイムアウトの請求と取り消し	タイムアウトの請求及び取り消しについては、T0席に出向いて、口頭と決められた合図で確認できるように行ってください。 なお、1日目・2日目の唐津市文化体育館、鎮西スポーツセンター体育館については、T0席とSS席を1列に配置します。SS担当者はビブスを着用しています。SS担当者にタイムアウトや交代を伝えないようご注意ください。
12	交代の請求	交代席は設けていません。プレイヤーが交代をT0に請求した後は、T0席前に座ってください。
13	トレーナー	スタッフ登録されている方は、チームベンチに座ってください。アップ等に参加することも可能です。ゲーム中の選手に対する処置については、ベンチエリア内で行えます。スタッフ登録されていない方は、受付時にビブスを受け取り、ベンチエリア外に設けたトレーナー席で待機してください。ベンチに座ること、アップ等に参加することは認められません。ゲーム中の選手に対する処置については、トレーナー席周辺で行ってください。
14	脳震盪	脳震盪の疑いがあると医師が判断した場合、監督および選手が大丈夫だと主張しても、直ちに選手を交代させ、同日のゲーム復帰は避けさせていただきます。翌日の試合に関しては医師の判断を仰いでください。
15	開場時間	各会場10/10は10:00、10/11～14は9:00に開場します。
16	ドーピング	ドーピングコントロールの対象となっています。その際はご協力ください。
17	その他	土足と室内用シューズの履き替えの徹底をお願いします。



競技日程

代表者会議 (オンライン開催)	10月8日 (火)	15時00分	唐津市役所大手口センタービル6階会議室
審判会議 (オンライン開催)	10月2日 (水)	20時00分	

			10月10日 (木)	10月11日 (金)	10月12日 (土)	10月13日 (日)	10月14日 (月・祝)
唐津市文化体育館	成年男子・少年男子	A	少年男子 1 回戦 第1試合 11:00～ 第2試合 12:45～ 第3試合 14:30～ 第4試合 16:15～ 成年男子 1 回戦 第5試合 18:00～	少年男子 2 回戦 第1試合 10:00～ 第2試合 11:45～ 第3試合 13:30～ 第4試合 15:15～	M メインコート 少年男子 準々決勝 第1試合 10:00～ 第2試合 11:55～ 第3試合 13:50～ 第4試合 15:45～	M メインコート 成年男子 準決勝 第1試合 10:00～ 第2試合 11:55～ 少年男子 準決勝 第3試合 13:50～ 第4試合 15:45～	M メインコート 成年男子 決勝 第1試合 10:00～ 種別表彰式 (決勝戦終了後) 少年男子 決勝 第2試合 12:00～
		B	少年男子 1 回戦 第1試合 11:00～ 第2試合 12:45～ 第3試合 14:30～ 第4試合 16:15～ 成年男子 1 回戦 第5試合 18:00～	少年男子 2 回戦 第1試合 10:00～ 第2試合 11:45～ 第3試合 13:30～ 第4試合 15:15～	(各準々決勝終了後5位表彰式)	(各準決勝終了後3位表彰式)	種別表彰式 総合表彰式 (決勝戦終了後)
スポーツセンター唐津市鎮西体育館	成年女子・少年女子	C	少年女子 1 回戦 第1試合 11:00～ 第2試合 12:45～ 第3試合 14:30～ 第4試合 16:15～	少年女子 2 回戦 第1試合 10:00～ 第2試合 11:45～ 第3試合 13:30～ 第4試合 15:15～	N メインコート 少年女子 準々決勝 第1試合 10:00～ 第2試合 11:55～ 第3試合 13:50～ 第4試合 15:45～	N メインコート 少年女子 準決勝 第1試合 10:00～ 第2試合 11:55～ (各準決勝終了後3位表彰式)	N メインコート 少年女子 決勝 第1試合 10:00～ 種別表彰式 (決勝戦終了後)
		D	少年女子 1 回戦 第1試合 11:00～ 第2試合 12:45～ 第3試合 14:30～ 第4試合 16:15～	少年女子 2 回戦 第1試合 10:00～ 第2試合 11:45～ 第3試合 13:30～ 第4試合 15:15～	(各準々決勝終了後5位表彰式)	成年女子 決勝 第3試合 14:00～ 種別表彰式 (決勝戦終了後)	
運動公園唐津市相知会社会徳の丘	成年男女	E	成年女子 1 回戦 第1試合 11:00～ 第2試合 12:45～ 第3試合 14:30～ 第4試合 16:15～ 成年男子 1 回戦 第5試合 18:00～	成年女子 準々決勝 第1試合 10:00～ 第2試合 11:55～ 第3試合 13:50～ 第4試合 15:45～ (各準々決勝終了後5位表彰式)	成年女子 準決勝 第1試合 10:00～ 第2試合 11:55～ (各準決勝終了後3位表彰式)		
佐賀県立唐津工業高等学校体育館	成年男女	F	成年女子 1 回戦 第1試合 11:00～ 第2試合 12:45～ 第3試合 14:30～ 第4試合 16:15～ 成年男子 1 回戦 第5試合 18:00～	成年男子 1 回戦 第1試合 10:00～ 第2試合 11:45～ 第3試合 13:30～ 第4試合 15:15～	成年男子 準々決勝 第1試合 10:00～ 第2試合 11:55～ 第3試合 13:50～ 第4試合 15:45～ (各準々決勝終了後5位表彰式)		

表 彰 式	【 成年男子 】	10月14日 (月・祝)	決勝戦終了後	唐津市文化体育館
	【 成年女子 】	10月13日 (日)	決勝戦終了後	唐津市鎮西スポーツセンター体育館
	【 少年男子 】	10月14日 (月・祝)	決勝戦終了後	唐津市文化体育館
	【 少年女子 】	10月14日 (月・祝)	決勝戦終了後	唐津市鎮西スポーツセンター体育館
総合表彰式		10月14日 (月・祝)	少年男子決勝戦終了後	唐津市文化体育館



バスケットボール競技組合せ表

【 成 年 男 子 】

日程		10/10(木)	10/12(土)	10/13(日)	10/14(月)	10/13(日)	10/12(土)	10/11(金)	日程									
都道府県名		1 回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	1 回戦	都道府県名									
秋 田	1	A5 18:00	F1 10:00	M1 10:00	M1 10:00	M2 11:55	F3 13:50	F1 10:00	9	三 重								
千 葉	2									10	北海道							
徳 島	3	B5 18:00	F2 11:45				F3 13:30	F4 15:15	15	愛 媛								
鹿児島	4												12	奈 良				
茨 城	5	F5 18:00	F2 11:55				F4 15:45				F4 15:15	16	神奈川					
愛 知	6															13	福 岡	
佐 賀	7	E5 18:00	F2 11:55					F4 15:45	F4 15:15	15				愛 媛				
山 口	8																14	富 山

唐津市文化体育館=A, B メインコート=M

唐津市相知天徳の丘運動公園社会体育館=E 唐津工業高等学校体育館=F

【 成 年 女 子 】

日程		10/10(木)	10/11(金)	10/12(土)	10/13(日)	10/12(土)	10/11(金)	10/10(木)	日程					
都道府県名		1 回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	1 回戦	都道府県名					
東京 山形 沖縄 山口 愛媛 佐賀 石川 愛知	1	E1 11:00	E1 10:00	E1 10:00	N3 14:00	E2 11:55	E2 11:55	F1 11:00	9	福岡				
	2								10	三重				
	3	E3 14:30	E3 13:50				E4 15:45	F3 14:30	11	山梨				
	4								12	徳島				
	5	E2 12:45	E3 13:50				E4 15:45	F2 12:45	13	北海道				
	6								14	熊本				
	7	E4 16:15	E3 13:50					F4 16:15	15	栃木				
	8								16	滋賀				

唐津市鎮西スポーツセンター体育館メインコート=N

唐津市相知天徳の丘運動公園社会体育館=E

唐津工業高等学校体育館=F



【 少年 男子 】

日程		10/10(木)	10/11(金)	10/12(土)	10/13(日)	10/14(月)	10/13(日)	10/12(土)	10/11(金)	10/10(木)	日程	
都道府県名		1 回戦	2 回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	2 回戦	1 回戦	都道府県名	
茨城 兵庫 岩手 広島 沖縄 徳島 長野 京都 北海道 岐阜 大分 福岡	城庫手島縄島野都 阜分島	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	A2 12:45 B2 12:45 B2 11:45 A4 15:15 A4 16:15 B4 16:15 B4 15:15	A2 11:45 M2 11:55 B2 11:45 A4 15:15 M4 15:45 B4 15:15	M2 11:55 M4 15:45 M4 15:45	M2 12:00	M3 13:50	M1 10:00 M3 13:50	A1 10:00 B1 10:00 A3 13:30 B3 13:30	A1 11:00 B1 11:00 A3 14:30 B3 14:30	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	静岡 石川 東京 岡山 山賀 滋佐 香青 福森 岡口 玉潟

唐津市文化体育館＝A， B メインコート＝M

【 少年 女子 】

都道府県名		日程		10/10(木)	10/11(金)	10/12(土)	10/13(日)	10/14(月)	10/13(日)	10/12(土)	10/11(金)	10/10(木)	日程		都道府県名	
		1 回戦	2 回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	2 回戦	1 回戦						
京 都 長 野 広 島 宮 城 茨 城 佐 賀 秋 田 徳 島 宮 崎 山 口 福 井 静 岡	1												13	愛 知	知 手 本 山 道 玉 岡 川 知 阪 取 葉	
	2		C2 11:45								C1 10:00		14	岩 手		
	3	C2 12:45		N2 11:55								C1 11:00	15	熊 本		
	4		D2 12:45							N1 10:00			16	和 歌 山		
	5		D2 11:45								D1 11:00		17	北 海 道		
	6				N2 11:55	N1 10:00	N1 10:00				D1 10:00		18	埼 玉		
	7												19	福 岡		
	8		C4 15:15								C3 13:30		20	石 川		
	9	C4 16:15		N4 15:45								C3 14:30	21	高 知		
	10		D4 16:15									D3 14:30	22	大 阪		
	11		D4 15:15									D3 13:30	23	鳥 取		
	12												24	千 葉		

唐津市鎮西スポーツセンター体育館＝C， D メインコート＝N



バスケットボール競技の見方

ゲームの進め方

時 間

競技時間は10分を4回行うクォーター（Q）制です。（延長時間は1回5分）

第1Q	インターバル	第2Q	ハーフ タイム	第3Q	インターバル	第4Q
10分	2分	10分	10分	10分	2分	10分
←	前半	→	休憩	←	後半	→

ゲームの開始

センターサークルで対面している両チームのジャンパーの間にクルーチーフがボールをトスアップし、ジャンパーはボールをタップしたところからゲームが始まります。

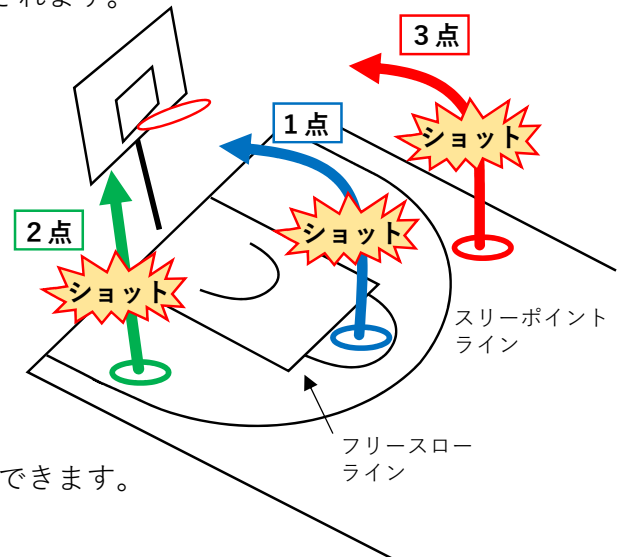
オルタネイティングポゼッション

第2・3・4クォーター、各延長時限の開始や、どちらのチームがボールを所持しているのが分からなくなった場合を「ジャンプボールシチュエーション」と言い、この場合は、両チームが交互にスローインをし、ゲームを再開します。TO席に、次にスローインするチームの攻撃する方向(矢印)が表示されます。

得点の方法

次の3種類があります。

- 3点・・・スリーポイントラインの外側から
- 2点・・・スリーポイントラインの内側から
- 1点・・・フリースロー



タイムアウト

1チームは前半2回、後半最大3回及び各延長時限に1回ずつタイムアウトを取ることができます。
1回のタイムアウトの時間は1分間です。

選手の交代

5回のファウルを宣せられるか、失格・退場にならない限り何度でも交代できます。





主な反則の種類

バイオレーション【からだの触れ合い、またはスポーツマンらしくない行為を除いた規則に対する違反】

- トラベリング・・・ボールを持って3歩以上歩くこと。
- ダブルドリブル・・・1度終わったドリブルを再び行ったり、両手でドリブルすること。
- その他・・・故意に足または脚（大腿部も含む）でボールを蹴ったり止めたりすること、ボールをこぶしでたたくこと。

ファウル【からだの触れ合い、またはスポーツマンらしくない行為を含む規則に対する違反】

パーソナルファウル 相手プレイヤーとのからだの触れ合いによるプレイヤーファウル

- プッシング・・・手や体で相手を無理に押しのけたり、押して動かそうとすること。
- イリーガルユースオブハンズ・・・手や腕を使ってふれあいを起こし、相手の動きを妨げること。
- ブロッキング・・・体を使って相手の進行を不当に妨げること。
- チャージング・・・無理に進行し、相手の胴体に当たったり、押しのけたりすること。
- ホールディング・・・相手を押さえて、行動の自由を妨げること。

パーソナルファウル時の処置

〈ショットの動作中でないプレイヤーがファウルをされたとき〉

- ・ファウルが起こった近くのサイドライン又はエンドラインからスローインを行います。
- ・チームのファウルが各クォーター4回を超えると、ボールを保持していないチームのファウル1回につき、相手チームに2本のフリースローが与えられます。ただし、チームファウルが5個以上記録しているチームがチームコントロールファウルをした時は、相手チームのスローインとなる。

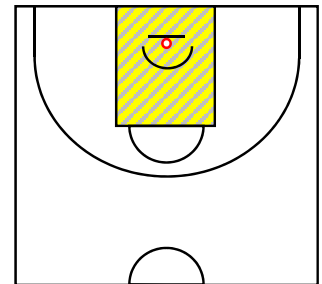
〈ショットの動作中のプレイヤーがファウルをされたとき〉

- ・ショットが成功・・・得点を認め、さらに1本のフリースローが与えられます。
- ・スリーポイントラインの内側からのショットが不成功・・・2本のフリースローが与えられます。
- ・スリーポイントラインの外側からのショットが不成功・・・3本のフリースローが与えられます。

バスケットボールの基本ルール

3秒ルール

相手チームの制限区域内
に攻撃側プレイヤーは原則的に3秒を超えてとどまってははいけません。
ラインも含まれます。



5秒ルール

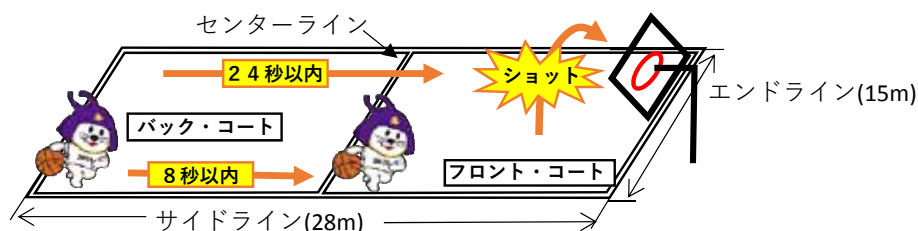
次の場合、5秒以内にボールを手放さなければなりません。

- サイドラインまたはエンドラインからのスローインのとき。(パス)
- フリースローで審判からボールを渡されたとき。(ショット)
- ディフェンス(守備側)が接近してガードされたとき。(パス、ショット、ドリブル)



8秒・24秒ルール

- ボールを保持したチームは、8秒以内にボールをフロントコートに運ばなければいけません。
- ボールを保持した時から数えて、24秒以内にショット(リングに触れる)をしなければいけません。





都道府県別参加申込人数一覧表

地区	番 号	都道府県	成年男子			成年女子			少年男子		少年女子		合計			総計
			監督		選手	監督		選手	監督	選手	監督	選手	監督		選手	
			専任	兼任		専任	兼任						専任	兼任		
北	1	北海道	1	()	12	1	()	11	1	12	1	12	4	()	47	51
東北	2	青森県		()			()		1	12			1	()	12	13
	3	岩手県		()			()		1	12	1	12	2	()	24	26
	4	宮城県		()			()				1	12	1	()	12	13
	5	秋田県	1	()	12		()				1	12	2	()	24	26
	6	山形県		()		1	()	11					1	()	11	12
	7	福島県		()			()		1	12			1	()	12	13
関東	8	茨城県	1	()	12		()		1	12	1	12	3	()	36	39
	9	栃木県		()		1	()	11					1	()	11	12
	10	群馬県		()			()						0	()	0	0
	11	埼玉県		()			()		1	12	1	12	2	()	24	26
	12	千葉県	1	()	12		()				1	12	2	()	24	26
	13	東京都		()		1	()	11	1	12			2	()	23	25
	14	神奈川県	1	()	12		()						1	()	12	13
北信越	15	山梨県		()		1	()	11					1	()	11	12
	16	新潟県		()			()		1	12			1	()	12	13
	17	長野県		()			()		1	12	1	12	2	()	24	26
	18	富山県	1	()	12		()						1	()	12	13
	19	石川県		()		1	()	11	1	12	1	12	3	()	35	38
	20	福井県		()			()				1	12	1	()	12	13
東海	21	静岡県		()			()		1	12	1	12	2	()	24	26
	22	愛知県	1	()	12	1	()	11			1	12	3	()	35	38
	23	三重県		(1)	12	1	()	11					1	(1)	23	24
	24	岐阜県		()			()		1	12			1	()	12	13
近畿	25	滋賀県		()		1	()	11	1	12			2	()	23	25
	26	京都府		()			()		1	12	1	12	2	()	24	26
	27	大阪府		()			()				1	12	1	()	12	13
	28	兵庫県		()			()		1	12			1	()	12	13
	29	奈良県	1	()	12		()						1	()	12	13
	30	和歌山県		()			()				1	12	1	()	12	13
中国	31	鳥取県		()			()				1	12	1	()	12	13
	32	島根県		()			()						0	()	0	0
	33	岡山県		()			()		1	12			1	()	12	13
	34	広島県		()			()		1	12	1	12	2	()	24	26
	35	山口県	1	()	12	1	()	11	1	12	1	12	4	()	47	51
四国	36	香川県		()			()		1	12			1	()	12	26
	37	徳島県	1	()	12	1	()	11	1	12	1	12	4	()	47	102
	38	愛媛県	1	()	12	1	()	11					2	()	23	50
	39	高知県		()			()				1	12	1	()	12	26
九州	40	福岡県	1	()	12	1	()	11	1	12	1	12	4	()	47	102
	41	佐賀県	1	()	12	1	()	11	1	12	1	12	4	()	47	102
	42	長崎県		()			()						0	()	0	0
	43	熊本県		()		1	()	11			1	12	2	()	23	50
	44	大分県		()			()		1	12			1	()	12	26
	45	宮崎県		()			()				1	12	1	()	12	26
	46	鹿児島県	1	()	12		()						1	()	12	26
	47	沖縄県	1	()	12	1	()	11	1	12			3	()	35	76
合 計			15	(1)	192	16	()	176	24	288	24	288	79	(1)	944	1023

※ 選手兼任監督の人数は、監督の「兼任」欄に記入し、選手数としてカウントする。



成年男子

競技会場

佐賀県立唐津工業高等学校体育館
唐津市文化体育館
唐津市相知天徳の丘運動公園社会体育館

参加都道府県

1	北	海	道
2	秋	田	県
3	茨	城	県
4	千	葉	県
5	神	奈 川	県
6	富	山	県
7	愛	知	県
8	三	重	県
9	奈	良	県
10	山	口	県
11	徳	島	県
12	愛	媛	県
13	福	岡	県
14	佐	賀	県
15	鹿	児 島	県
16	沖	縄	県





成年男子

1	北海道		
監督 佐々木 明彦			
選手名	番号	身長	所 属
羽 野 唯 人	④	184	星槎道都大学
皆 川 悠 太	5	189	Camellia
高 橋 秀 宇	6	180	星槎道都大学
伊 藤 修 平	7	186	カツウラ建機株式会社
佐々木 瑞 稀	8	180	宮田自動車NORTH BRAVES
村 越 仁 哉	9	172	星槎道都大学
戸根川 和 真	10	183	東海大学札幌キャンパス
菅 原 大 夢	11	173	東海大学札幌キャンパス
堂 蘭 響	12	178	東海大学札幌キャンパス
今 泉 篤	13	188	宮田自動車NORTH BRAVES
鈴木 ダニエル アゴジエム	14	188	東海大学札幌キャンパス
田 口 大 智	15	186	星槎道都大学
緑 ・ 白			

2	秋田県		
監督 黒 政 成 広			
選手名	番号	身長	所 属
森 下 魁	4	203	JR東日本秋田PECKERS
中 川 祥一郎	5	188	JR東日本秋田PECKERS
秋 野 風 季	6	192	JR東日本秋田PECKERS
向 奏 瑠	7	190	JR東日本秋田PECKERS
大 川 颯 斗	8	180	JR東日本秋田PECKERS
小 室 望 海	9	180	JR東日本秋田PECKERS
森 知 史	10	192	JR東日本秋田PECKERS
山 崎 渉 真	11	186	JR東日本秋田PECKERS
三 浦 拓	12	193	JR東日本秋田PECKERS
中 澤 海 斗	13	184	JR東日本秋田PECKERS
斉 藤 大 輔	⑭	188	JR東日本秋田PECKERS
内 藤 凌 太	15	180	JR東日本秋田PECKERS
エンジン ・ 白			

3	茨 城 県		
監 督 黒 田 幸 太			
選手名	番号	身長	所 属
鈴 木 雄 馬	4	172	プロテリアルブルドッグス
高 橋 世 紀	5	187	プロテリアルブルドッグス
ガボンゴ ジョナサン	6	202	日立大みか
萩 原 健 斗	7	186	プロテリアルブルドッグス
種 田 馨	8	192	日立大みか
中 尾 良 平	9	185	プロテリアルブルドッグス
青 木 裕 哉	⑩	177	プロテリアルブルドッグス
池 田 楓	11	184	プロテリアルブルドッグス
山 本 魁	12	187	プロテリアルブルドッグス
細 割 駿 佑	13	198	プロテリアルブルドッグス
岩 田 大 輝	14	180	プロテリアルブルドッグス
須 藤 陸	15	179	プロテリアルブルドッグス
青 ・ 白			

4	千葉県		
監督 相川 宙輝			
選手名	番号	身長	所 属
森 山 翔 太	4	184	ORIONS
齊 藤 瑛 人	5	175	鎌ヶ谷クラブ
戸 笈 悠 稀	6	177	株式会社インテック
大 澤 響 生	7	177	NTT東日本東京
趙 明	8	190	TISインテックグループ
大下内 仁	9	183	TISインテックグループ
工 藤 卓 哉	⑩	183	アクアテック東日本
山 田 虎 汰	11	180	江戸川大学
白 井 虎太郎	12	184	ORIONS
中 村 公 亮	13	178	アクアテック東日本
山 本 大 貴	14	190	曙ブレーキ工業
土田トリスταν 葉	15	193	江戸川大学
青 ・ 白			



成年男子

5 神奈川県			
監督 大垣 慎之介			
選手名	番号	身長	所属
三浦 洋平	④	185	富士通RedWolves
清水 宏記	5	176	神奈川ゆめクラブ
吉田 崇紘	6	196	富士通RedWolves
木下 碧人	7	164	富士通RedWolves
古橋 正義	8	184	富士通RedWolves
大倉 龍之介	9	190	富士通RedWolves
江端 航佑	10	186	富士通RedWolves
小田桐 匡志	11	178	富士通RedWolves
和田 蓮太郎	12	196	富士通RedWolves
渡部 舜	13	190	富士通RedWolves
赤石 遼介	14	190	富士通RedWolves
足立 翔	15	188	富士通RedWolves
青 ・ 白			

6 富山県			
監督 堀田 尚之			
選手名	番号	身長	所属
工 陸 都	4	191	GROUSES.NET
石 附 大 真	⑤	172	GROUSES.NET
柳 川 祐 亮	6	190	ブラックベアーズ
佐 藤 大 地	7	180	GROUSES.NET
西 川 智 希	8	182	GROUSES.NET
小 形 佳 史	9	177	富山大学
柳 瀬 亮	10	173	GROUSES.NET
原 野 蓮大朗	11	186	富山大学
纓 坂 宇 翔	12	181	ブラックベアーズ
湯 浅 大 河	13	180	GROUSES.NET
前 田 大 河	14	186	富山大学
信 田 大 斗	15	185	大東文化大学
緑 ・ 白			

7 愛知県			
監督 岡本 悠嗣			
選手名	番号	身長	所属
出 口 凌 大	④	185	リントツ
二 見 健 太	5	188	リントツ
矢 澤 樹	6	182	リントツ
田 口 昂 大	7	180	リントツ
若 林 行 宗	8	190	リントツ
嶋 田 裕 斗	9	199	ホシザキ
伴 駿 毅	10	193	リントツ
二 村 響	11	180	ホシザキ
山 本 颯 太	12	191	ホシザキ
松 本 大 河	13	180	ホシザキ
今 関 裕 雅	14	178	ホシザキ
岡 田 卓 也	15	197	ホシザキ
紺 ・ 白			

8 三重県			
監督 高松 勇介			
選手名	番号	身長	所属
阿 部 祐 也	4	171	ヴィアティン三重
アブ フィリップ	5	198	ヴィアティン三重
高 松 勇 介	6	168	ヴィアティン三重
佐 脇 考 哉	7	183	ヴィアティン三重
川 尻 政 宏	8	191	しゃちクラブ
溝 口 秀 人	9	187	ヴィアティン三重
安 達 塞 汗	10	190	四日市メリノール学院高等学校
笹 山 陸	11	186	ヴィアティン三重
川 田 大 起	12	170	ヴィアティン三重
宮 崎 恭 行	⑬	170	ヴィアティン三重
河 井 竜	14	185	ヴィアティン三重
桑 辰 弥	15	176	ヴィアティン三重
黄緑 ・ 白			



成年男子

9	奈良 県		
監 督 田 中 一 浩			
選手名	番号	身長	所 属
浦 西 将 介	④	180	Three Horses
福 永 雅 刀	5	195	黒田電気
桑 原 隼 介	6	174	大阪体育大学
山 中 将 輝	7	190	タツタ電線
川 崎 達 朗	8	173	蝶理
大正谷 理 玖	9	180	Three Horses
藤 高 宗一郎	10	190	ブラックジャック
仲 西 佑 起	11	191	蝶理
船 山 裕 士	12	190	DPRO Lights
辻 永 遠	13	171	立命館大学
村 上 起 哉	14	173	Three Horses
鱒 勇 輝	15	192	SCRAP
黒 ・ 白			

10	山 口 県		
監 督 西 村 悠			
選手名	番号	身長	所 属
刀 祢 海 夢	4	172	JFEレッドホークス福山
有 田 拓 矢	5	200	山口クラブ
上 田 直 輝	6	172	山口クラブ
川 武 雅 幸	⑦	180	山口クラブ
佐 藤 大 輔	8	184	籠
山 田 雅 之	9	185	山口クラブ
多々良 鮎	10	172	宇部レジェンド
石 井 悠 太	11	165	日本無線
梅 田 涼 雅	12	178	山口クラブ
清 水 良 太	13	190	山口クラブ
山 田 洸 矢	14	185	山口クラブ
濱 田 真 魂	15	185	山口県教員団
オレンジ ・ 白			

11	徳 島 県		
監 督 多 田 孝 司			
選手名	番号	身長	所 属
井 上 涼 介	④	177	徳島クラブ
赤 葉 玲 音	5	190	高浦ドンキーズ
栞 村 和 瑛	6	168	高浦ドンキーズ
津 田 晟多郎	7	193	徳島クラブ
山 本 葵 依	8	172	中京大学
中 村 駿 希	9	185	TJ50
花 本 悠 暉	10	183	徳島クラブ
小 澤 康 太	11	170	藍住クラブ
中 井 柁 希	12	190	京都産業大学
西 山 修 人	13	180	徳島クラブ
辻 紘 巳	14	175	中京大学
中 川 瑛 貴	15	185	徳島クラブ
紺 ・ 白			

12	愛媛県		
監督 松本佑介			
選手名	番号	身長	所属
河野誠司	④	172	愛媛ワイルドキャッツ
坂田 央	5	191	愛媛ワイルドキャッツ
東浦元樹	6	175	愛媛ワイルドキャッツ
正岡侑真	7	180	順天堂大学
水本連太郎	8	176	松山大学
早瀬陽介	9	176	愛媛ワイルドキャッツ
一色 篤	10	182	BLACK JACK
山本和弥	11	184	愛媛ワイルドキャッツ
萩野一洋	12	185	愛媛ワイルドキャッツ
赤土裕典	13	192	愛媛ワイルドキャッツ
西原一清	14	165	愛媛ワイルドキャッツ
平 凌輝	15	188	鹿屋体育大学
オレンジ ・ 白			



成年男子

13 福岡県			
監督 片桐章光			
選手名	番号	身長	所属
木下大南帆	4	193	日本経済大学
久原大弥	5	180	九州電力アーティサonz
田邊太一	6	191	九州電力アーティサonz
宮崎祐輔	7	185	九州電力アーティサonz
岡優樹	8	183	九州電力アーティサonz
児玉ジュニア	9	180	日本経済大学
大庭涼太郎	10	175	日本経済大学
熊谷駿	11	177	九州電力アーティサonz
森駿翔	12	186	日本経済大学
古家凜	⑬	177	九州電力アーティサonz
辻大哉	14	190	福岡大学
シームサ	15	205	福岡第一高等学校
青・白			

14 佐賀県			
監督 中村洋介			
選手名	番号	身長	所属
吉田裕平	④	175	spotty crows
徳廣光一郎	5	175	spotty crows
中西佑介	6	192	spotty crows
船津誠人	7	187	spotty crows
薦田拓也	8	190	spotty crows
堤啓士朗	9	183	spotty crows
松本匡平	10	183	spotty crows
藤森翔平	11	177	spotty crows
戸田慎也	12	180	LOVE PHOENIX
野口夏来	13	203	AVALANCHE
大野敬太	14	190	spotty crows
板垣侑哉	15	184	LOVE PHOENIX
水色・白			

15 鹿児島県			
監督 松崎圭介			
選手名	番号	身長	所属
山西大翔	4	183	Red Monsters
君野碧	5	177	日本経済大学
叶慈平	6	187	鹿児島工業高等学校
我如古圭	7	160	日本経済大学
東後藤優志郎	8	185	鹿屋体育大学
川畑颯太郎	⑨	180	Red Monsters
プライス叙珠亜	10	186	日本経済大学
米澤協平	11	183	日本無線
秋山慶哉	12	190	Red Monsters
中元聡師	13	181	Red Monsters
赤塚将輝	14	191	鹿児島銀行
安慶大樹	15	191	Red Monsters
青・白			

16 沖縄県			
監督 安谷屋健太			
選手名	番号	身長	所属
宮平弥	④	173	沖縄ゼネラルグループ
新垣康太郎	5	189	沖縄ゼネラルグループ
松川幹樹	6	181	沖縄ゼネラルグループ
仲間史	7	185	沖縄ゼネラルグループ
税所寛	8	173	沖縄ゼネラルグループ
高山師門	9	188	沖縄ゼネラルグループ
島尻玲央	10	187	プロテリアル
上間玖龍	11	173	九州共立大学
平良陽太	12	174	沖縄ゼネラルグループ
赤嶺有奎	13	173	豊見城スポーツ
青木亮	14	193	三井住友銀行
嘉数啓希	15	190	豊見城スポーツ
黒・白			



成年 女子

競技会場

唐津市相知天徳の丘運動公園社会体育館
唐津市鎮西スポーツセンター体育館
佐賀県立唐津工業高等学校体育館

参加都道府県

1	北	海	道
2	山	形	県
3	栃	木	県
4	東	京	都
5	山	梨	県
6	石	川	県
7	愛	知	県
8	三	重	県
9	滋	賀	県
10	山	口	県
11	徳	島	県
12	愛	媛	県
13	福	岡	県
14	佐	賀	県
15	熊	本	県
16	沖	縄	県





成年女子

1 北海道			
監督 赤堀達也			
選手名	番号	身長	所属
富樫 咲 絵	4	161	北海道教育大学旭川校
根 岸 歩 那	5	177	星槎道都大学
前 田 菜 光	⑥	169	星槎道都大学
小 島 三 奈	7	158	北海道教育大学岩見沢校
中 村 瑞 希	8	160	旭川箒友会
岩 本 恵 依	9	170	北海道教育大学旭川校
高 橋 禎 加	10	172	北海道教育大学旭川校
堤 朱 生	11	167	北海道教育大学旭川校
真 山 美 月	12	161	星槎道都大学
平 下 結 夏	14	176	札幌大学
二 瓶 凜 花	15	167	北翔大学
緑 ・ 白			

2 山 形 県			
監督 木林稚栄			
選手名	番号	身長	所属
清 實 茉 宝	4	160	株式会社 山形銀行
上 野 綺 瞳	5	170	株式会社 山形銀行
谷 優 実	6	174	株式会社 山形銀行
浅 野 瑛 菜	7	176	株式会社 山形銀行
加 藤 遥 菜	8	167	株式会社 山形銀行
水 川 美 裕	10	160	株式会社 山形銀行
近 藤 萌	11	173	株式会社 山形銀行
福 田 希 望	12	168	株式会社 山形銀行
木 村 陽 菜	13	169	株式会社 山形銀行
宮 嵩 沙也加	14	180	株式会社 山形銀行
藤 原 穂 香	⑮	161	株式会社 山形銀行
紺 ・ 白			

3 栃 木 県			
監督 佐藤智信			
選手名	番号	身長	所属
清 水 絢	4	175	白鷗大学
東 小 姫	5	177	白鷗大学
高 田 栞 里	6	176	白鷗大学
佐々木 凜	7	177	白鷗大学
池 田 凜	8	165	白鷗大学
佐 坂 光 咲	9	176	白鷗大学
舘 山 萌 菜	⑩	177	白鷗大学
佐 藤 多伽子	11	176	白鷗大学
武 井 遙 菜	12	185	白鷗大学
浜 口 さくら	13	174	白鷗大学
高 木 美 波	14	175	白鷗大学
緑 ・ 白			

4 東 京 都			
監督 大西真由			
選手名	番号	身長	所属
今 井 美沙樹	④	173	丸紅
佐 古 愛	5	170	丸紅
折 腹 ゆずは	6	170	丸紅
清 水 瑠 莉	7	172	早稲田大学
中 山 桂	8	168	三井住友銀行
江 頭 璃 梨	9	171	早稲田大学
菊 地 実 蘭	10	175	早稲田大学
山 宮 好 葉	11	162	早稲田大学
中 村 真 都	12	160	早稲田大学
福 王 伶 奈	13	193	早稲田大学
松 本 加 恋	14	177	早稲田大学
紫 ・ 白			



成年女子

5 山 梨 県			
監 督 林 五十美			
選手名	番号	身長	所 属
アチャラ オゲチ克蘭シー	4	180	山梨学院大学
SOETAN OYINKANSOLA SHADE	5	190	日本航空高等学校
赤 石 華 音	6	161	山梨学院大学
北 條 瑚 奈	7	163	山梨学院大学
関 川 凜 音	8	162	山梨学院大学
岩 佐 妃 花	9	165	山梨学院大学
平 野 和々美	10	169	山梨学院大学
山 田 英 真	11	179	山梨学院大学
日 野 華 希	⑫	165	山梨学院大学
樋 渡 梨 桜	13	167	山梨学院大学
藤 澤 夢 叶	14	161	山梨学院大学
エンジ ・ 白			

6 石 川 県			
監 督 簗 川 圭 太			
選手名	番号	身長	所 属
大 杉 莉 央	④	158	北陸大学
平 まつり	5	165	北陸大学
東 田 凪 沙	6	161	北陸大学
高 取 美 来	7	159	北陸大学
東 郷 茉 咲	8	163	北陸大学
山 崎 涼 菜	9	165	北陸大学
吉 田 夏 花	10	158	北陸大学
藤 浪 桃 子	11	168	北陸大学
橋 本 悠 杏	12	172	北陸大学
山 根 示 優	13	170	北陸大学
福 里 寧 彩	14	171	金沢学院大学
青 ・ 白			

7 愛 知 県			
監 督 木 村 功			
選手名	番号	身長	所 属
植 田 雅 美	④	172	愛知学泉大学
杉 吉 優 花	5	155	愛知学泉大学
樋 口 沙 彩	6	169	愛知学泉大学
白 慶 花	7	185	LOWS
水 谷 倫	9	172	愛知学泉大学
西 村 春 佳	10	182	愛知学泉大学
齋 藤 利 恵	11	176	愛知学泉大学
鈴 木 月 渚	12	174	愛知学泉大学
大 倉 悠 利	13	177	愛知学泉大学
オトスビドゥリエ	14	166	愛知学泉大学
片 岸 風 花	15	163	愛知学泉大学
紺 ・ 白			

8 三 重 県			
監 督 横 山 俊 幸			
選手名	番号	身長	所 属
東 紅 花	4	159	関西学院大学
田 中 万衣羽	5	160	ミツウロコ
永 井 友里菜	6	171	愛知大学
太 田 蒼	7	168	四日市メリノール学院高等学校
黒 川 心 音	8	164	筑波大学
大久保 結 奈	9	157	四日市メリノール学院高等学校
竹 内 真 優	10	176	四日市メリノール学院高等学校
中 村 愛 結	11	170	active five
崔 悠 莉	12	168	四日市メリノール学院高等学校
神 保 由希子	13	170	VEAT
栗 津 雪 乃	⑭	179	active five
黄緑 ・ 白			



成年女子

9 滋賀県			
監督 藤堂 悠			
選手名	番号	身長	所属
岡田 咲恵	4	158	滋賀銀行 LakeVenus
大橋 瑠菜	5	173	滋賀銀行 LakeVenus
大橋 璃菜	6	174	滋賀銀行 LakeVenus
藤田 夏生	⑦	165	滋賀銀行 LakeVenus
杉 咲里奈	8	170	滋賀銀行 LakeVenus
前田 芽生	9	175	滋賀銀行 LakeVenus
山岡 まつり	10	171	滋賀銀行 LakeVenus
石垣 優衣	11	162	滋賀銀行 LakeVenus
紺谷 那海	12	171	滋賀銀行 LakeVenus
杉野 未怜	13	169	滋賀銀行 LakeVenus
深津 彩生	16	175	滋賀銀行 LakeVenus
青 ・ 白			

10 山口県			
監督 梅田 貴之			
選手名	番号	身長	所属
桑原 結衣	4	156	笠戸ブレイブスター
金城 麻樹	5	163	笠戸ブレイブスター
山永 友美	⑥	173	笠戸ブレイブスター
藤井 花歩	7	158	笠戸ブレイブスター
大脇 結	8	168	日本経済大学
青木 七海	9	178	広島文化学園大学
守田 日向子	10	162	広島大学
木村 美月	11	155	笠戸ブレイブスター
山成 歩	12	172	笠戸ブレイブスター
山野 沙彩	13	170	笠戸ブレイブスター
杉本 あずさ	14	159	笠戸ブレイブスター
オレンジ ・ 白			

11 徳島県			
監督 西山 史恵			
選手名	番号	身長	所属
福永 愛	4	170	大阪産業大学
近藤 紗奈	⑤	177	JOIN
西田 亜朱花	8	160	JOIN
三宅 優	10	168	神戸親和大学
出岐 奏	11	170	JOIN
伊庭 千紘	12	167	JOIN
西山 詩乃	13	170	JOIN
山原 尚恵	14	175	JOIN
藤崎 愛海	77	163	JOIN
紺 ・ 白			

12 愛媛県			
監督 松尾 政明			
選手名	番号	身長	所属
上中 紫苑	④	171	今治オレンジブロッサム
内海 海	5	170	今治オレンジブロッサム
新谷 莉歩	6	170	今治オレンジブロッサム
田村 碧衣	7	166	今治オレンジブロッサム
山口 郁実	8	167	今治オレンジブロッサム
稲井 朋香	9	166	今治オレンジブロッサム
矢野 紗也佳	10	166	今治オレンジブロッサム
大西 絢	11	152	今治オレンジブロッサム
西田 恵菜	12	164	今治オレンジブロッサム
福島 梓	13	168	今治オレンジブロッサム
近平 奈緒子	14	182	今治オレンジブロッサム
オレンジ ・ 白			



成年女子

13 福岡県			
監督 案 浦 知 仁			
選手名	番号	身長	所 属
生 地 蒼 葉	4	162	日本経済大学
益 田 遥 菜	5	170	日本経済大学
梶 西 未 知	6	164	日本経済大学
小 材 叶奈子	7	162	福岡大学
木 下 菜 月	⑧	164	日本経済大学
大久保 陽 菜	9	171	日本経済大学
平 岡 奈 織	10	173	福岡大学
柿 元 舞 音	11	175	日本経済大学
中 老 小 雪	12	175	日本経済大学
曾我部 希 子	13	178	Gluck
チャラウ アミ	14	184	東海大付属福岡高等学校
青 ・ 白			

14 佐賀県			
監督 中 山 唯			
選手名	番号	身長	所 属
宮 本 京 子	4	159	ひらまつ病院
清 本 美 優	5	161	ひらまつ病院
清 水 美 希	⑥	163	ひらまつ病院
小 野 美沙希	7	170	ひらまつ病院
高 橋 愛	8	164	ひらまつ病院
佐 藤 有 希	9	158	ひらまつ病院
崎 生 菜 花	10	169	ひらまつ病院
吉 田 ひかり	11	171	ひらまつ病院
山 下 じゅり	12	174	ひらまつ病院
BOKOUM MARIAMA SODA	13	179	ひらまつ病院
久 米 捺 美	14	178	ひらまつ病院
水色 ・ 白			

15 熊本県			
監督 鹿 毛 美智子			
選手名	番号	身長	所 属
岩 崎 みなみ	4	164	鶴屋百貨店
中 村 翔 和	5	170	鶴屋百貨店
山 下 裕 衣	6	171	鶴屋百貨店
神 野 海	7	167	鶴屋百貨店
永 田 温 希	8	171	鶴屋百貨店
木多良 菜 々	10	152	鶴屋百貨店
赤 坂 真依子	11	165	鶴屋百貨店
中 嶋 ゆ め	12	168	鶴屋百貨店
飯 隈 愛 理	13	174	鶴屋百貨店
村 木 花 奈	⑭	166	鶴屋百貨店
松 本 恵理奈	15	153	鶴屋百貨店
紺 ・ 白			

16 沖縄県			
監督 真喜志 香 織			
選手名	番号	身長	所 属
金 城 み ゆ	④	164	すこやか薬局
當 山 愛 美	5	164	すこやか薬局
具志堅 乃 愛	6	158	MATUSUYUKI
砂 川 佳 奈	7	148	西原高等学校
上 原 凜 音	8	164	南風原石油
平安座 弓 愛	9	166	YOUMORE沖縄
屋 宜 百合香	10	158	OTCくきや
町 田 鈴 華	11	172	YOUMORE沖縄
比 嘉 すずな	12	168	OTSくきや
前 原 優 南	13	170	沖縄国際大学
垣 花 明 里	14	170	順天堂大学
青 ・ 白			



競技会場

唐津市文化体育館

参加都道府県

1	北	海	道
2	青	森	県
3	岩	手	県
4	福	島	県
5	茨	城	県
6	埼	玉	県
7	東	京	都
8	新	潟	県
9	長	野	県
10	石	川	県
11	静	岡	県
12	岐	阜	県
13	滋	賀	県
14	京	都	府
15	兵	庫	県
16	岡	山	県
17	広	島	県
18	山	口	県
19	香	川	県
20	徳	島	県
21	福	岡	県
22	佐	賀	県
23	大	分	県
24	沖	縄	県





少年男子

1	北海道		
監督 白川部 元			
選手名	番号	身長	所 属
水戸部 佑 宇	4	187	東海大付属札幌高等学校
川 村 春 瑠	⑤	170	東海大付属札幌高等学校
村 瀬 健 永	6	178	北星学園大附属高等学校
内 海 颯 太	7	192	レバンガ北海道U15
新 田 航 大	8	178	レバンガ北海道U18
田 中 伯 叡	9	183	札幌光星高等学校
佐々木 琉 玖	10	191	北海高等学校
池 田 響 介	11	182	東海大付属札幌高等学校
木 下 涼 生	12	183	札幌山の手高等学校
山 内 奏士郎	13	181	東海大付属札幌高等学校
櫻 庭 皐 太	14	181	東海大付属札幌高等学校
山 本 夏 生	15	169	レバンガ北海道U15
緑 ・ 白			

2		青 森 県	
監 督 佐々木 彰 彦			
選手名	番号	身長	所 属
中 村 心 人	4	183	県立八戸西高等学校
大 屋 夢 叶	5	180	八戸学院光星高等学校
佐々木 闕 神	6	182	柴田学園大附属柴田学園高等学校
川 村 将 梧	7	184	八戸学院光星高等学校
角 谷 光煌斗	8	170	八戸学院光星高等学校
水 上 立 稀	9	171	八戸工業大学第一高等学校
工 藤 碧 斗	⑩	174	県立青森商業高等学校
山 本 唯 翔	11	176	八戸工業大学第一高等学校
国 本 大 翔	12	185	柴田学園大附属柴田学園高等学校
山 田 武 丸	13	189	県立青森商業高等学校
山 下 蓮 人	14	192	八戸学院光星高等学校
沢部 アレックス	15	194	八戸学院光星高等学校
青 ・ 白			

3		岩 手 県		
監 督 後 藤 靖 宏				
選手名		番号	身長	所 属
小山内 禅		4	167	県立盛岡工業高等学校
鈴 木 琥太郎		⑤	182	県立盛岡工業高等学校
佐 藤 翔 真		6	186	県立黒沢尻工業高等学校
秋 本 駆 琉		7	185	県立盛岡南高等学校
中 村 琉 雅		8	172	県立盛岡工業高等学校
藤 井 煌 馬		9	179	県立盛岡工業高等学校
平 藤 潤 星		10	180	県立黒沢尻工業高等学校
釜 谷 康 生		11	183	県立一関工業高等学校
古 舘 琉 斗		12	184	県立一関工業高等学校
舟 山 友 葵		13	186	盛岡市立高等学校
細 川 優 生		14	189	県立盛岡工業高等学校
玉 山 明日翔		15	167	県立盛岡工業高等学校
苔 ・ 白				

4	福 島 県		
監 督 小 川 貴 之			
選手名	番号	身長	所 属
郡 司 真 也	④	172	県立福島商業高等学校
渡 部 隼 太	5	184	福島東稜高等学校
狗 飼 雅 博	6	188	県立福島商業高等学校
齋 藤 大 也	7	178	開志学園高等学校 国際アート&デザイン大学校高等課程
岩 下 翔	8	172	帝京安積高等学校
栗 原 奏	9	175	県立福島南高等学校
長 井 虎之介	10	170	開志学園高等学校 国際アート&デザイン大学校高等課程
亀 岡 朝 陽	11	182	県立福島高等学校
遠 藤 飛 和	12	174	日本大学東北高等学校
片 倉 琥	13	186	福島東稜高等学校
中 村 魁 星	14	188	県立福島南高等学校
常 見 寛 章	15	200	開志学園高等学校国際アート&デザイン大学校高等課程
紺 ・ 白			



少年男子



5 茨 城 県			
監 督 佐 藤 豊 文			
選手名	番号	身長	所 属
渡 部 駆 流	④	171	土浦日本大学高等学校
飯 田 渚 颯	5	195	土浦日本大学高等学校
小 林 龍 生	6	188	土浦日本大学高等学校
上 原 龍 空	7	184	土浦日本大学高等学校
金久保 優 人	8	190	土浦日本大学高等学校
秋 森 陽 翔	9	185	土浦日本大学高等学校
菊 地 丈 琉	10	179	土浦日本大学高等学校
高 堰 結 翔	11	173	土浦日本大学高等学校
菊 地 廉 世	12	178	土浦日本大学高等学校
横 山 喜 也	13	180	土浦日本大学高等学校
片 根 琥 珀	14	194	茨城ロボッツU15
飯 島 琉 生	15	176	土浦日本大学高等学校
青 ・ 白			

6 埼 玉 県			
監 督 尾 石 久			
選手名	番号	身長	所 属
高見澤 基	④	175	昌平高等学校
杉 野 遥 音	5	176	正智深谷高等学校
出 村 太 郎	6	177	正智深谷高等学校
齊 藤 壮 悟	7	188	埼玉栄高等学校
吉 田 礼	8	177	慶應義塾志木高等学校
小 松 陽 希	9	175	埼玉栄高等学校
大 木 来 唄	10	187	正智深谷高等学校
山 口 雅 人	11	182	正智深谷高等学校
鈴 木 陽 真	12	185	埼玉栄高等学校
明 石 行 世	13	188	埼玉平成高等学校
渡久山 拓 海	14	188	正智深谷高等学校
藤 本 勝 悟	15	188	正智深谷高等学校
青 ・ 白			

7 東 京 都			
監 督 酒 井 良 幸			
選手名	番号	身長	所 属
畠 山 颯 大	④	173	八王子学園八王子高等学校
鎗 木 捺 貴	5	173	サンロッカーズ渋谷U18
森 田 虹 雅	6	175	國學院大學久我山高等学校
棚 橋 康 成	7	178	サンロッカーズ渋谷U18
瀧ヶ平 啓 太	8	181	成立学園高等学校
斉 藤 隼 惺	9	182	成立学園高等学校
上 田 拓 未	10	183	國學院大學久我山高等学校
増島 ベネ 聡雅	11	185	早稲田大学系属早稲田実業学校高等部
田 中 琉 稀	12	186	國學院大學久我山高等学校
植 垣 元 為	13	187	東海大付属高輪台高等学校
林 田 遼 太	14	188	國學院大學久我山高等学校
松 田 侑 大	15	191	國學院大學久我山高等学校
紫 ・ 白			

8 新 潟 県			
監 督 神 田 智 嗣			
選手名	番号	身長	所 属
広 田 稜	④	176	北越高等学校
長谷川 源 泰	5	170	県立新潟工業高等学校
佐 藤 海 音	6	177	開志国際高等学校
大 瀧 稜 真	7	189	開志国際高等学校
早 野 剛	8	185	開志国際高等学校
ホーキングス 然 コルテツ	9	190	開志国際高等学校
藤 田 珀	10	189	帝京長岡高等学校
池 田 楓 真	11	172	開志国際高等学校
塩 谷 結 羽	12	183	開志国際高等学校
高 橋 歩 路	13	187	開志国際高等学校
ジョーンズ 堅太	14	181	開志国際高等学校
長谷川 鈴	15	174	帝京長岡高等学校
赤 ・ 白			



少年男子

9 長野県			
監督 荒木 志勇人			
選手名	番号	身長	所属
松 永 憲志朗	④	185	東海大付属諏訪高等学校
持 丸 昭 人	5	170	東海大付属諏訪高等学校
渡 辺 到 伍	6	177	長野市立長野高等学校
千 田 健 太	7	192	東海大付属諏訪高等学校
阿 部 勇 咲	8	180	東海大付属諏訪高等学校
田 中 大 獅	9	189	長野吉田高等学校
宗 雪 友之進	10	187	東海大付属諏訪高等学校
村 上 航 清	11	188	東海大付属諏訪高等学校
伊 藤 大 空	12	187	東海大付属諏訪高等学校
小 池 将太郎	13	175	長野吉田高等学校
最 上 碧 仁	14	180	松本第一高等学校
久保田 條 生	15	179	東海大付属諏訪高等学校
オレンジ ・ 白			

10 石川県			
監督 宮村 徹			
選手名	番号	身長	所属
小笠原 和 真	4	169	北陸学院高等学校
片 岸 将 人	5	171	北陸学院高等学校
北 村 永 遠	6	174	金沢学院大附属高等学校
藤 原 弘 大	7	180	北陸学院高等学校
足 立 芽生太	8	188	北陸学院高等学校
池 崎 壮 希	⑨	181	北陸学院高等学校
京 平 悠 玖	10	175	北陸学院高等学校
池 田 優羽斗	11	175	北陸学院高等学校
西 垣 尚 稀	12	185	北陸学院高等学校
岩 下 大 雅	13	182	金沢市立工業高等学校
北 村 拓 己	14	183	Jamane Youth
水 口 朔太郎	15	187	北陸学院高等学校
青 ・ 白			

11 静岡県			
監督 石谷 優 二			
選手名	番号	身長	所属
大 長 真 士	④	170	静岡学園高等学校
長谷川 陽 大	5	169	藤枝明誠高等学校
永 田 貴 陸	6	192	藤枝明誠高等学校
渡 邊 聖	7	180	藤枝明誠高等学校
徳 田 翔 太	8	185	藤枝明誠高等学校
小 森 蒼 斗	9	190	藤枝明誠高等学校
後 藤 大 駕	10	192	浜松開誠館高等学校
木 村 眺 大	11	176	浜松開誠館高等学校
高 平 爽 太	12	173	藤枝明誠高等学校
中 島 将之介	13	175	藤枝明誠高等学校
佐々木 悠 斗	14	180	藤枝明誠高等学校
董 博 仁	15	190	藤枝明誠高等学校
緑 ・ 白			

12 岐阜県			
監督 林 龍 幸			
選手名	番号	身長	所属
板 倉 瑠 郁	④	177	高山西高等学校
高 岡 巧	5	172	高山西高等学校
浅 野 柚 馬	6	192	美濃加茂高等学校
今 井 綾 人	7	190	美濃加茂高等学校
竈 橋 蒼 佑	8	182	美濃加茂高等学校
藤 田 晴 也	9	175	美濃加茂高等学校
川 崎 夏 樹	10	177	美濃加茂高等学校
達 口 瑞 貴	11	180	美濃加茂高等学校
服 部 琉 希	12	170	美濃加茂高等学校
大 窪 優 誠	13	184	高山西高等学校
野 崎 凜太郎	14	176	高山西高等学校
オカプ チネドゥ	15	199	高山西高等学校
紺 ・ 白			



少年男子



13 滋 賀 県			
監 督 武 田 大 輔			
選手名	番号	身長	所 属
中川 恵太	④	177	滋賀レイクスU18
坂下 拓瞳	5	178	私立光泉カトリック高等学校
岡崎 悠志	6	183	私立光泉カトリック高等学校
フレミング アレキサンダー	7	185	私立光泉カトリック高等学校
中村 蒼太郎	8	189	私立光泉カトリック高等学校
鈴木 龍雅	9	172	私立光泉カトリック高等学校
芝崎 叶	10	170	私立光泉カトリック高等学校
市村 峰大	11	180	私立光泉カトリック高等学校
内田 伍飛	12	178	私立光泉カトリック高等学校
藤原 陽輝	13	188	立命館守山高等学校
藤原 梨津	14	172	立命館守山高等学校
河井 湊人	15	178	滋賀レイクスU18
青 ・ 白			

14 京 都 府			
監 督 福 嶋 一 夫			
選手名	番号	身長	所 属
小 杉 思	④	180	洛南高等学校
椋 ルイス	5	195	洛南高等学校
鈴 木 勇 功	6	184	東山高等学校
新 井 伸之助	7	186	東山高等学校
朝 田 勇 希	8	177	東山高等学校
中 村 颯 斗	9	178	東山高等学校
方 東 昇	10	193	洛南高等学校
山 崎 燦 吾	11	173	京都精華学園高等学校
八重樫 志 温	12	165	東山高等学校
大 森 来 玖	13	180	東山高等学校
善 山 奏 介	14	177	京都精華学園高等学校
中 村 太 優	15	195	京都精華学園高等学校
ブルーグリーン ・ 白			

15 兵 庫 県			
監 督 沼 波 望			
選手名	番号	身長	所 属
加 藤 靖 大	④	181	神戸科市立学技術高等学校
山 本 勇 生	5	185	報徳学園高等学校
藤 原 悠 粋	6	178	報徳学園高等学校
アマダスン ケヴィン緑加	7	182	報徳学園高等学校
中 内 瑛 仁	8	175	彩星工科高等学校
福 山 快	9	190	関西学院高等部
澤 本 佳 治	10	165	神戸科市立学技術高等学校
玉 野 慎之助	11	173	育英高等学校
永 江 奏 楽	12	183	育英高等学校
金 本 歩 夢	13	190	育英高等学校
福 本 怜	14	190	育英高等学校
トンプシン クリントン	15	197	報徳学園高等学校
紺 ・ 白			

16 岡 山 県			
監 督 星 野 和 希			
選手名	番号	身長	所 属
田 儀 徹 大	④	174	岡山商科大附属高等学校
石 川 大 雅	5	174	岡山工業高等学校
五 島 海 里	6	173	岡山商科大附属高等学校
伊 藤 謙 心	7	181	岡山商科大附属高等学校
山 下 璃 空	8	185	岡山商科大附属高等学校
山 根 凜	9	170	岡山理科大附属高等学校
納 谷 礼 恩	10	173	岡山商科大附属高等学校
山 本 敬 介	11	175	岡山商科大附属高等学校
大 森 徹 真	12	184	岡山理科大附属高等学校
石 原 蒼 大	13	161	作陽学園高等学校
竹 中 湖 南	14	183	岡山商科大附属高等学校
小 川 雅 央	15	188	岡山商科大附属高等学校
青 ・ 白			



少年男子

17		広島県		
監督 横田 学				
選手名	番号	身長	所 属	
鎌 田 渉	4	178	県立広島皆実高等学校	
橋 本 青 空	5	184	UNITRES	
檜 山 丈 瑠	6	174	広島国際学院高等学校	
新 谷 一 颯	7	171	如水館高等学校	
藤 原 佑 貴	8	184	県立広島皆実高等学校	
早 田 勇 亀	9	174	広島県瀬戸内高等学校	
渡 邊 嘉 人	10	183	県立広島皆実高等学校	
立 花 怜 央	11	178	県立広島皆実高等学校	
松 本 蓮太郎	⑫	173	県立広島皆実高等学校	
随 行 太 一	13	168	広島県瀬戸内高等学校	
伊 藤 雄 飛	14	179	広島県瀬戸内高等学校	
藤 本 晴 己	15	188	県立広島皆実高等学校	
エンジン ・ 白				

18		山 口 県		
監 督 隅 廣 敬太郎				
選手名	番号	身長	所 属	
岡 原 柊	4	168	県立下松工業高等学校	
秋 本 陽 太	5	188	県立宇部工業高等学校	
小 川 星 流	6	170	高川学園高等学校	
宮 尾 海 斗	7	180	県立豊浦高等学校	
三 浦 拓 海	8	181	県立下関工科高等学校	
土 井 新	9	170	県立下関工科高等学校	
廣 田 駆	⑩	178	県立豊浦高等学校	
守 永 天 空	11	175	県立山口高等学校	
山 崎 颯 也	12	182	誠英高等学校	
中 司 遥 斗	13	175	誠英高等学校	
播 元 佑 哉	14	168	下松 BIG BEARS	
佐 藤 秀 翔	15	186	県立豊浦高等学校	
オレンジ ・ 白				

19		香 川 県	
監 督 長谷川 悠 貴			
選手名	番号	身長	所 属
中 井 翔 太	4	177	県立高松工芸高等学校
吉 田 憲 司	5	173	県立高松商業高等学校
定 岡 諒	6	184	尽誠学園高等学校
濱 野 好 誠	7	175	尽誠学園高等学校
小 川 颯 翔	8	173	尽誠学園高等学校
新 居 志 堂	9	173	県立高松高等学校
山 根 聡 元	10	172	尽誠学園高等学校
谷 江 凌	⑪	173	県立高松工芸高等学校
秋 山 浄太郎	12	179	県立高松商業高等学校
小 玉 康 介	13	183	尽誠学園高等学校
松 本 蓮 司	14	182	尽誠学園高等学校
筒 井 良 多	15	172	尽誠学園高等学校
水色 ・ 白			

20		徳 島 県		
監 督 久 原 大 典				
選手名	番号	身長	所 属	
石 井 要	④	174	つるぎ高等学校	
中 野 脩 希	5	172	城北高等学校	
櫛 原 恭 真	6	176	城東高等学校	
谷 在 温	7	174	つるぎ高等学校	
佐 藤 優 悟	8	160	鳴門渦潮高等学校	
萱 原 健 太	9	171	城南高等学校	
笠 原 琉 汰	10	167	徳島北高等学校	
射 場 暖	11	172	RIZINGS徳島	
長 濱 悠 斗	12	184	城東高等学校	
田 中 虎 翔	13	177	海部高等学校	
山 本 春 空	14	183	海部高等学校	
岩 朝 ローマ	15	183	RIZINGS徳島	
紺 ・ 白				



少年男子



21 福岡県			
監督 原田 裕作			
選手名	番号	身長	所属
トンプソン ヨセフハサン	④	183	福岡第一高等学校
永 善 元 希	5	175	福岡大附属大濠高等学校
南 里 明 玲	6	180	福岡第一高等学校
櫻 井 照 大	7	182	福岡大附属大濠高等学校
富 啓 翔	8	180	福岡第一高等学校
中 村 文 哉	9	188	福岡大附属大濠高等学校
卓 承 賢	10	182	福岡第一高等学校
本 田 路 以	11	189	福岡大附属大濠高等学校
田 中 麗 斗	12	192	福岡大附属大濠高等学校
廣 田 翼	13	189	福岡大附属大濠高等学校
ソップ デビシー	14	194	福岡第一高等学校
ソップ ハンソン	15	197	福岡第一高等学校
青 ・ 白			

22 佐賀県			
監督 溝口 陽介			
選手名	番号	身長	所属
片 山 叶 翔	4	168	県立佐賀東高等学校
西 原 聖 人	5	176	県立佐賀北高等学校
鍵 山 銀之介	6	175	県立唐津工業高等学校
中 島 優 心	7	170	県立唐津工業高等学校
山 口 遥 士	8	171	県立佐賀北高等学校
品 川 愛 翔	9	175	県立佐賀北高等学校
宇 都 隆 誠	10	169	県立鳥栖工業高等学校
石 井 秀 汰	11	183	県立佐賀北高等学校
石 井 宏 汰	12	183	県立佐賀北高等学校
土 田 好 治	13	181	県立佐賀東高等学校
米 倉 駿 悟	⑭	184	県立唐津工業高等学校
王 宇 柱	15	187	県立佐賀北高等学校
水色 ・ 白			

23 大分県			
監督 中村 誠			
選手名	番号	身長	所属
甲 斐 翔 大	④	175	県立大分舞鶴高等学校
川 崎 斗 夢	5	166	柳ヶ浦高等学校
林 田 煌 平	6	174	県立中津東高等学校
仲 本 壱 盛	7	173	柳ヶ浦高等学校
池 田 翔 也	8	177	藤蔭高等学校
天 野 大空郎	9	178	柳ヶ浦高等学校
久木原 ケリー健志	10	183	柳ヶ浦高等学校
河 村 匠 眞	11	184	県立大分工業高等学校
古 閑 蓮	12	183	柳ヶ浦高等学校
平 川 慧	13	185	別府溝部学園高等学校
山 崎 瑛 介	14	183	柳ヶ浦高等学校
高 見 慶 太	15	187	県立大分工業高等学校
黒 ・ 白			

24 沖縄県			
監督 嘉陽 宗紀			
選手名	番号	身長	所属
宮平 エイブリー	④	185	豊見城高等学校
高 吉 伊吹希	5	169	沖縄水産高等学校
鈴 木 大琉空	6	184	北中城高等学校
林 天士郎	7	170	沖縄水産高等学校
越 圭 司	8	165	琉球ゴールデンキングスU15
ブリティン ジェレド琉貴	9	183	沖縄水産高等学校
又 吉 蓮	10	176	美来工科高等学校
奥 間 翔	11	186	琉球ゴールデンキングスU18
加 藤 仁 雄	12	174	琉球ゴールデンキングスU18
伊 佐 優 亜	13	182	美来工科高等学校
宮 里 俊 佑	14	181	琉球ゴールデンキングスU15
平 良 孔 龍	15	166	Standard
青 ・ 白			



競技会場

唐津市鎮西スポーツセンター体育館

参加都道府県

1	北	海	道
2	岩	手	県
3	宮	城	県
4	秋	田	県
5	茨	城	県
6	埼	玉	県
7	千	葉	県
8	長	野	県
9	石	川	県
10	福	井	県
11	静	岡	県
12	愛	知	県
13	京	都	府
14	大	阪	府
15	和	歌	山
16	鳥	取	県
17	広	島	県
18	山	口	県
19	徳	島	県
20	高	知	県
21	福	岡	県
22	佐	賀	県
23	熊	本	県
24	宮	崎	県





少年女子

1	北海道		
監督 嶋村圭太			
選手名	番号	身長	所 属
中 村 泉 咲	4	160	日本航空高等学校北海道
湯 浅 芽 衣	5	162	北星学園女子高等学校
最 上 珠 名	6	166	札幌東商業高等学校
大 森 伊 月	7	172	札幌山の手高等学校
古 賀 小 葉	8	170	札幌山の手高等学校
船 橋 璃 子	9	167	札幌大谷高等学校
高 橋 由 莉	⑩	172	札幌山の手高等学校
松 口 杏 那	11	172	札幌山の手高等学校
中 道 美 空	12	154	札幌山の手高等学校
鳴 海 希 愛	13	172	札幌山の手高等学校
伊勢田 栞 菜	14	172	札幌山の手高等学校
高 橋 采 恵	15	171	札幌山の手高等学校
緑 ・ 白			

2	岩 手 県		
監 督 千 葉 紘 平			
選手名	番号	身長	所 属
井戸端 羽 多	④	165	県立盛岡南高等学校
菅 野 愛 裡	5	162	一関学院高等学校
千 葉 心 陽	6	163	一関修紅高等学校
菊 池 玲 鈴	7	170	盛岡白百合学園高等学校
藤 原 優 花	8	167	盛岡白百合学園高等学校
菅 原 華 音	9	166	盛岡白百合学園高等学校
菅 原 千 紘	10	166	県立水沢高等学校
中 野 奏	11	161	県立盛岡第一高等学校
岩 渕 咲	12	169	一関学院高等学校
平 陽 希	13	179	盛岡白百合学園高等学校
近 野 美 琴	14	158	一関学院高等学校
大 槻 佳 子	15	162	Orange Indians
苔 ・ 白			

3	宮 城 県		
監 督 安 達 美 紀			
選手名	番号	身長	所 属
守 屋 舞 音	4	166	仙台大学附属明成高等学校
森 岡 小 雪	⑤	170	仙台大学附属明成高等学校
佐 藤 楓 菜	6	172	聖和学園高等学校
高 田 莉 菜	7	162	聖和学園高等学校
嶋 森 羽 奏	8	176	聖和学園高等学校
山 内 彩花里	9	174	聖和学園高等学校
高 橋 美 華	10	166	仙台大附属明成高等学校
保 科 星	11	171	仙台大附属明成高等学校
橋 本 萌 香	12	174	仙台大附属明成高等学校
太 宰 実 里	13	164	聖和学園高等学校
森 愛 鈴	14	154	仙台大附属明成高等学校
丹 野 つむぎ	15	169	聖ウルスラ学院英智高等学校
緑 ・ 白			

4	秋田県		
監督 成田 麻沙美			
選手名	番号	身長	所 属
赤 沼 雅 桜	4	170	県立秋田中央高等学校
松 島 ののか	5	171	県立秋田北高等学校
小 池 優 衣	6	163	県立秋田北高等学校
名 和 真緒里	⑦	158	県立湯沢翔北高等学校
遠 藤 真 倖	8	167	県立秋田中央高等学校
宇佐美 友 彩	9	164	RCSクラブ
山 田 莉 心	10	172	Good Luckers
川 辺 桃 子	11	167	県立湯沢翔北高等学校
石 川 美 羽	12	173	県立湯沢翔北高等学校
須 田 緑	13	164	県立湯沢翔北高等学校
戸 堀 愛 花	14	171	県立湯沢翔北高等学校
吉 岡 彩 雪	15	169	県立秋田北高等学校
エンジン ・ 白			



少年女子

5	茨 城 県		
監 督 海 野 大 介			
選手名	番号	身長	所 属
添 野 紗姫菜	④	167	土浦日本大学高等学校
小田島 桜	5	157	明秀学園日立高等学校
佐 藤 佳 歩	6	170	土浦日本大学高等学校
染 谷 梨 音	7	158	明秀学園日立高等学校
照 沼 琉 華	8	155	明秀学園日立高等学校
伊 藤 咲 笑	9	175	土浦日本大学高等学校
幡 谷 陽	10	171	明秀学園日立高等学校
門 松 ら ん	11	174	土浦日本大学高等学校
小 瀬 美 月	12	168	明秀学園日立高等学校
角 田 茉 綺	13	165	県立鹿島高等学校
倉 橋 由 衣	14	168	土浦日本大学高等学校
山 川 野々花	15	169	土浦日本大学高等学校
青 ・ 白			

6	埼 玉 県		
監 督 早 川 拓			
選手名	番号	身長	所 属
佐々木 美 光	④	158	昌平高等学校
竹 内 幸 葉	5	163	昌平高等学校
林 愛	6	160	昌平高等学校
倉 林 まのか	7	165	埼玉栄高等学校
藤 本 詩 羽	8	170	埼玉栄高等学校
諏 訪 渚	9	168	昌平高等学校
吉 川 千 裕	10	171	昌平高等学校
上 田 姫 羽	11	158	昌平高等学校
立 川 夏 帆	12	167	昌平高等学校
岡 田 紗 幸	13	177	埼玉栄高等学校
中 村 茉 未	14	169	春日部東クラブ
菅 原 ゆ う	15	168	HANABUSA FALCONS
青 ・ 白			

7		千葉県		
監督 高松 淳史				
選手名	番号	身長	所 属	
坂 田 萌	④	172	千葉経済大附属高等学校	
高 岡 冬 萌	5	173	千葉経済大附属高等学校	
鈴 木 か の	6	169	千葉経済大附属高等学校	
洪 潤 恵	7	172	千葉英和高等学校	
川 島 莉 央	8	169	千葉英和高等学校	
南 部 芽 衣	9	163	千葉英和高等学校	
高 橋 優 夢	10	163	昭和学院高等学校	
新 谷 奏	11	163	昭和学院高等学校	
山 本 美 颯	12	162	昭和学院高等学校	
鈴 木 さくら	13	163	昭和学院高等学校	
平 山 美 和	14	169	船橋市立船橋高等学校	
田 村 柚 乃	15	175	船橋市立船橋高等学校	
青 ・ 白				

8	長野県		
監督 神澤 徳			
選手名	番号	身長	所属
新村 悠里	④	160	東海大付属諏訪高等学校
真道 彩花	5	166	東海大付属諏訪高等学校
野村 祐里	6	162	佐久長聖高等学校
清水 玲那	7	164	東海大付属諏訪高等学校
浦野 日湖	8	163	東海大付属諏訪高等学校
上原 小遥	9	163	東海大付属諏訪高等学校
永山 菜桜	10	160	東海大付属諏訪高等学校
中澤 さくら	11	167	東海大付属諏訪高等学校
渡邊 美優	12	162	東海大付属諏訪高等学校
伊東 心夢	13	170	赤穂高等学校
武井 琶音	14	165	長野日本大学高等学校
坂本 青空	15	170	長野市立柳町中学校/BIRTH BP
オレンジ ・ 白			



少年女子

9 石 川 県			
監 督 中 村 勇 也			
選手名	番号	身長	所 属
山 本 弥 音	④	168	鵬学園高等学校
藤 波 あかり	5	169	日本航空高等学校石川
井 下 瑚 々	6	162	日本航空高等学校石川
前 田 真 里	7	165	県立津幡高等学校
豊 原 璃 佳	8	168	県立津幡高等学校
金 田 弘 楓	9	165	県立金沢桜丘高等学校
武 川 穂 音	10	160	日本航空高等学校石川
小 杉 優 衣	11	164	日本航空高等学校石川
福 里 熙 彩	12	170	日本航空高等学校石川
石 立 小 羽	13	164	日本航空高等学校石川
小 林 果 歩	14	154	日本航空高等学校石川
小 嶋 紗 英	15	173	KINJYO NEXUS
青 ・ 白			

10 福 井 県			
監 督 満 田 高 広			
選手名	番号	身長	所 属
西 原 舞	4	182	福井工大附属福井高等学校
橋 本 涼 乃	5	172	足羽高等学校
板 橋 香 苗	6	174	福井工大附属福井高等学校
玖 田 小 麦	7	172	福井工大附属福井高等学校
小 池 昌 鈴	8	172	福井工大附属福井高等学校
姫 路 莉 緒	9	170	福井工大附属福井高等学校
中 尾 咲 良	10	168	足羽高等学校
宮 崎 倅 芽	11	167	足羽高等学校
藤 原 花 之 子	⑫	154	足羽高等学校
菅 原 砂 音	13	157	福井工大附属福井高等学校
長 島 愛 実	14	159	福井工大附属福井高等学校
中 村 綸 花	15	155	福井工大附属福井高等学校
紺 ・ 白			

11 静 岡 県			
監 督 三 島 正 敬			
選手名	番号	身長	所 属
前 川 桃 花	④	161	浜松開誠館高等学校
鈴 木 結 愛	5	161	浜松開誠館高等学校
米 内 心 菜	6	164	沼津市立沼津高等学校
野 田 志	7	170	沼津市立沼津高等学校
垣 内 優希奈	8	168	浜松開誠館高等学校
小 林 陽菜乃	9	164	浜松開誠館高等学校
鈴 木 千 夏	10	158	浜松開誠館高等学校
牧 田 知 紘	11	160	浜松開誠館高等学校
岩 田 真 奈	12	158	沼津市立沼津高等学校
上 原 美 桜	13	173	沼津市立沼津高等学校
袴 田 千 愛	14	170	浜松学院高等学校
相 澤 彩 乃	15	172	県立浜松南高等学校
緑 ・ 白			

12 愛 知 県			
監 督 井 上 眞 一			
選手名	番号	身長	所 属
小 玉 愛 莉	④	167	桜花学園高等学校
竹 内 み や	5	161	桜花学園高等学校
國 武 珂 憐	6	169	桜花学園高等学校
勝 部 璃 子	7	177	桜花学園高等学校
水 林 夢 翔	8	177	桜花学園高等学校
伊 藤 優 月	9	177	名古屋経済大学高蔵高等学校
関 口 咲 葉	10	160	名古屋経済大学高蔵高等学校
小 松 美 麗	11	180	桜花学園高等学校
相 上 徠 良	12	174	桜花学園高等学校
小 川 詩 織	13	169	名古屋経済大学高蔵高等学校
佐 藤 亜 美	14	172	J sphere
川 岸 心 晴	15	175	安城学園高等学校
青 ・ 白			



少年女子

13 京 都 府			
監 督 米 長 真 夫			
選手名	番号	身長	所 属
吉 田 ひかり	④	161	京都精華学園高等学校
田 中 鈴 音	5	168	京都精華学園高等学校
松 居 ことほ	6	166	京都精華学園高等学校
満 生 小 珀	7	166	京都精華学園高等学校
石 井 日 菜	8	163	京都精華学園高等学校
谷 口 娃 咲	9	160	京都精華学園中学校
石 綿 文	10	186	京都精華学園中学校
西 田 心 美	11	176	府立鳥羽高等学校
谷 彩 南	12	173	京都精華学園高等学校
河 合 美 蒼	13	171	京都精華学園高等学校
堀 心 優	14	173	京都精華学園高等学校
ンガルラ ムクナ リヤ	15	187	京都精華学園高等学校
ブルーグリーン ・ 白			

14 大 阪 府			
監 督 安 藤 香 織			
選手名	番号	身長	所 属
杉 山 も も	④	154	大阪薫英女学院高等学校
細 澤 幸 生	5	175	大阪薫英女学院高等学校
松 本 璃 音	6	160	大阪薫英女学院高等学校
樋 川 莉 乃	7	167	大阪薫英女学院高等学校
黒 田 愛里咲	8	173	大阪薫英女学院高等学校
原 乙 羽	9	171	大阪薫英女学院高等学校
守 能 董 子	10	172	大阪薫英女学院高等学校
岸 辺 倖 采	11	159	大阪薫英女学院高等学校
市 村 心 春	12	165	大阪薫英女学院高等学校
繁 澤 萌々花	13	175	関西大学第一高等学校
申 俐 華	14	175	大阪桐蔭高等学校
飛 弾 和 華	15	182	大阪薫英女学院高等学校
紺 ・ 白			

15 和 歌 山 県			
監 督 高 橋 直 子			
選手名	番号	身長	所 属
角 谷 実 咲	④	173	和歌山信愛高等学校
重 村 紗知穂	5	163	和歌山信愛高等学校
中 田 萌 菜	6	168	和歌山信愛高等学校
山 本 真 央	7	168	和歌山信愛高等学校
佐 藤 天 香	8	170	和歌山信愛高等学校
石 山 紗 衣	9	170	和歌山信愛高等学校
中 道 蘭	10	174	和歌山信愛高等学校
本 日菜子	11	156	和歌山信愛高等学校
浦 田 沙 希	12	157	和歌山信愛高等学校
西 川 友 蘭	13	156	和歌山信愛高等学校
鈴 木 聖 乃	14	160	和歌山信愛高等学校
重 村 菜摘美	15	161	和歌山信愛高等学校
臙脂 ・ 白			

16 鳥 取 県			
監 督 石 谷 洋 祐			
選手名	番号	身長	所 属
林 玲 奈	④	165	鳥取城北高等学校
安 藤 玲	5	179	鳥取城北高等学校
吉 田 麻 央	6	171	鳥取城北高等学校
岩 田 陽 菜	7	163	鳥取城北高等学校
田 川 暖 花	8	158	鳥取城北高等学校
實 井 千 紘	9	161	鳥取城北高等学校
朝 倉 桃 花	10	165	鳥取城北高等学校
新 谷 理 花	11	166	倉吉北高等学校
天 野 心 晴	12	162	倉吉北高等学校
横 山 彩 乃	13	160	県立鳥取東高等学校
梅 林 円 果	14	168	県立米子東高等学校
阿 部 まりん	15	171	SHINY WAVES
緑 ・ 白			



少年女子



17 広島県			
監督 小松 広道			
選手名	番号	身長	所属
木村 歌歩	④	163	清水ヶ丘高等学校
池田 悠莉	5	167	県立広島皆実高等学校
馬場 遥菜	6	176	県立広島皆実高等学校
行友 彩月	7	160	比治山女子高等学校
藤井 美友	8	159	県立広島皆実高等学校
木村 夢愛	9	157	県立広島皆実高等学校
草場 あやね	10	167	県立広島商業高等学校
永川 里桜	11	172	清水ヶ丘高等学校
尾上 ことは	12	170	比治山女子高等学校
平野 葵瑚	13	167	比治山女子高等学校
平 妃奈乃	14	166	県立広島皆実高等学校
玉守 朱鯉	15	163	清水ヶ丘高等学校
エンジ ・ 白			

18 山口県			
監督 河野 夏美			
選手名	番号	身長	所属
森田 陽菜	④	156	県立徳山商工高等学校
安田 晴香	5	162	県立下松高等学校
中田 吏藍	6	168	県立岩国高等学校
田村 心羽	7	163	高川学園高等学校
原 たまき	8	164	誠英高等学校
兼行 凜	9	168	早鞆高等学校
仲田 滯	10	156	高川学園高等学校
福谷 優	11	155	県立宇部商業高等学校
大東 紫織	12	171	県立下松高等学校
井川 実桜	13	157	宇部フロンティア大学 付属香川高等学校
道給 ひなの	14	165	誠英高等学校
野田 采花	15	172	萩光塩学院高等学校
オレンジ ・ 白			

19 徳島県			
監督 東谷 悦生			
選手名	番号	身長	所属
三好 さくら	④	160	城南高等学校
川畑 優月	5	164	富岡東高等学校
遠藤 虹心	6	169	富岡東高等学校
坂本 睦実	7	160	海部高等学校
弘 眞琴	8	158	富岡東高等学校
石谷 かえで	9	159	富岡東高等学校
森本 菜帆	10	166	富岡東高等学校
山口 紗英	11	162	富岡東高等学校
山川 瑠華	12	160	富岡東高等学校
熊野 結菜	13	169	富岡東高等学校
泉 あすか	14	166	城南高等学校
矢部 綾香	15	166	城南高等学校
紺 ・ 白			

20 高知県			
監督 高橋 竜二			
選手名	番号	身長	所属
池田 梓紗	④	151	高知中央高等学校
長濱 彩花	5	164	高知中央高等学校
岩崎 ひなた	6	160	明德義塾高等学校
戸田 樹里	7	157	東津野中学校
西川 陽世里	8	165	高知商業高等学校
山下 果穂	9	169	高知商業高等学校
荒木 小百合	10	155	高知中央高等学校
平良 美海	11	160	高知中央高等学校
宇野 姫奈	12	152	県立岡豊高等学校
村田 彩音	13	169	明德義塾高等学校
森田 楓花	14	175	明德義塾高等学校
佐久間 乃亜	15	162	高知中央高等学校
黒 ・ 白			



少年女子

21 福岡県			
監督 森田 雄英			
選手名	番号	身長	所属
松本 莉依	4	158	精華女子高等学校
豊田 麻莉	5	160	東海大付属福岡高等学校
内八重 智夏	6	162	精華女子高等学校
大橋 めぐみ	7	165	精華女子高等学校
通山 凜空	8	165	精華女子高等学校
阿部 菜月	9	167	東海大付属福岡高等学校
浜口 ゆず	⑩	170	東海大付属福岡高等学校
東口 紅愛	11	170	東海大付属福岡高等学校
山内 碧悠	12	172	東海大付属福岡高等学校
中間 さとみ	13	173	筑紫女学園高等学校
小川 星奈	14	172	福岡大附属若葉高等学校
田上 杏	15	174	福岡大附属若葉高等学校
青・白			

22 佐賀県			
監督 貞松 大			
選手名	番号	身長	所属
垣内 美慶	4	170	佐賀清和高等学校
犬塚 結子	5	173	佐賀西高等学校
清武 結	⑥	168	佐賀清和高等学校
山下 葵	7	170	Unity
濱野 心音	8	164	佐賀北高等学校
済木 遥	9	160	佐賀清和高等学校
宮 寄 真衣	10	164	佐賀清和高等学校
甲斐 明夢	11	151	佐賀北高等学校
竹下 二野	12	155	佐賀北高等学校
多久島 ゆら	13	160	佐賀北高等学校
藤井 温子	14	160	佐賀北高等学校
福田 心音	15	150	佐賀清和高等学校
水色・白			

23 熊本県			
監督 上村 由久			
選手名	番号	身長	所属
澤田 樹奈	④	165	慶誠高等学校
蔵満 莉緒	5	164	慶誠高等学校
檜崎 亜美	6	163	慶誠高等学校
森 柚稀	7	161	慶誠高等学校
及川 莉奈	8	163	慶誠高等学校
岩崎 帆加	9	154	尚綱高等学校
上坂 奏	10	162	県立第一高等学校
香月 萌々子	11	175	慶誠高等学校
杉本 愛奈	12	171	慶誠高等学校
石本 仁実	13	171	尚綱高等学校
松成 真生	14	173	尚綱高等学校
松富 莉生	15	178	慶誠高等学校
紺・白			

24 宮崎県			
監督 橘 裕			
選手名	番号	身長	所属
吉田 柚亜	④	169	県立小林高等学校
上田 美月	5	165	県立小林高等学校
日高 早彩	6	160	延岡学園高等学校
大湾 愛佳	7	173	県立小林高等学校
中川 実南	8	168	日章学園高等学校
高木 心菜	9	162	県立小林高等学校
内藤 楓夏	10	165	日章学園高等学校
泉田 彩月	11	157	県立小林高等学校
森 香凜	12	162	県立小林高等学校
長友 しずく	13	157	延岡学園高等学校
藤井 美央菜	14	167	延岡学園高等学校
中野 二琴	15	166	県立小林高等学校
青・白			



男女総合（天皇杯得点）成績一覧

種別 順位得点 都道府県	成年男子		成年女子		少年男子		少年女子		参加 得点	合計	順位
	順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点			
1 北海道											
2 青森県											
3 岩手県											
4 宮城県											
5 秋田県											
6 山形県											
7 福島県											
8 茨城県											
9 栃木県											
10 群馬県											
11 埼玉県											
12 千葉県											
13 東京都											
14 神奈川県											
15 山梨県											
16 新潟県											
17 長野県											
18 富山県											
19 石川県											
20 福井県											
21 静岡県											
22 愛知県											
23 三重県											
24 岐阜県											
25 滋賀県											
26 京都府											
27 大阪府											
28 兵庫県											
29 奈良県											
30 和歌山県											
31 鳥取県											
32 島根県											
33 岡山県											
34 広島県											
35 山口県											
36 香川県											
37 徳島県											
38 愛媛県											
39 高知県											
40 福岡県											
41 佐賀県											
42 長崎県											
43 熊本県											
44 大分県											
45 宮崎県											
46 鹿児島県											
47 沖縄県											



女子総合（皇后杯得点）成績一覧

都道府県	種別 順位得点 2024	成年女子		少年女子		参加得点	合計	順位
		順位	競技得点	順位	競技得点			
1	北海道							
2	青森県							
3	岩手県							
4	宮城県							
5	秋田県							
6	山形県							
7	福島県							
8	茨城県							
9	栃木県							
10	群馬県							
11	埼玉県							
12	千葉県							
13	東京都							
14	神奈川県							
15	山梨県							
16	新潟県							
17	長野県							
18	富山県							
19	石川県							
20	福井県							
21	静岡県							
22	愛知県							
23	三重県							
24	岐阜県							
25	滋賀県							
26	京都府							
27	大阪府							
28	兵庫県							
29	奈良県							
30	和歌山県							
31	鳥取県							
32	島根県							
33	岡山県							
34	広島県							
35	山口県							
36	香川県							
37	徳島県							
38	愛媛県							
39	高知県							
40	福岡県							
41	佐賀県							
42	長崎県							
43	熊本県							
44	大分県							
45	宮崎県							
46	鹿児島県							
47	沖縄県							



過去の成績一覧

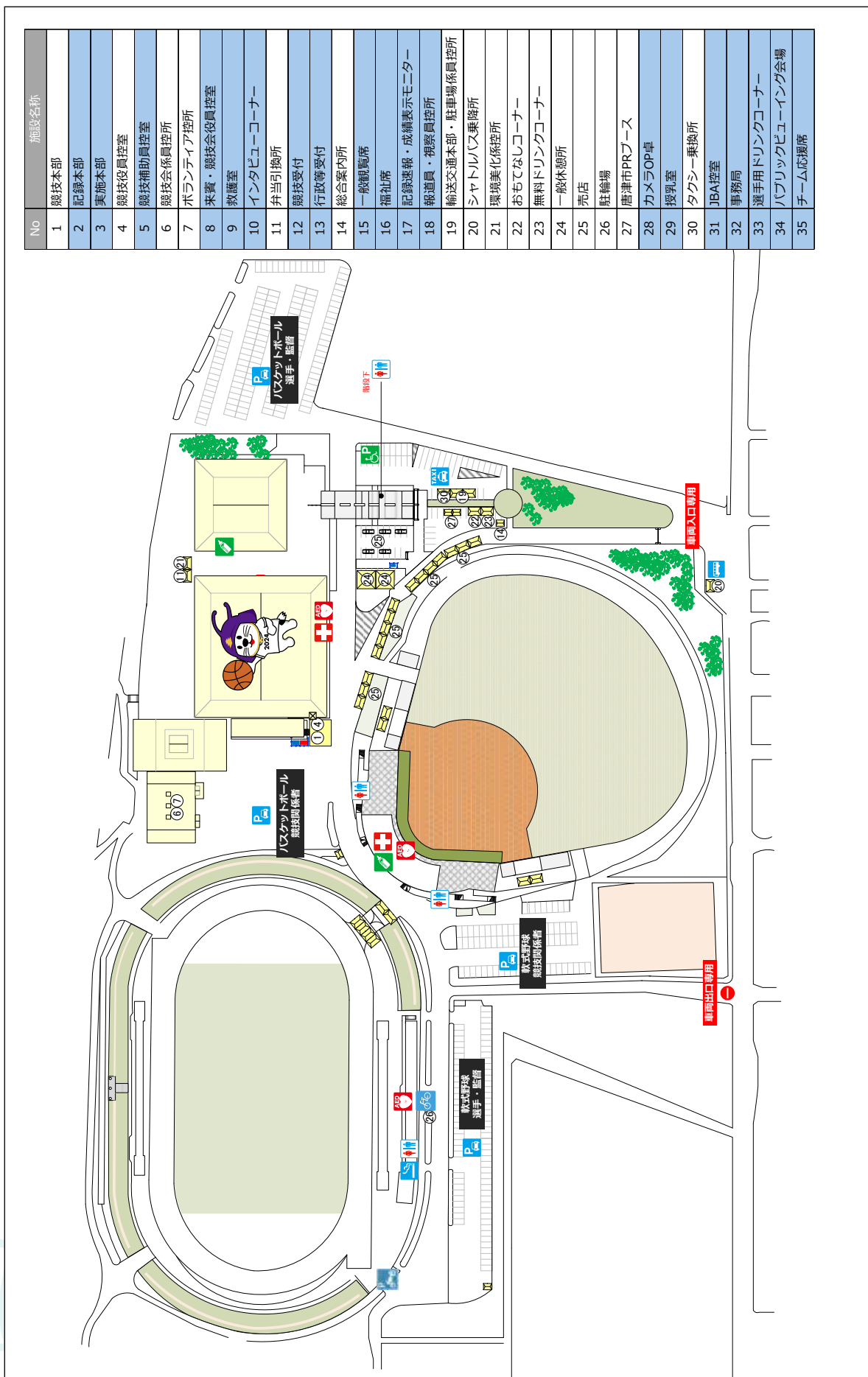
種別		成年男子	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
回数	開催地	(一般の部)	(教員種目の部)			
第 1 回	京 都 府	東 京 都 (東 京 学 士 大)		福 岡 県 (橋 本 大)	東 京 都 (墨 田 工 業)	
第 2 回	石 川 県				北 海 道 (札 幌 一 中)	北 海 道 (函 館 女 高)
第 3 回	福 岡 県	東 京 都 (東 京 学 士 大)			京 都 府 (山 城 高)	埼 玉 県 (浦 和 一 女 高)
第 4 回	東 京 都				北 海 道 (札 幌 一 高)	埼 玉 県 (浦 和 一 女 高)
第 5 回	愛 知 県	神 奈 川 県			福 岡 県 (福 岡 高)	埼 玉 県 (浦 和 一 女 高)
第 6 回	広 島 県				福 岡 県 (福 岡 高)	長 野 県 (染 谷 丘 高)
第 7 回	東 北 三 県	東 京 都 (日 本 鋳 業)		東 京 都 (興 業 銀 行)	北 海 道 (札 幌 南 高)	栃 木 県 (栃 木 女 高)
第 8 回	四 国 四 県	東 京 都 (三 井 生 命)		大 阪 府 (日 紡 大 阪)	佐 賀 県 (佐 賀 高)	岡 山 県 (就 実 高)
第 9 回	北 海 道	大 阪 府		埼 玉 県		
第 1 0 回	神 奈 川 県	大 阪 府	静 岡 県	静 岡 県	新 潟 県 (三 条 高)	埼 玉 県 (浦 和 一 女 高)
第 1 1 回	兵 庫 県	東 京 都	北 海 道	秋 田 県 (秋 田 當 林 局)	新 潟 県 (新 発 田 商 工 高)	静 岡 県 (静 岡 精 華 高)
第 1 2 回	静 岡 県	東 京 都	新 潟 県	埼 玉 県	埼 玉 県 (浦 和 商 高)	島 根 県 (安 来 高)
第 1 3 回	富 山 県	東 京 都	新 潟 県	福 島 県	島 根 県 (松 江 工 高)	秋 田 県 (秋 田 北 高)
第 1 4 回	東 京 都	東 京 都	神 奈 川 県	埼 玉 県	京 都 府 (山 城 高)	埼 玉 県 (浦 和 一 女 高)
第 1 5 回	熊 本 県	福 岡 県 (八 幡 製 鉄)	東 京 都	大 阪 府 (日 紡 平 野)	東 京 都 (中 大 杉 並 高)	埼 玉 県 (浦 和 一 女 高)
第 1 6 回	秋 田 県	神 奈 川 県 (日 本 鋼 管)	東 京 都	大 阪 府 (日 紡 平 野)	静 岡 県 (静 岡 高)	栃 木 県 (栃 木 女 高)
第 1 7 回	岡 山 県	神 奈 川 県 (日 本 鋼 管)	静 岡 県	愛 知 県	京 都 府 (山 城 高)	静 岡 県 (静 岡 精 華 高)
第 1 8 回	山 口 県	福 岡 県 (八 幡 製 鉄)	静 岡 県	愛 知 県 (三 菱 電 機 名 古 屋)	東 京 都 (中 大 附 属 高)	愛 知 県 (名 古 屋 女 子 商 高)
第 1 9 回	新 潟 県	神 奈 川 県 (日 本 鋼 管)	新 潟 県	大 阪 府 (ニ チ ボ ー 平 野)	島 根 県 (松 江 工 高)	新 潟 県 (高 田 北 城 高)
第 2 0 回	岐 阜 県	東 京 都 (日 本 鋳 業)	静 岡 県	大 阪 府 (ニ チ ボ ー 平 野)	山 形 県 (日 大 山 形 高)	愛 知 県 (安 城 短 大 附 属 高)
第 2 1 回	大 分 県	福 岡 県 (八 幡 製 鉄)	岐 阜 県	大 阪 府 (オ ー ル ニ チ ボ ー)	東 京 都 (中 大 附 属 高)	愛 知 県 (安 城 短 大 附 属 高)
第 2 2 回	埼 玉 県	神 奈 川 県 (日 本 鋼 管)	埼 玉 県	京 都 府 (日 本 レ ー ヨ ン)	秋 田 県 (能 代 工 高)	秋 田 県 (大 曲 高)
第 2 3 回	福 井 県	大 阪 府 (住 友 金 属)	静 岡 県	京 都 府 (日 本 レ ー ヨ ン)	神 奈 川 県 (相 模 工 大 附 属 高)	福 井 県 (高 志 高)
第 2 4 回	長 崎 県	東 京 都 (三 井 生 命)	長 崎 県	京 都 府 (ユ ニ チ カ 宇 治)	静 岡 県 (全 静 岡)	愛 知 県 (全 愛 知)
第 2 5 回	岩 手 県	千 葉 県 (新 日 本 製 鉄)	千 葉 県	東 京 都 (日 本 勸 業 銀 行)	秋 田 県 (能 代 工 高)	愛 知 県 (全 愛 知)
第 2 6 回	和 歌 山 県	千 葉 県 (新 日 本 製 鉄)	宮 城 県	大 阪 府 (ユ ニ チ カ 山 崎)	東 京 都 (全 東 京)	秋 田 県 (全 秋 田)
第 2 7 回	鹿 児 島 県	愛 知 県	静 岡 県	埼 玉 県	東 京 都	長 崎 県
第 2 8 回	千 葉 県	千 葉 県	宮 城 県	埼 玉 県	東 京 都	秋 田 県
第 2 9 回	茨 城 県	愛 知 県	千 葉 県	東 京 都	茨 城 県	大 阪 府
第 3 0 回	三 重 県	三 重 県	茨 城 県	山 梨 県	秋 田 県	大 阪 府
第 3 1 回	佐 賀 県	三 重 県	熊 本 県	静 岡 県	秋 田 県	東 京 都
第 3 2 回	青 森 県	東 京 都	東 京 都	愛 知 県	茨 城 県	大 阪 府
第 3 3 回	長 野 県	愛 知 県	熊 本 県	愛 知 県	茨 城 県	大 阪 府
第 3 4 回	宮 崎 県	秋 田 県	栃 木 県	埼 玉 県	福 岡 県	宮 崎 県
第 3 5 回	栃 木 県	千 葉 県		埼 玉 県	秋 田 県	東 京 都
第 3 6 回	滋 賀 県	滋 賀 県		大 阪 府	滋 賀 県	兵 庫 県
第 3 7 回	島 根 県	島 根 県		東 京 都	秋 田 県	兵 庫 県
第 3 8 回	群 馬 県	秋 田 県		福 岡 県	秋 田 県	東 京 都
第 3 9 回	奈 良 県	千 葉 県		兵 庫 県	東 京 都	東 京 都
第 4 0 回	鳥 取 県	山 梨 県		福 岡 県	秋 田 県	大 阪 府
第 4 1 回	山 梨 県	山 梨 県		福 岡 県	東 京 都	千 葉 県



回数	開催地	種別	成年男子 (一般の部)	成年男子 (教員種目の部)	成年女子	少年男子	少年女子
第42回	沖縄県		秋田県		福岡県	沖縄県	東京都
第43回	京都府		京都府		京都府	秋田県	愛知県
第44回	北海道		秋田県		兵庫県	秋田県	愛知県
第45回	福岡県		山形県		愛知県	京都府	愛知県
第46回	石川県		山形県		愛知県	秋田県	東京都
第47回	山形県		山形県		徳島県	愛知県	愛知県
第48回	徳島県		愛知県		徳島県	福岡県	愛知県
第49回	愛知県		愛知県		愛知県	福岡県	愛知県
第50回	福島県		秋田県		福島県	福岡県	愛知県
第51回	広島県		神奈川県		広島県	秋田県	愛知県
第52回	大阪府		大阪府		大阪府	秋田県	東京都
第53回	神奈川県		熊本県		愛知県	秋田県	愛知県
第54回	熊本県		神奈川県		熊本県	宮崎県	愛知県
第55回	富山県		富山県		愛知県	宮城県	富山県
第56回	宮城県		宮城県		宮城県	千葉県	愛知県
第57回	高知県		愛知県		愛知県	京都府	静岡県
第58回	静岡県		大阪府		愛知県	福岡県	愛知県
第59回	埼玉県		大阪府		愛知県	東京都	福岡県
第60回	岡山県		奈良県		長崎県	東京都	東京都
第61回	兵庫県		福岡県		山形県	福岡県	愛知県
第62回	秋田県		千葉県		秋田県	秋田県	愛知県
第63回	大分県		千葉県		東京都	京都府	東京都
第64回	新潟県		山形県		山形県	京都府	愛知県
第65回	千葉県		千葉県		千葉県	福岡県	北海道
第66回	山口県		東京都		愛知県	宮崎県	北海道
第67回	岐阜県		岐阜県		秋田県	京都府	岐阜県
第68回	東京都		東京都		栃木県	東京都	愛知県
第69回	長崎県		福岡県		秋田県	福岡県	愛知県
第70回	和歌山県		愛知県		山形県	茨城県	愛知県
第71回	岩手県		東京都		栃木県	京都府	愛知県
第72回	愛媛県		秋田県		秋田県	京都府	岐阜県
第73回	福井県		秋田県		熊本県	福岡県	愛知県
第74回	茨城県		秋田県		愛知県	福岡県	愛知県
第75回	鹿児島県				延期		
第76回	三重県				中止		
第77回	栃木県		秋田県		滋賀県	茨城県	愛知県
特別	鹿児島県		秋田県		東京都	茨城県	京都府
第78回	佐賀県						



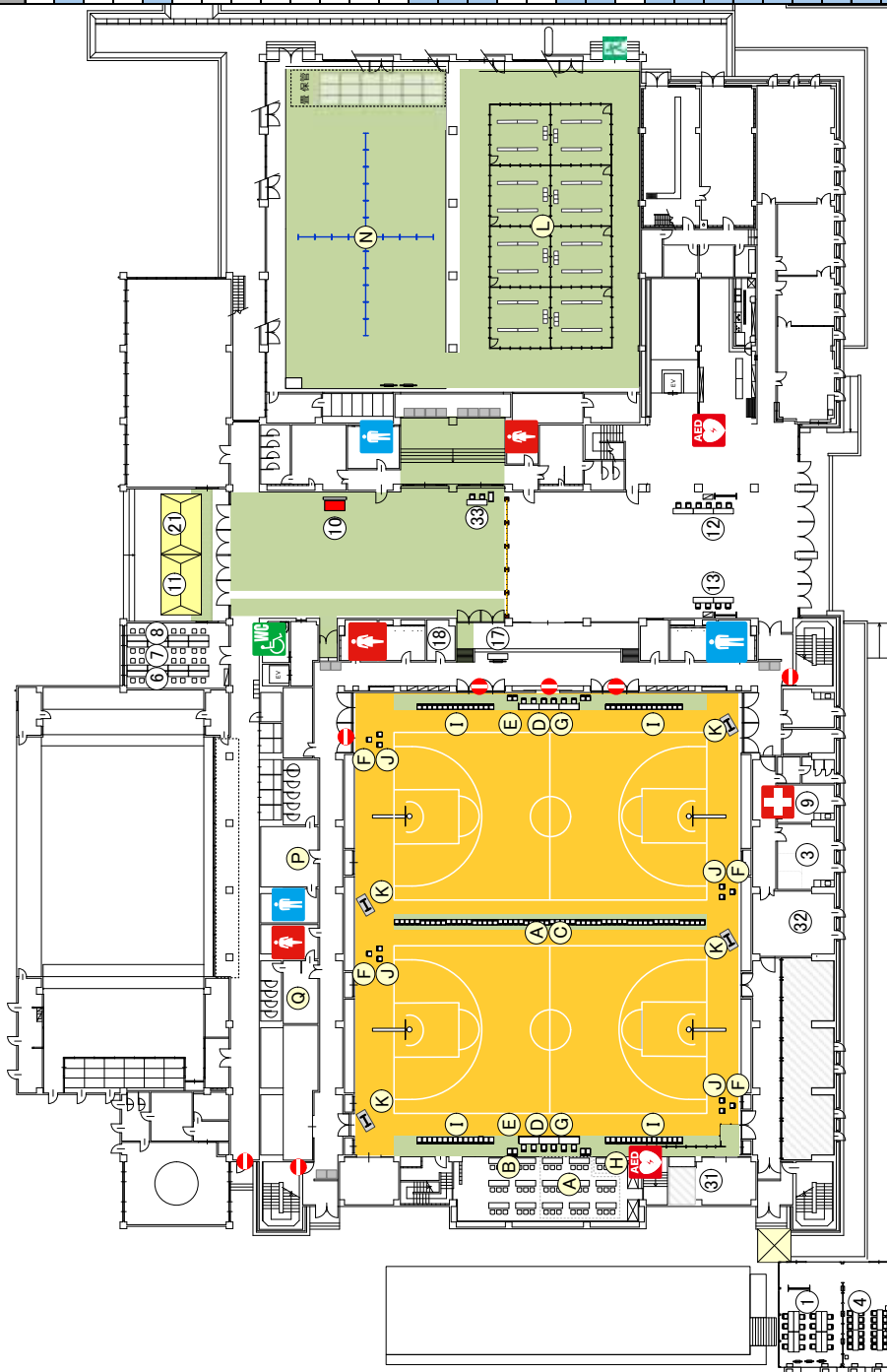
唐津市文化体育館周辺会場図





唐津市文化体育館 1 階 (2 面) 会場図

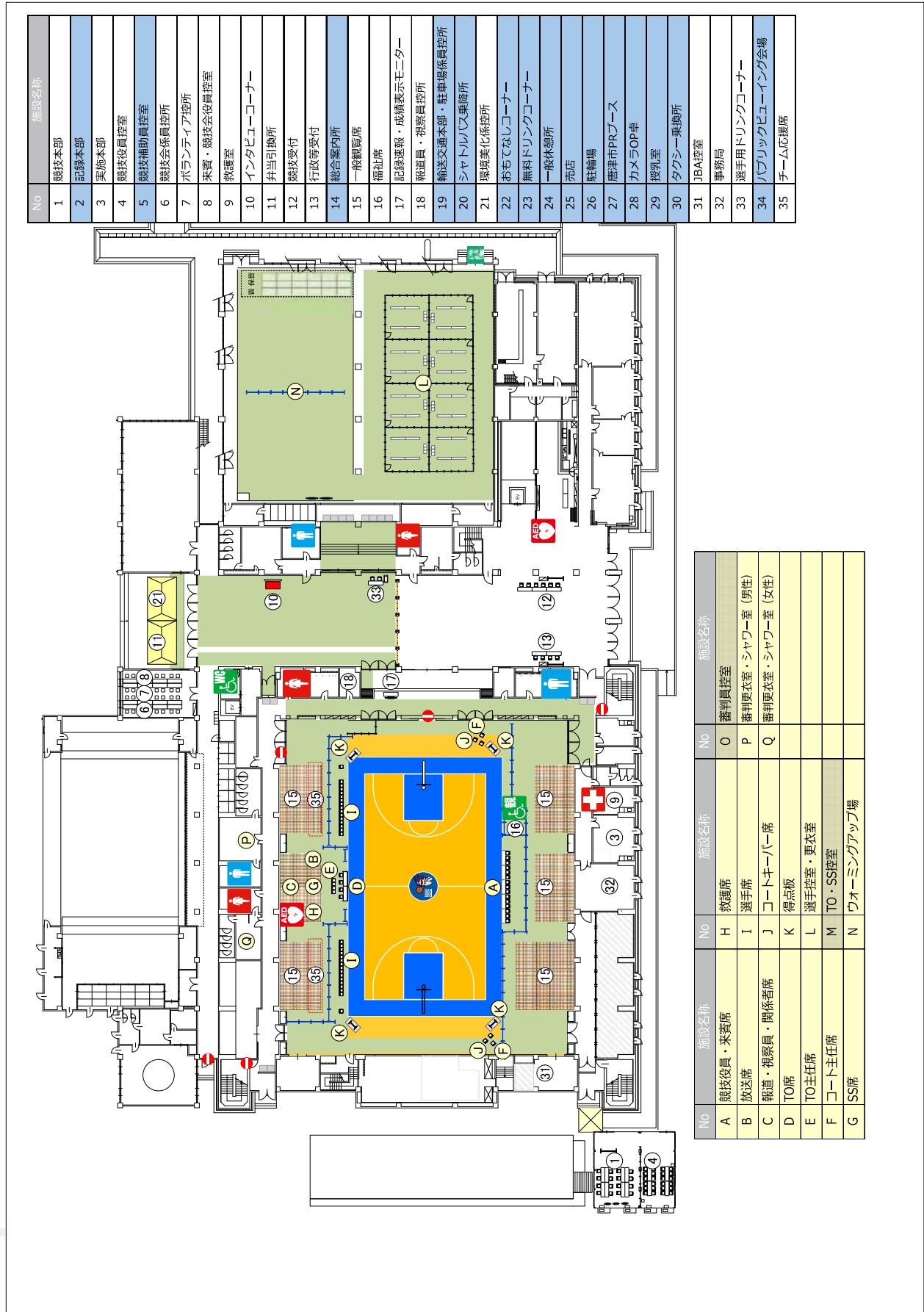
No	施設名称
1	競技本部
2	記録本部
3	実施本部
4	競技役員控室
5	競技補助員控室
6	競技係員控所
7	ボランティア控所
8	来賓・競技会役員控室
9	救護室
10	インタビュコーナー
11	弁当引換所
12	競技受付
13	行政等受付
14	総合案内所
15	一般観覧席
16	福祉席
17	記録速報・成績表示モニター
18	報道員・視察員控所
19	輸送交通本部・駐車場係員控所
20	シャトルバス乗降所
21	環境美化係控所
22	おもてなしコーナー
23	無料ドリンクコーナー
24	一般休憩所
25	売店
26	駐輪場
27	唐津市PRブース
28	カメラOP卓
29	授乳室
30	タクシー乗換所
31	JBA控室
32	事務局
33	選手用ドリンクコーナー
34	パブリックビューイング会場
35	チーム応援席



No	施設名称	No	施設名称
A	競技役員・来賓席	H	救護席
B	放送席	I	選手席
C	報道・視察員・関係者席	J	コートキーパー席
D	TO席	K	得点板
E	TO主任席	L	選手控室・更衣室
F	コート主任席	M	TO・SS控室
G	SS席	N	ウォーミングアップ場
O	審判員控室		
P	審判更衣室・シャワー室 (男性)		
Q	審判更衣室・シャワー室 (女性)		

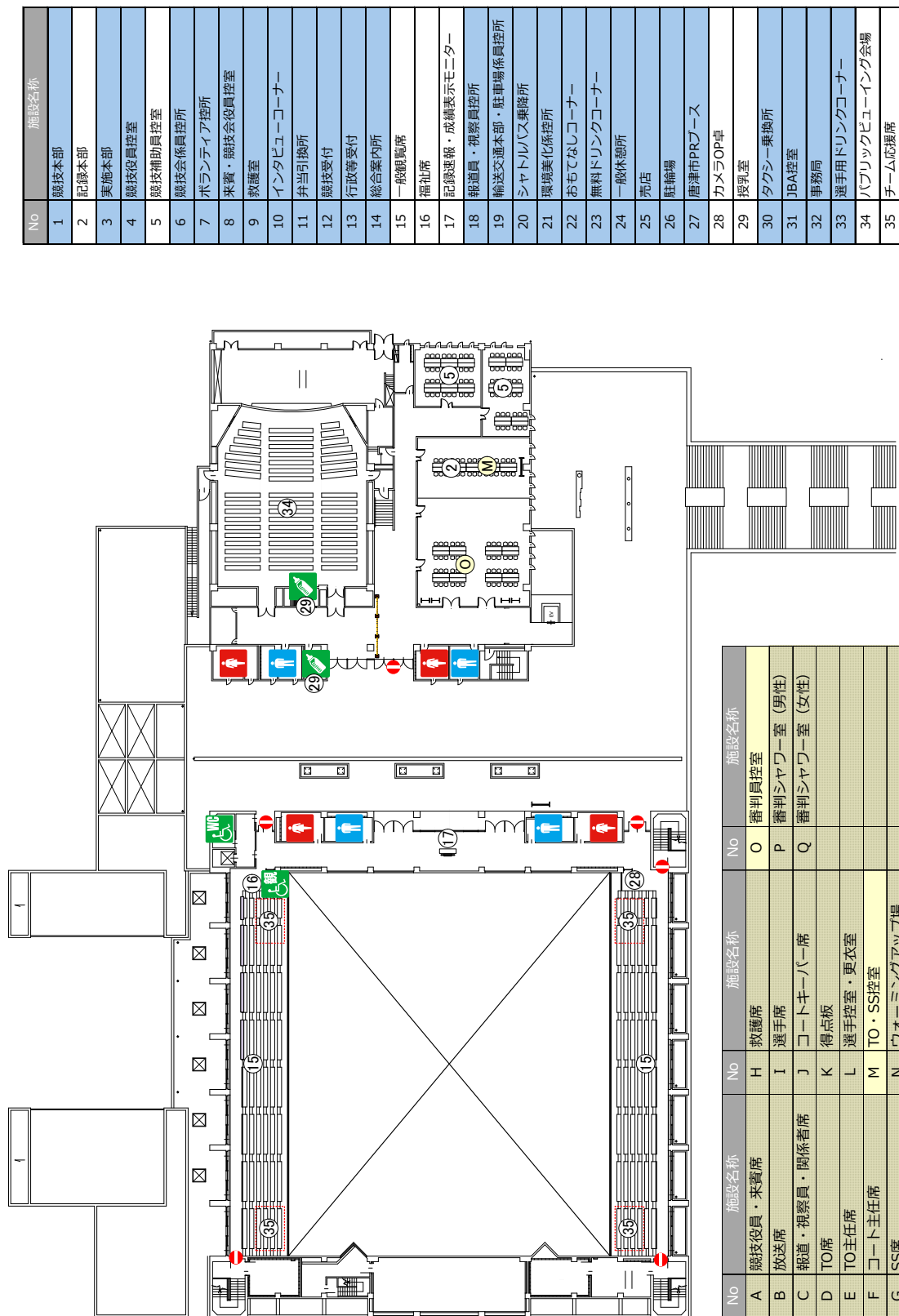


唐津市文化体育館 1 階 (1 面) 会場図





唐津市文化体育館 2 階会場図



No	施設名称
1	競技本部
2	記録本部
3	実施本部
4	競技役員控室
5	競技補助員控室
6	競技会係員控所
7	ホランディア控所
8	来賓、競技会役員控室
9	救護室
10	インタビューコーナー
11	弁当引換所
12	競技受付
13	行政等受付
14	総合案内所
15	一般観覧席
16	福祉席
17	記録速報、成績表示モニター
18	報道員、視察員控所
19	輸送交通本部、駐車場係員控所
20	シャトルバス乗降所
21	環境美化係控所
22	おもてなしコーナー
23	無料ドリンクコーナー
24	一般休憩所
25	売店
26	駐輪場
27	唐津市PRブース
28	カメラOP卓
29	授乳室
30	タグシー乗換所
31	JBA控室
32	事務局
33	選手用ドリンクコーナー
34	パブリックビューイング会場
35	チーム応援席

No	施設名称	No	施設名称	No	施設名称
A	競技役員・来賓席	H	救護席	O	審判員控室
B	放送席	I	選手席	P	審判シャワー室 (男性)
C	報道・視察員・関係者席	J	コートキーパー席	Q	審判シャワー室 (女性)
D	TO席	K	得点板		
E	TO主任席	L	選手控室・更衣室		
F	コート主任席	M	TO・SS控室		
G	SS席	N	ウォーミングアップ場		



唐津市鎮西スポーツセンター体育館周辺会場図



No	施設名称
1	競技本部・記録本部
2	実施本部
3	競技役員控室
4	競技補助員控室
5	競技会係員控所
6	ボランティア控所
7	来賓・競技会役員控室
8	救護室
9	インタビュコーナー
10	報道員・視察員控室
11	弁当引換所
12	競技受付
13	行政等受付
14	総合案内所
15	一般観覧席
16	福祉席
17	授乳室
18	記録速報・成績表示モニター
20	輸送交通本部
21	シャトルバス・タクシ―待合所
22	環境美化係控所
23	おもてなしコーナー
24	無料ドリンクコーナー
25	一般休憩所
26	売店
27	駐輪所
28	輸送交通・駐車場係員控所
29	カメラOP卓
30	選手用ドリンクコーナー
31	タクシ―乗降所
32	一般観覧者入口

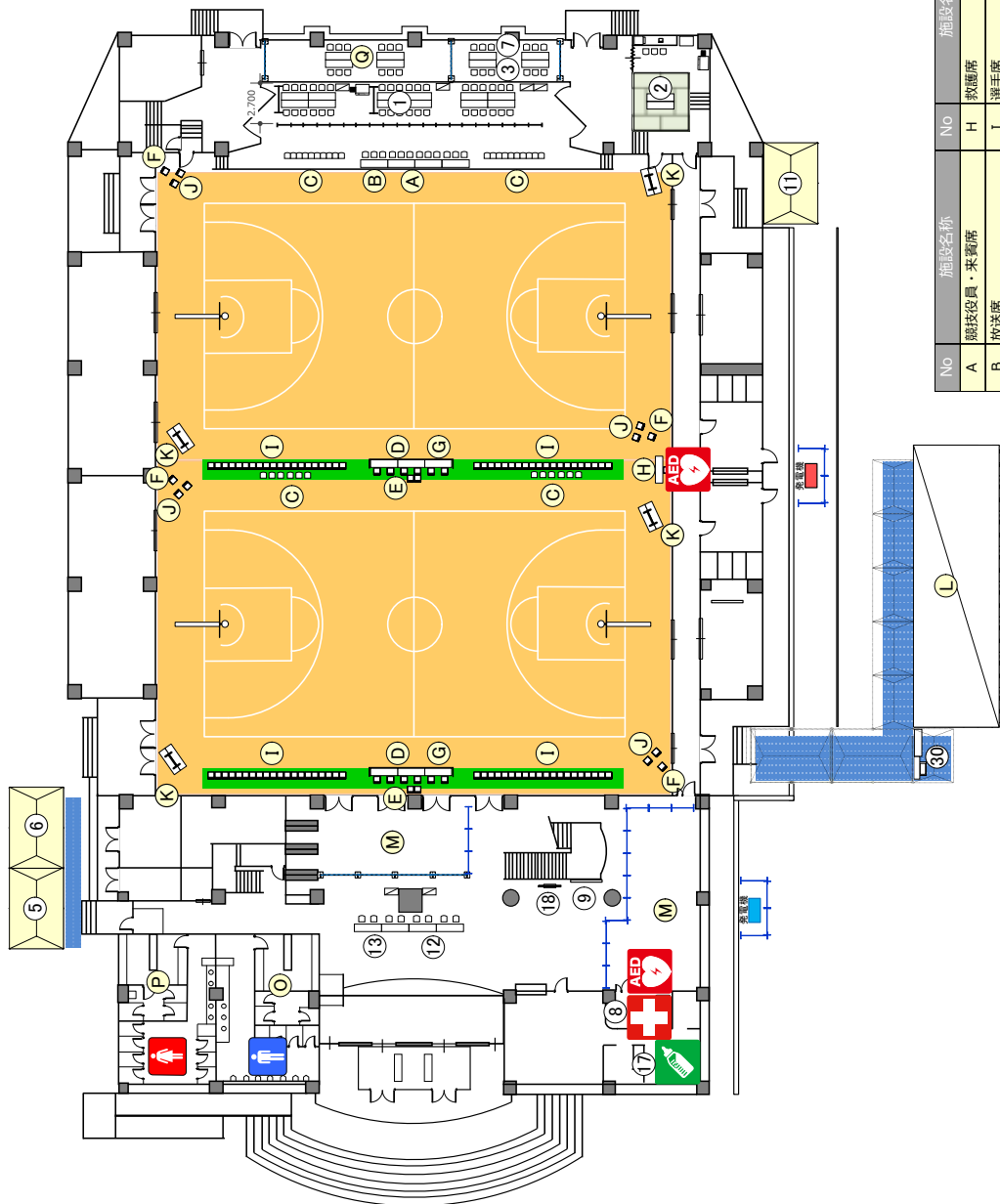




唐津市鎮西スポーツセンター体育館1階(2面)会場図



No	施設名称
1	競技本部・記録本部
2	実施本部
3	競技役員控室
4	競技補助員控室
5	競技係役員控所
6	ボランティア控所
7	来賓・競技係役員控室
8	救護室
9	インタビュコーナー
10	報道員・視察員控室
11	弁当引取所
12	競技受付
13	行政等受付
14	総合案内所
15	一般観覧席
16	福祉席
17	授乳室
18	記録速報・成績表示モニター
20	輸送交通本部
21	シャトルバス・タクシー待合所
22	環境美化係控所
23	おもてなしコーナー
24	無料ドリンクコーナー
25	一般休憩所
26	売店
27	駐輪所
28	輸送交通・駐車場係員控所
29	カメラOP卓
30	選手用ドリンクコーナー
31	タクシー乗降所
32	一般観覧者入口



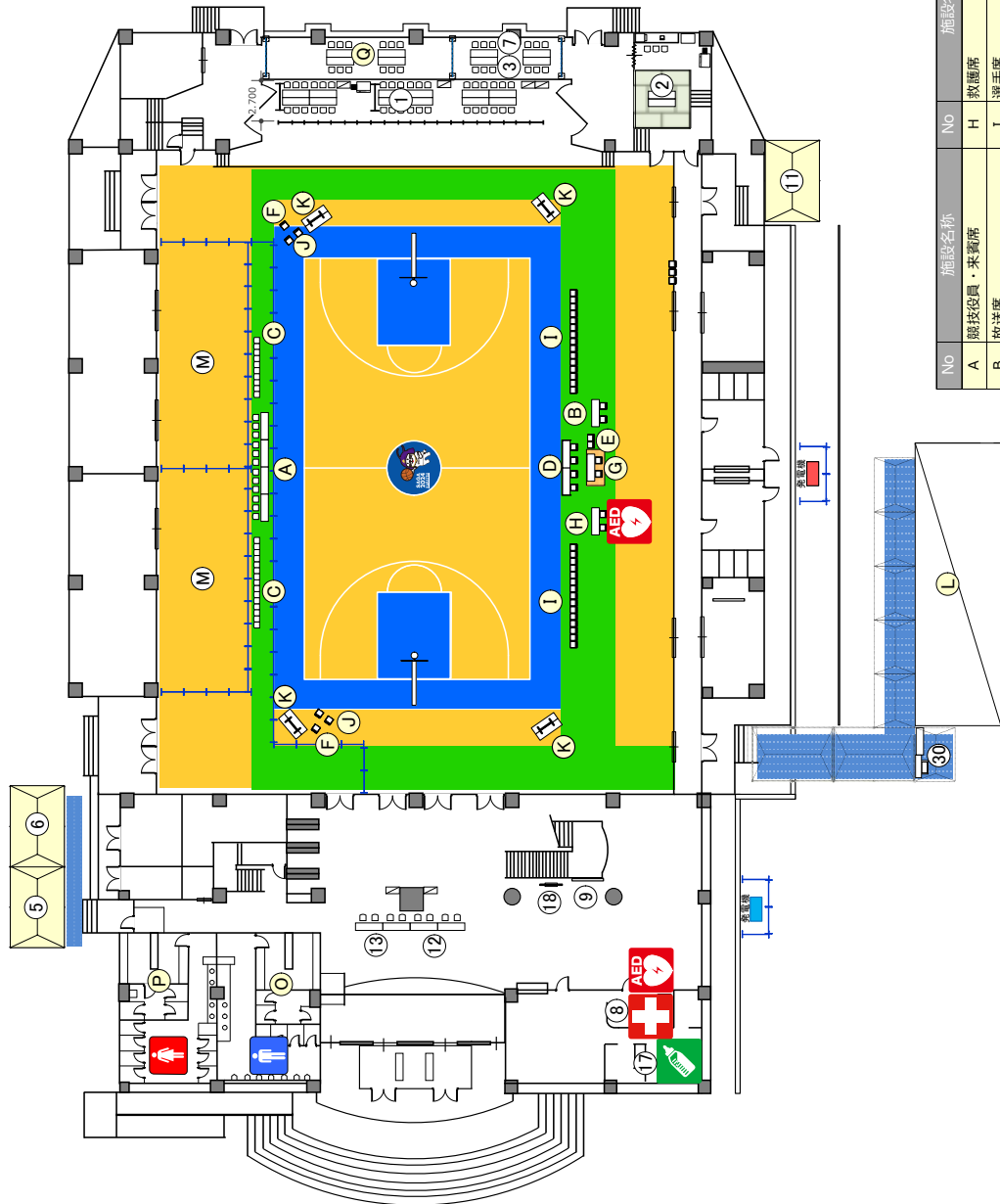
No	施設名称	No	施設名称	No	施設名称
A	競技役員・来賓席	H	救護席	O	審判シャワー・更衣室(男性)
B	放送席	I	選手席	P	審判シャワー・更衣室(女性)
C	報道・視察・関係者席	J	コートキーパー席	Q	TO・SS控室
D	TO席	K	得点板	R	チーム応援席
E	TO主任席	L	選手控室・更衣室		
F	コート主任席	M	ウォーミングアップ場		
G	SS席	N	審判控室		



唐津市鎮西スポーツセンター体育館1階（1面）会場図



No	施設名称
1	競技本部・記録本部
2	実施本部
3	競技役員控室
4	競技補助員控室
5	競技係員控室
6	ボランティア控所
7	来賓・競技会役員控室
8	救護室
9	インタビュコーナー
10	報道員・視察員控室
11	弁当引換所
12	競技受付
13	行政等受付
14	総合案内所
15	一般観覧席
16	福祉席
17	授乳室
18	記録速報・成績表示モニター
20	輸送交通本部
21	シャトルバス・タクシー符合所
22	環境美化係控所
23	おもてなしコーナー
24	無料ドリンクコーナー
25	一般休憩所
26	売店
27	駐輪所
28	輸送交通・駐車場係員控所
29	カメラOP卓
30	選手用ドリンクコーナー
31	タクシー乗降所
32	一般観覧者入口



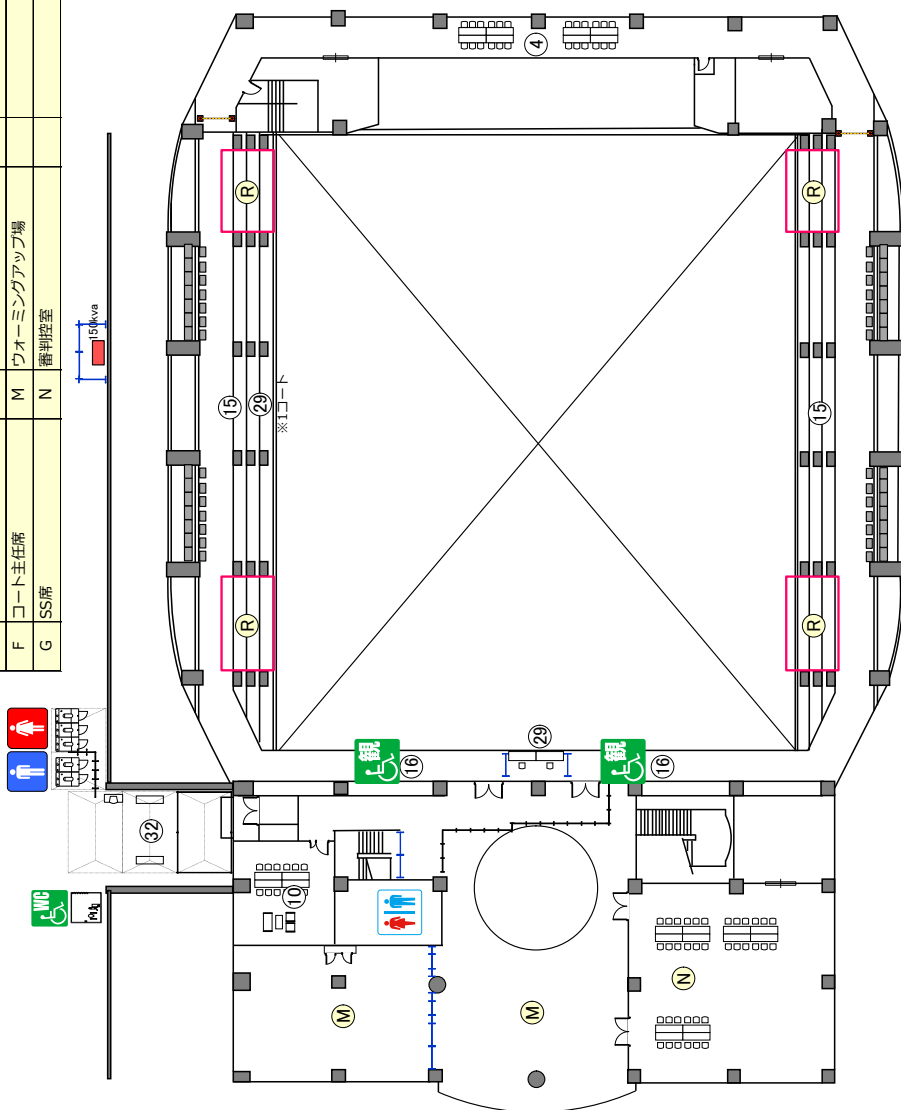
No	施設名称	No	施設名称	No	施設名称
A	競技役員・来賓席	H	救護席	O	審判シャワー・更衣室（男性）
B	放送席	I	選手席	P	審判シャワー・更衣室（女性）
C	報道・視察・関係者席	J	コートキーパー席	Q	TO・SS控室
D	TO席	K	得点板	R	チーム応援席
E	TO主務席	L	選手控室・更衣室		
F	コート主務席	M	ウォーミングアップ場		
G	SS席	N	審判控室		



唐津市鎮西スポーツセンター体育館2階会場図

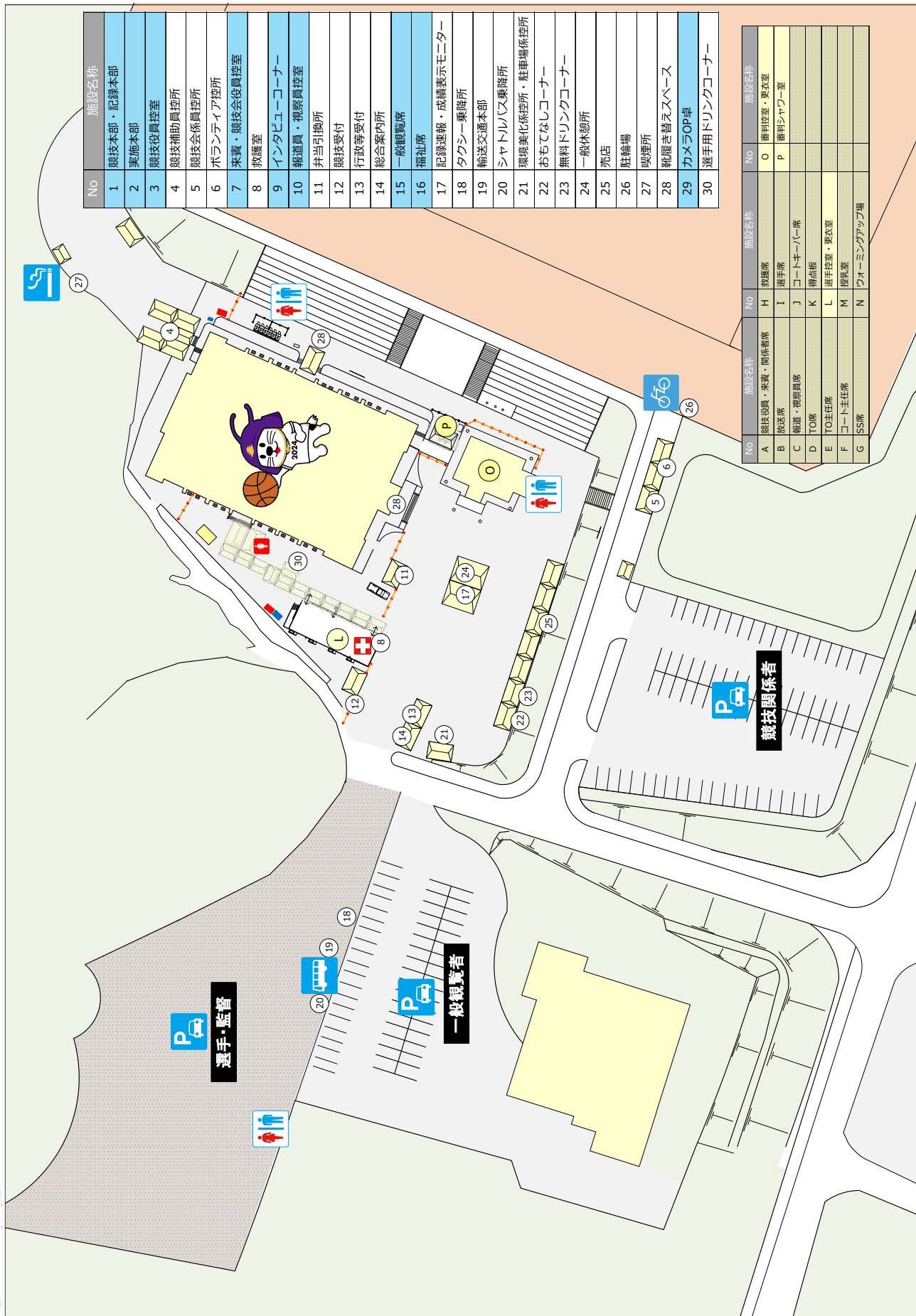
No	施設名称
1	競技本部・記録本部
2	実施本部
3	競技役員控室
4	競技補助員控室
5	競技係員控室
6	ボランティア控所
7	来賓・競技役員控室
8	救護室
9	インタビューコーナー
10	報道員・視察員控室
11	弁当引換所
12	競技受付
13	行政等受付
14	総合案内所
15	一般観覧席
16	福祉席
17	授乳室
18	記録速報・成績表示モニター
20	輸送交通本部
21	シャトルバス・タクシー待合所
22	環境美化係控所
23	おもてなしコーナー
24	無料ドリンクコーナー
25	一般休憩所
26	売店
27	駐輪所
28	輸送交通・駐車場係員控所
29	カメラOP卓
30	選手用ドリンクコーナー
31	タクシー乗降所
32	一般観覧者入口

No	施設名称	No	施設名称	No	施設名称
A	競技役員・来賓席	H	救護席	O	審判シャワー・更衣室（男性）
B	放送席	I	選手席	P	審判シャワー・更衣室（女性）
C	報道・視察・関係者席	J	コートキーパー席	Q	TO・SS控室
D	TO席	K	得点板	R	チーム応援席
E	TO主任席	L	選手控室・更衣室		
F	コート主任席	M	ウォーミングアップ場		
G	SS席	N	審判控室		





唐津市相知天徳の丘運動公園社会体育館周辺会場図

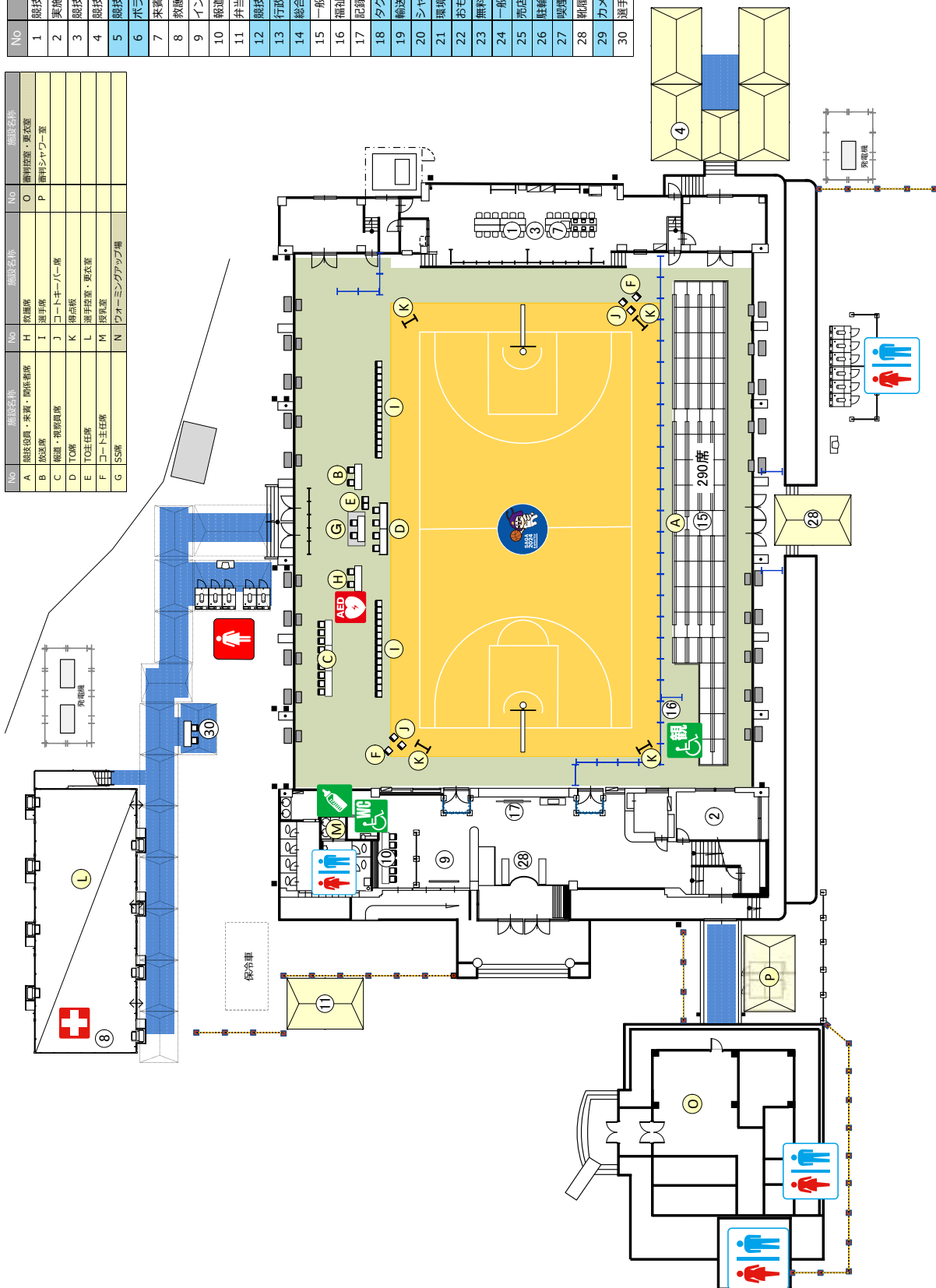




唐津市相知天徳の丘運動公園社会体育館1階会場図

No	施設名称
1	競技本部・記録本部
2	実施本部
3	競技役員控室
4	競技補助員控所
5	競技係員控所
6	ボランティア控所
7	采資・競技役員控室
8	執務室
9	インタビューコーナー
10	報道員・視察員控室
11	弁当引換所
12	競技受付
13	行政等受付
14	総合案内所
15	一般観覧席
16	福祉席
17	記録速報・成績表示モニター
18	タクシー乗降所
19	輸送交通本部
20	シャトルバス乗降所
21	環境美化係控所・駐車場係控所
22	おもてなしコーナー
23	無料ドリンクコーナー
24	一般休憩所
25	売店
26	駐輪所
27	喫煙所
28	靴履き替えスペース
29	カメラOP卓
30	選手用ドリンクコーナー

No	施設名称	No	施設名称
A	競技役員・采資・関係者席	O	審判控室・更衣室
B	放送席	P	審判シャワー室
C	報道・視察員席		
D	TOR席		
E	TO主任席		
F	コート主任席		
G	SS席		
H	救護席		
I	選手席		
J	コートキーパー席		
K	得点板		
L	選手控室・更衣室		
M	更衣室		
N	ウォーミングアップ場		

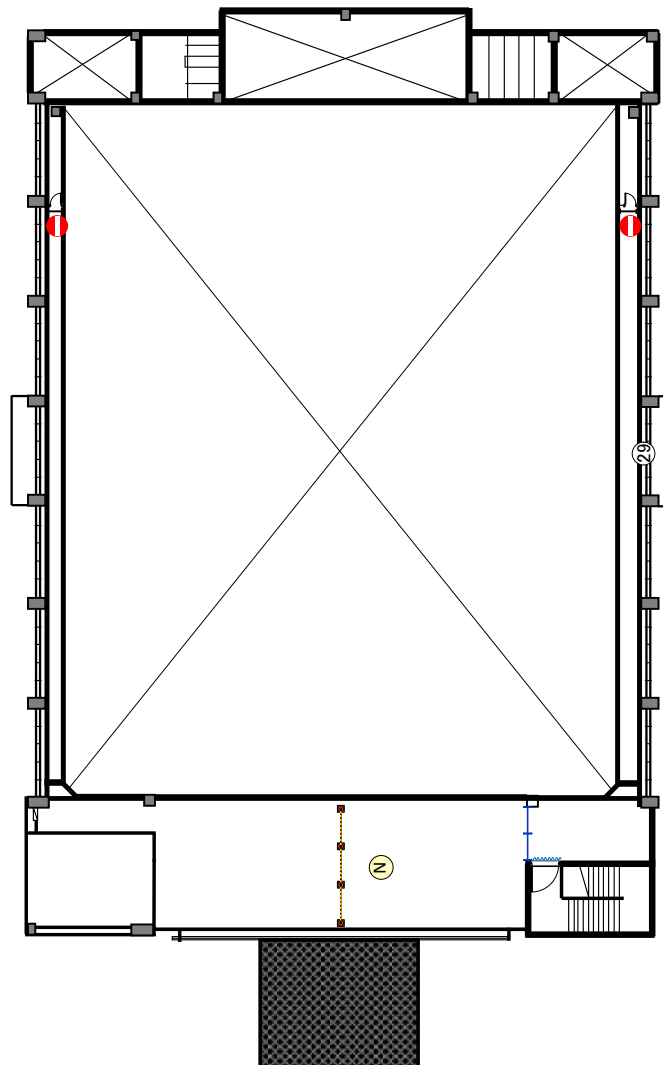




唐津市相知天徳の丘運動公園社会体育館2階会場図

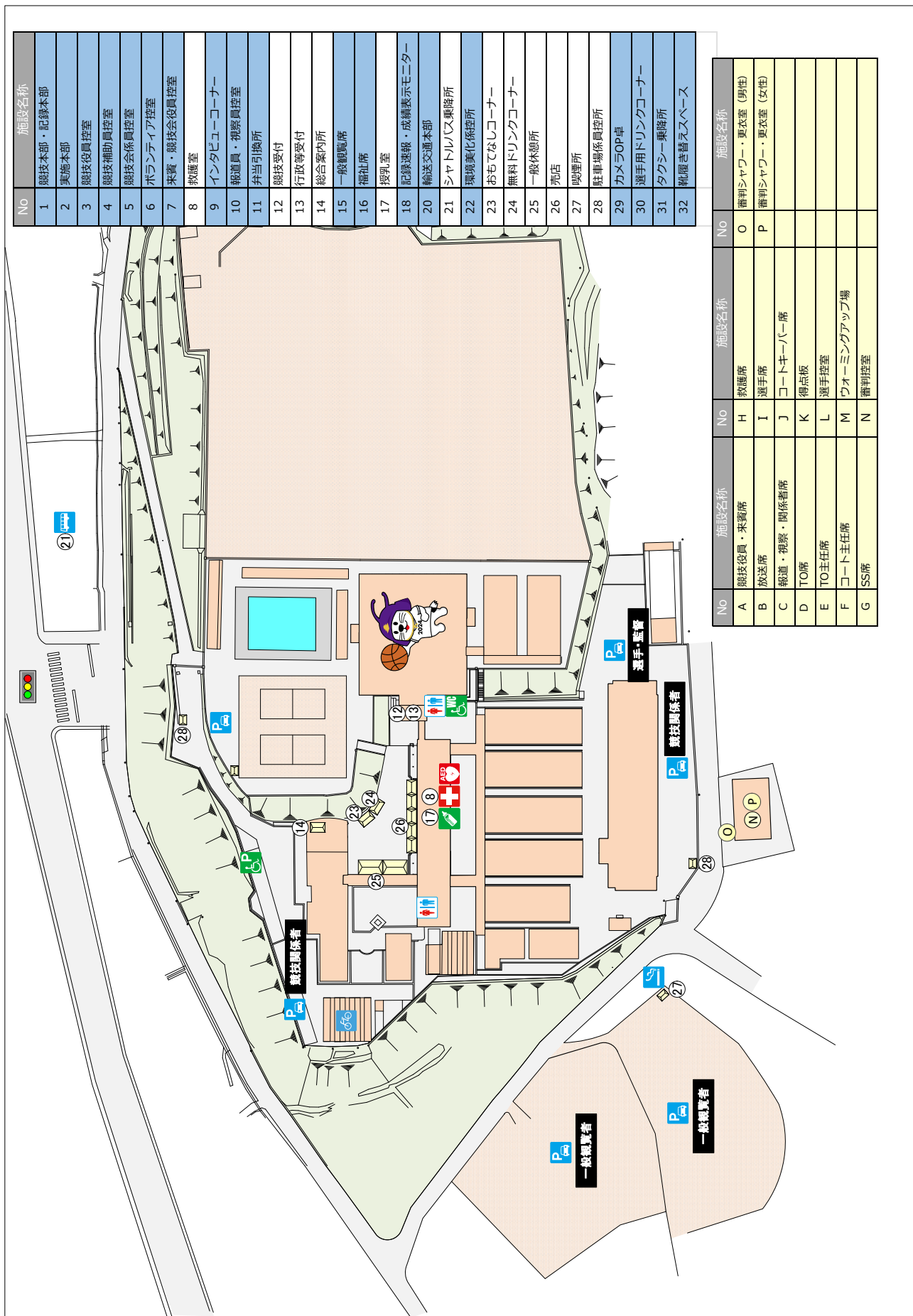
No	施設名称
1	競技本部・記録本部
2	実施本部
3	競技役員控室
4	競技補助員控所
5	競技係員控所
6	ボランティア控所
7	来賓・競技役員控室
8	救護室
9	インタビュコーナー
10	報道員・視察員控室
11	弁当引換所
12	競技受付
13	行政等受付
14	総合案内所
15	一般観覧席
16	福祉席
17	記録速報・成績表示モニター
18	タクシー乗降所
19	輸送交通本部
20	シャトルバス乗降所
21	環境美化係控所・駐車場係控所
22	おもてなしコーナー
23	無料ドリンクコーナー
24	一般休憩所
25	売店
26	駐輪所
27	喫煙所
28	靴履き替えスペース
29	カメラOP卓
30	選手用ドリンクコーナー

No	施設名称	No	施設名称
A	競技役員・来賓・関係者席	H	救護席
B	放送席	I	選手席
C	報道・視察員席	J	コートキーパー席
D	TO席	K	得点板
E	TO主任席	L	選手控室・更衣室
F	コート主任席	M	授乳室
G	SS席	N	ウォーミングアップ場





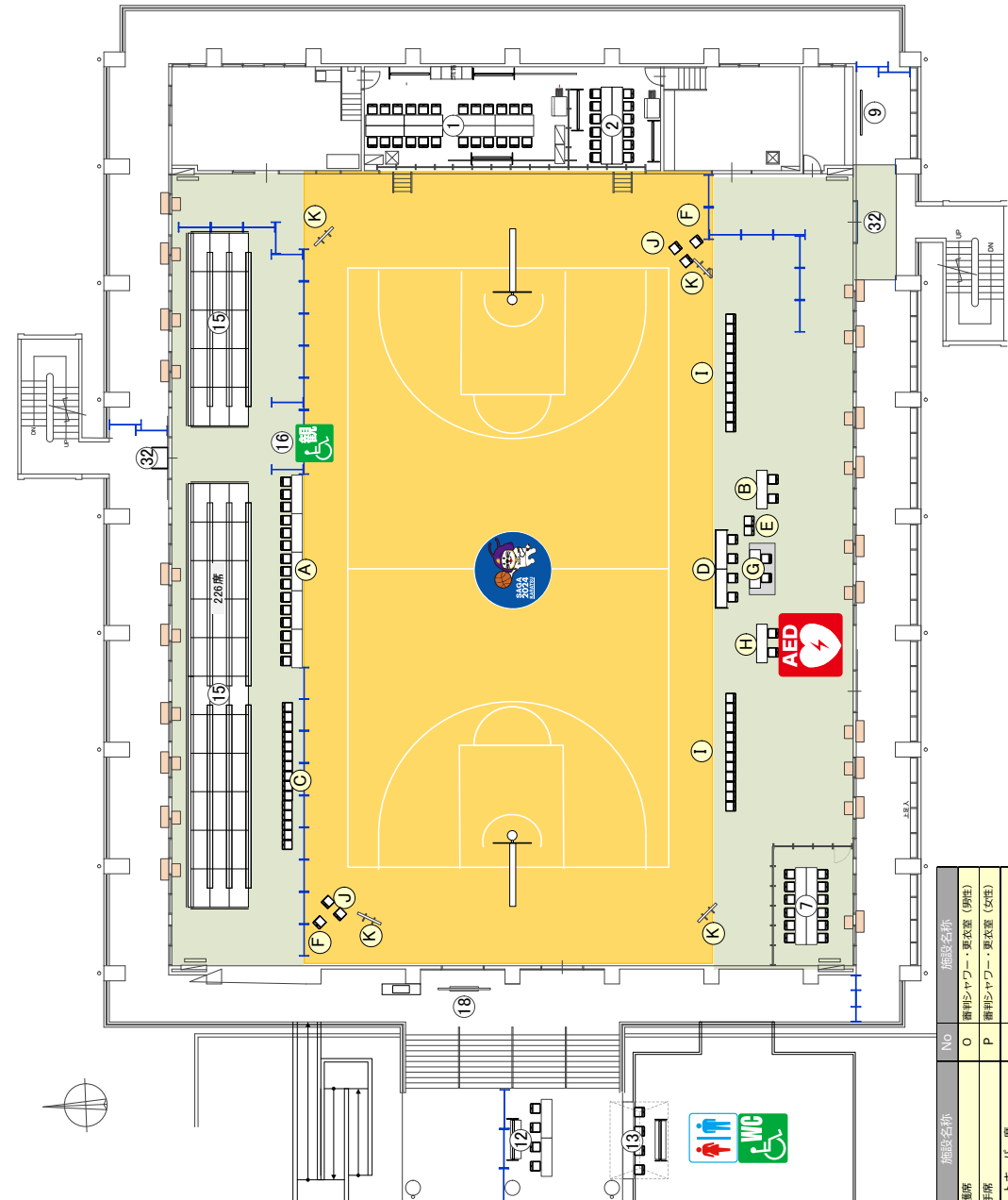
佐賀県立唐津工業高等学校体育館周辺会場図





佐賀県立唐津工業高等学校体育館1階会場図

No	施設名称
1	競技本部・記録本部
2	実施本部
3	競技役員控室
4	競技補助員控室
5	競技会係員控室
6	ボランティア控室
7	来賓・競技会役員控室
8	救護室
9	インタビュコーナー
10	報道員・視察員控室
11	弁当引換所
12	競技受付
13	行政等受付
14	総合案内所
15	一般観覧席
16	福祉席
17	授乳室
18	記録速報・成績表示モニター
20	輸送交通本部
21	シャトルバス乗降所
22	環境美化係控室
23	おもてなしコーナー
24	無料ドリンクコーナー
25	一般休憩所
26	売店
27	喫煙所
28	駐車場係員控室
29	カメラOP卓
30	選手用ドリンクコーナー
31	タグシー乗降所
32	靴履き替えスペース

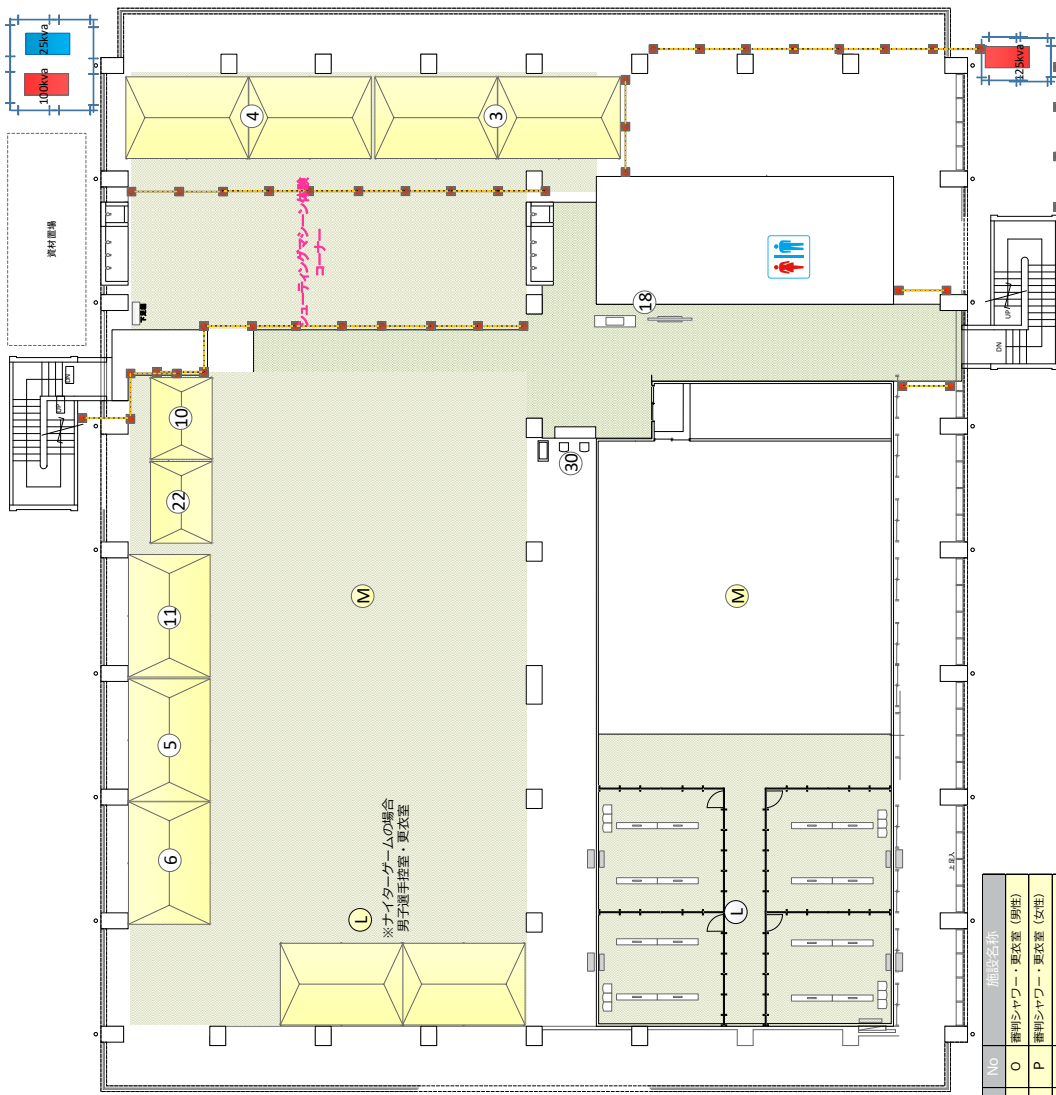


No	施設名称	No	施設名称	No	施設名称
A	競技役員・来賓席	H	救護席	O	審判シャワー・更衣室 (男性)
B	放送席	I	選手席	P	審判シャワー・更衣室 (女性)
C	報道・視察・関係者席	J	コートキーパー席		
D	TO席	K	得点板		
E	TO主任席	L	選手控室		
F	コート主任席	M	ウォーミングアップ場		
G	SS席	N	審判控室		

PROJECT:	SAGA2024国スポ・全階入浴唐津市実行委員会	SUBJECT:	SAGA2024		
				SAGA2024競技別 本大会 バスケットボール競技 仮設物配置計画	
				佐賀県立唐津工業高等学校 体育館1F	
		SCALE:	1/200		0826
		SIZE:	A3		
				DAY: 2024.8.07 2024.8.26	
				2024.7.03 2024.8.24	
				2024.6.12 2024.8.19	



佐賀県立唐津工業高等学校体育館ピロティ会場図

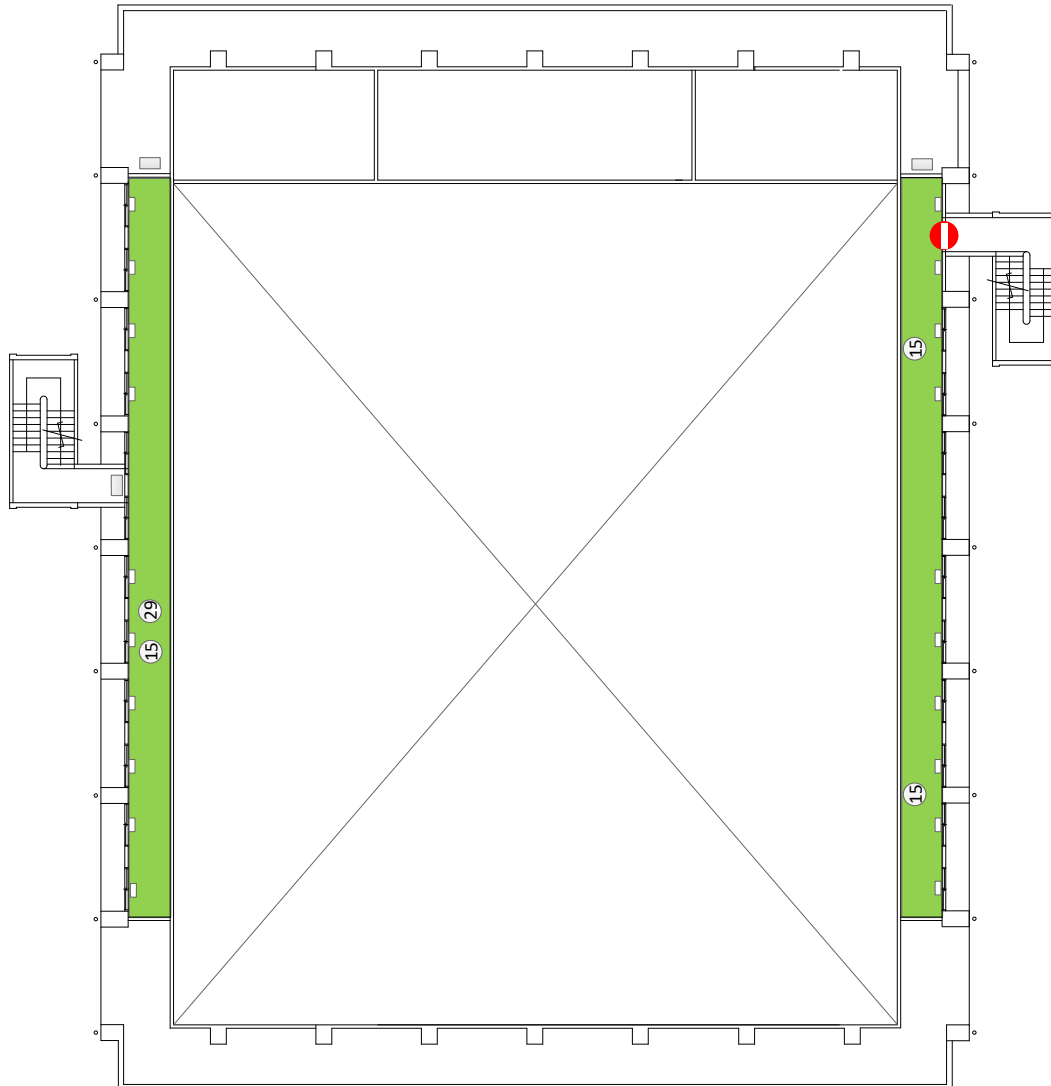


No	施設名称
1	競技本部・記録本部
2	実施本部
3	競技役員控室
4	競技補助員控室
5	競技会係員控室
6	ボランティア控室
7	来賓・競技会役員控室
8	救護室
9	インタビュースタッフ
10	報道員・視察員控室
11	弁当引換所
12	競技受付
13	行政等受付
14	総合案内所
15	一般観覧席
16	福祉席
17	授乳室
18	記録速報・成績表示モニター
20	輸送交通本部
21	シャトルバス乗降所
22	環境美化係控室
23	おちてなしコーナー
24	無料ドリンクコーナー
25	一般休憩所
26	売店
27	喫煙所
28	駐車場係員控室
29	カメラOP卓
30	選手用ドリンクコーナー
31	タクシー乗降所
32	靴履き替えスペース

No	施設名称	No	施設名称
A	競技役員・救護席	H	救護席
B	放送席	I	選手席
C	報道・視察・関係者席	J	コートキーパー席
D	TO席	K	得点板
E	TO主任席	L	選手控室
F	コート主任席	M	ウォーミングアップ場
G	SS席	N	審判控室
		O	審判シャワー・更衣室 (男性)
		P	審判シャワー・更衣室 (女性)



佐賀県立唐津工業高等学校体育館2階会場図



No	施設名称
1	競技本部・記録本部
2	実施本部
3	競技役員控室
4	競技補助員控室
5	競技係員控室
6	ボランティア控室
7	来賓・競技会役員控室
8	救護室
9	インタビューコーナー
10	報道員・視察員控室
11	弁当引換所
12	競技受付
13	行政等受付
14	総合案内所
15	一般観覧席
16	福祉席
17	授乳室
18	記録速報・成績表示モニター
20	輸送交通本部
21	シャトルバス乗降所
22	環境美化係控室
23	おもてなしコーナー
24	無料ドリンクコーナー
25	一般休憩所
26	売店
27	喫煙所
28	駐車場係員控室
29	カメラOP卓
30	選手用ドリンクコーナー
31	タクシー乗降所
32	靴履き替えスペース



関係機関連絡先一覧

【大会関係】

名称	住所	電話番号
SAGA2024国スポ・全障スポ 唐津市実行委員会 (唐津市スポーツ局 国スポ・全障スポ総務課内)	唐津市南城内1-1 大手口センタービル5階	0955- 53-7108

【警察・消防】

名称	住所	電話番号
唐津警察署	唐津市二タ子 3丁目1番5号	0955- 72-2101
唐津市消防本部	唐津市二タ子 3-2-46	0955- 72-4146

【医療救護】

名称	住所	電話番号
唐津市救急医療センター (内科・外科) 日祝 9:00~21:00	唐津市千代田町 2566-11	診療時間内 0955-75-5199 診療時間外 0955-75-5193
河畔病院	唐津市松南町 2-55	0955-77-2611
唐津赤十字病院	唐津市和多田 2430	0955-72-5111
済生会唐津病院	唐津市元旗町 817	0955-73-3175
唐津第一病院	唐津市朝日町 1071-4	0955-72-1212
唐津市民病院きたはた	唐津市北波多徳須恵 1424-1	0955-64-2611
(一社) 唐津東松浦医師会 HP	http://www.karatsu.saga.med.or.jp/	



【公共交通機関】

分類	名称	住所	電話番号
鉄道	JR 唐津駅	唐津市新興町 2 9 3 5-1	0955-72-5801
タクシー	昭和自動車株式会社 タクシー事業部	唐津市和多田用尺 5-2	0120-37-1235 0955-74-1234
	唐津観光タクシー株式会社	唐津市西大島町 2 4 3-3	0955-72-4141
	からつタクシー株式会社	唐津市ニタ子 3 丁目 1-1	0955-72-4222
	温泉交通株式会社 タクシー事業部	唐津市鏡 4 7 6 9-8	0955-70-5555
	有限会社 鎮西タクシー	唐津市鎮西町名護屋 8 2 0-1 5	0955-82-2121
	株式会社 玄海タクシー	東松浦郡玄海町大字新田 1 8 0 5-2	0955-52-2222

【輸送センター】

名称	電話番号
輸送交通本部	050-8882-8246





競技会場

名称	所在地	電話番号
唐津市文化体育館	唐津市和多田大土井 1-1	0955-73-2888
鎮西スポーツセンター体育館	唐津市鎮西町打上 2571 番地 3	0955-82-6111
相知天徳の丘運動公園社会体育館	唐津市相知町相知 2406 番地 4	0955-62-4128
佐賀県立唐津工業高等学校体育館	唐津市石志字中ノ尾 3072 番 1	





練習会場

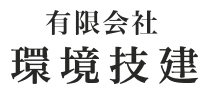
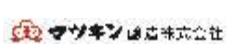
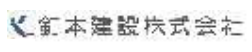
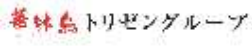
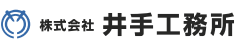
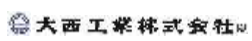
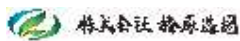
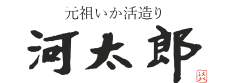
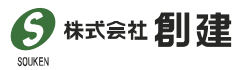
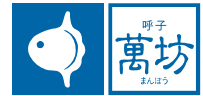
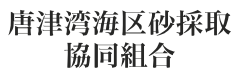
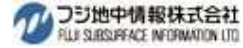
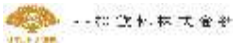
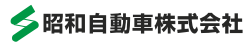
名称	所在地
唐津市立第一中学校	唐津市町田1丁目4-1
唐津市立北波多中学校	唐津市北波多徳須恵303-365
唐津市呼子スポーツセンター体育館	唐津市呼子町呼子3972
唐津市立相知中学校	唐津市相知町相知2482
唐津市立海青中学校	唐津市鎮西町横竹838-9
佐賀県立唐津西高等学校	唐津市町田1992





協賛企業の紹介

私たちは、SAGA 2024 国スポ・全障スポ唐津市開催競技を応援しています



NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、
「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、
また誰に対してであっても、スポハラは起こりえます。



Japanese
Olympic
Committee



スポーツ庁
この活動は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施しています

『スポハラ』 根絶に向けた取り組み



JSPO
Japan Sport Association

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント

(暴力・暴言・ハラスメントなど) に、

みんなが『NO!』と言う社会を目指して



ぼうりよくこういとうそうだんまどぐち
スポーツにおける暴力行為等相談窓口

相談員



りようかのう
どなたでもご利用可能!

きがる そうだん
お気軽にご相談ください

スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・
スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書»



JSPO事業についてはこちら»»»JSPO事業概要パンフレット「スポーツと、望む未来へ。」



『スポハラ』根絶に向けた取り組み



JSPO
Japan Sport Association

グッドコーチとして適切に対応するための動画・ワークブックの公開



JSPO グッドコーチ



スポーツ現場におけるハラスメント防止動画の公開



JSPO ハラスメント防止



「NO！スポハラ」活動に関する各種広報資料・動画の公開

＜過去開催した研修会等の動画公開＞



＜ポスター・ロゴ等広報ツール＞



「NO！スポハラ」活動特設サイトにて公開中！

アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組めます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

公益財団法人 日本オリンピック委員会 公益財団法人 日本スポーツ協会 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 一般社団法人 大学スポーツ協会
公益財団法人 全国高等学校体育連盟 公益財団法人 日本中学校体育連盟 独立行政法人 日本スポーツ振興センター



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。



JSPPO

Japan Sport Association

スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、JAPAN GAMES を応援しています。



Otsuka

大塚製薬



Mizuno

三井住友海上

MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ

時事通信

SAGA 2024 国ス ポ 会場地

全障ス ポ



玄海町

- 相撲

大町町

- 銃剣道
- ▲ ウォーキング

小城市

- バレーボール
- ハンドボール
- ソフトボール
- ◆ バレーボール 精神

伊万里市

- 水泳(オープンウォータースイミング)
- ホッケー
- バレーボール(ビーチバレーボール)
- 軟式野球
- ◆ フライングディスク 身体 知的

基山町

- 卓球
 - パワーリフティング
 - ▲ 草スキー
 - ◆ 卓球 身体 知的 精神
 - 卓球バレー
- ※サウンドテーブルテニスを含む

みやき町

- バレーボール
- ソフトボール

多久市

- 弓道
- スポーツクライミング

江北町

- ソフトボール
- ▲ 3B体操

有田町

- ウエイトリフティング
- 軟式野球
- ▲ 皿かぶり競走

唐津市

- バスケットボール
 - セーリング
 - ソフトテニス
 - 軟式野球
 - バドミントン
 - トライアスロン
 - 綱引
 - ▲ スケートボード
 - ▲ 滝登り
 - ▲ ユニカール
- ◆ バスケットボール 知的
 - ◆ 車いすバスケットボール 身体
 - パラサーフィン

嬉野市

- レスリング
 - 軟式野球
 - なぎなた
 - 武術太極拳
 - ▲ スポーツチャンバラ
- ◆ ボッチャ 身体
 - 電動車椅子サッカー

鹿島市

- 軟式野球
- アーチェリー
- グラウンド・ゴルフ
- ▲ さわやかグラウンド・ゴルフ
- ▲ バッコー
- ◆ アーチェリー 身体

太良町

- ソフトボール
- ▲ マリンスポーツ
- ◆ ソフトボール 知的

白石町

- ソフトボール
- ▲ ソフトバレーボール
- ◆ グランドソフトボール 身体

武雄市

- 自転車(トラックレース)
- 軟式野球
- ゴルフ
- エアロビック
- ▲ スポーツウエルネス吹矢
- ▲ チャレンジ・ザ・ゲーム
- スポーツウエルネス吹矢

佐賀市

- 陸上競技
 - 水泳(競泳、飛込、水球、アーティスティックスイミング)
 - サッカー
 - テニス
 - ローイング
 - バレーボール
 - 体操(競技、新体操、トランポリン)
 - フェンシング
 - 柔道
 - ライフル射撃(25m)
 - ラグビーフットボール
 - カヌー(スプリント)
 - クレー射撃
 - ボウリング
- ▼ 高等学校野球(硬式)
 - バウンドテニス
 - ▲ 合気道
 - ▲ スカットボール
 - ▲ パークゴルフ
 - ▲ ビリヤード
 - ▲ ラダーゲッター
 - ▲ ロープ・ジャンプ・X
 - ◆ 陸上競技 身体 知的
 - ◆ 水泳 身体 知的
 - ◆ ボウリング 知的
 - ◆ バレーボール 身体
 - ウォーキングフットボール
 - ソーシャルフットボール



- 国ス ポ 正式競技
- ▲ 国ス ポ デモンストレーションスポーツ
- ▼ 国ス ポ 特別競技
- ◆ 全障ス ポ 正式競技
- 国ス ポ 公開競技
- 全障ス ポ オープン競技

県外開催

- 自転車…… 大分県日田市
- ライフル射撃…… 大分県由布市(50m、10m、ビームライフル、ビームピストル)
- 馬術…… 兵庫県三木市
- カヌー(スラローム、ワイルドウォーター)…… 鹿児島県湧水町

競技記録結果・動画配信に関する案内

○国スポの観覧・観戦に関するお問い合わせ

SAGA2024 実行委員会の大会お問い合わせ窓口情報

コールセンター：0120-95-6439（平日 9：00～18：00）

○動画配信（国スポチャンネル）

<https://japangamestv.japan-sports.or.jp/>



（国スポチャンネル）

○競技結果について（案内期間 令和6年8月26日(月)～12月13(金)）

PC・スマートフォン

<https://kirokukensaku.net/5NS24/index.html>



（PC・スマホ）



（フューチャーホン）

フューチャーホン（ガラケー）

<http://kirokukensaku.net/5NS24/mob/index.html>

○【SAGA2024 国スポ唐津市 SNS 関係はこちらから】



SAGA2024
KARATSU



X



Instagram



Facebook

SAGA2024 国スポ・全障スポ 唐津市実行委員会

佐賀県唐津市南城内 1 番地 1 大手口センタービル5階

[TEL:0955-53-7176](tel:0955-53-7176) FAX：0955-75-2289

2025 年は滋賀県開催！！



来年は滋賀県大津市で
会いましょう！！



大津市マスコットキャラクター
おつ光ルくん

この事業は、全国の皆様から贈られた「ふるさと寄付金」を
活用して実施しています。